

職域における資産形成・金融経済教育等  
に関する調査(2024年8月調査)  
(基本集計)

令和6年度 研究報告書

令和6(2024)年11月

公益財団法人 年金シニアプラン総合研究機構

〒108-0074 東京都港区高輪1丁目3番13号 NBF 高輪ビル

TEL:03-5793-9411

FAX:03-5793-9413

URL:<http://www.nensoken.or.jp>

目次

資産形成を社会実装するための長期研究チーム 名簿	1
<b>第1章 調査実施概要</b>	<b>3</b>
1 調査の趣旨及び目的	3
2 調査対象	4
3 調査内容	5
4 調査方法	6
<b>第2章 調査結果</b>	<b>8</b>
1 スクリーニング調査	8
2 本調査	14
(1) スクリーニング調査の調査項目	14
(2) 本調査の調査項目	20
家族	20
収入・仕事	24
定年とリタイアメントプランニング	28
確定拠出年金（企業型DC、iDeCo）	43
資産形成、投資	60
<b>【資料】調査票</b>	<b>76</b>

## 資産形成を社会実装するための長期研究チーム 委員名簿

氏名 所属・役職

(座長)

幸田 博人 京都大学経営管理大学院特別教授

(委員、五十音順)

伊藤 雅子 アセットマネジメントOne未来をはぐくむ研究所長

沼田 優子 明治大学専門職大学院グローバル・ビジネス研究科専任教授

宮下 恵子 ゆうちょ財団貯蓄経済研究部主任研究員

山口 由紀子 相模女子大学人間社会学部教授

横田 恵一 NEC企業年金基金企画グループマネージャー

(事務局)

板谷 英彦 年金シニアプラン総合研究機構 専務理事

仲津留 隆 年金シニアプラン総合研究機構 審議役

矢部 信 年金シニアプラン総合研究機構 特任研究員

嶋津 基 年金シニアプラン総合研究機構 主任研究員・参事

(事務局・運営協力)

ティー・ロウ・プライス・ジャパン

アセットマネジメント One 未来をはぐくむ研究所

(オブザーバー)

金融庁

厚生労働省

企業年金連合会

国民年金基金連合会

## サーベイ素案作成チーム※ 委員名簿

氏名 所属・役職

(代表)

宮下 恵子 ゆうちよ財団貯蓄経済研究部主任研究員

(委員、五十音順)

村井 幸博 アセットマネジメントOne未来をはぐくむ研究所主任研究員

横川 雄祐 ティー・ロウ・プライス・ジャパン 機関投資家アドバイザー  
一部リレーションシップ・マネジャー

※ サーベイ素案作成チームは、資産形成を社会実装するための長期研究チームの内部チームであり、職域における資産形成・金融教育等に関する調査の調査票及び報告書の素案作成を担当した。

# 第1章 調査実施概要

## 1 調査の趣旨及び目的

現在わが国では、政府の「資産所得倍増プラン（2022年11月）」の策定を起点に、NISAの抜本的な拡充、金融経済教育の充実、金融機関等の顧客本位の業務運営の確保などの施策が盛り込まれ推進されてきた。さらに、インベストメントチェーンの機能発揮のため、昨年12月には「市場制度ワーキング・グループ・資産運用に関するタスクフォース報告書」が公表され、政府においては報告書で示された施策等も盛り込んだ「資産運用立国実現プラン」が取りまとめられた。このように国民の資産形成は、貯蓄から投資へと転換し、資産所得と経済成長の好循環実現のための政策的な取組みが本格化している。急速な人口減少社会の到来や少子高齢化のもとで、国民一人ひとりに高齢期の所得確保のための資産形成が求められているからである。今後、こうした国民の資産形成に係る取組みの社会実装化は極めて重要なテーマであるが、国民生活に定着し根付くまでには、いろいろなハードルがあると考えられる。

こうした中、本年3月に、金融関係者や有識者で構成した「資産形成を社会実装するための長期研究チーム」が発足された。その目的は、資産形成に関する調査の実施、実践的な課題に関する継続的な研究・報告とその成果の社会への発信・還元、健全な投資文化の育成と浸透を通じた国民の長期的な資産形成に資する行動変容の促進、そして何よりも資産形成を社会実装するための一助となることである。

本チームでは、最初に、本調査において、資産形成に関する金融教育の機会を提供する場として、主要な役割が期待される「職域」に着目し、企業型確定拠出年金（企業型DC）の加入者を調査対象とした。さらに企業型とは加入契機を異にし、より主体的に資産形成に取り組むと考えられる個人型確定拠出年金（iDeCo）の加入者も調査対象として、それぞれの資産形成に対する意識と行動の現状や違いを明らかにすることとした。現行の投資教育をどのように改善すれば、将来の行動変容につながる可能性があるのかについて把握したいと考えたからである。また、アメリカは日本よりもDCが普及し、資産形成に関わるアドバイザーが一般化している。そこでアメリカの先行研究との比較可能な設問を取り入れ、日米における資産形成に対する意識と行動の違いを明らかにしたいと考えた。

まずは、本調査の基本データを広く提供したいと考え、今回、基本集計としてのデータの公表を行う。こうしたデータは今まで十分には提供されてこなかったことから、相応に意義のあるものと考えている。

今後は、本調査で得られた知見をもとに、職域における課題を検討していくことで、更なる資産形成に向けた取組みを広げていく観点から、何らかのインプリケーションを提供したいと考えている。来春には、本調査の最終報告を取りまとめる予定である。

## 2 調査対象

本調査の対象者は、確定拠出年金に現在加入し、掛金が継続して拠出されている者である。確定拠出年金には、企業単位で実施し、実施企業の従業員が原則全員加入する「企業型」と、国民年金基金連合会が実施し、個人が任意に加入する「個人型」があるが、本調査では「企業型」「個人型」双方の加入者を調査対象としている。

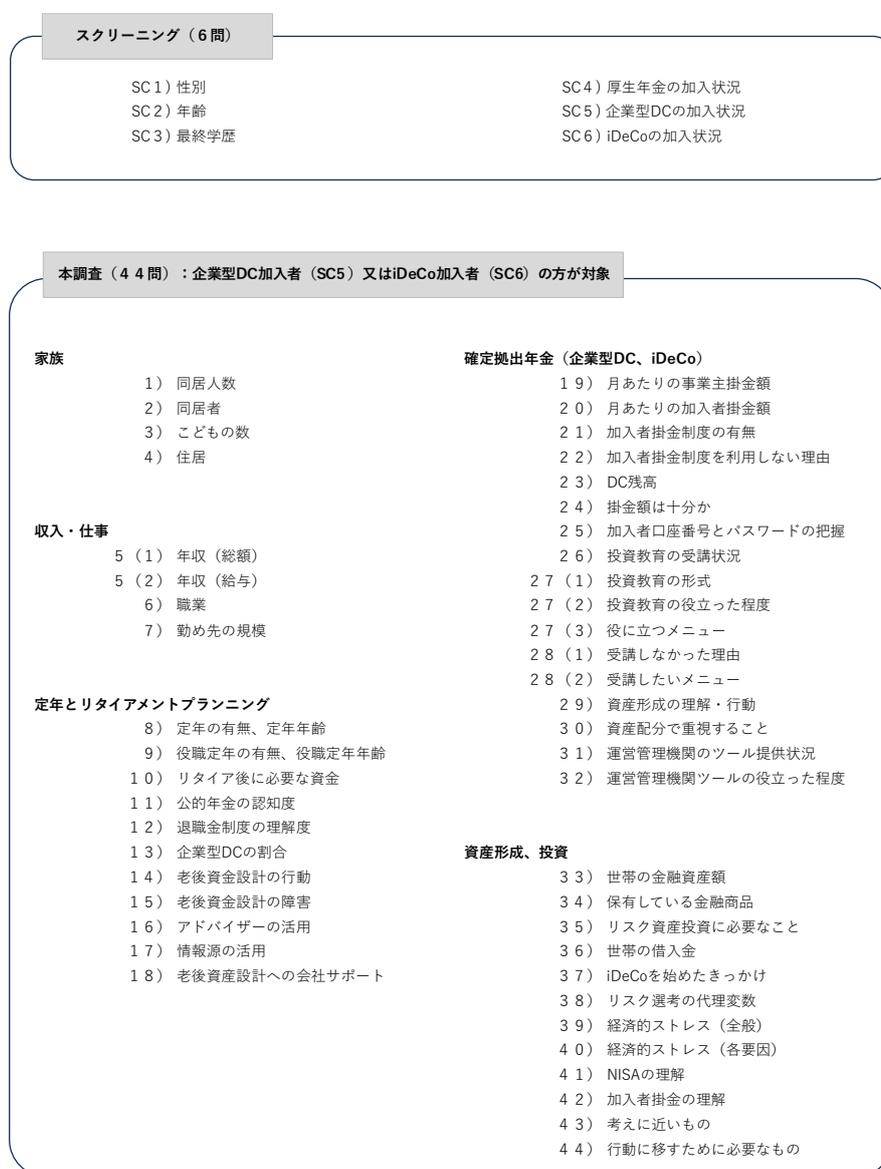
なお、以下本稿においては、企業型確定拠出年金を「企業型DC」と呼び、また個人型確定拠出年金はその愛称をとって「iDeCo」（イデコ）と呼ぶこととする。

### 3 調査内容

本調査における設問の数はスクリーニング調査6問と本調査44問である。

本調査における調査内容は、回答者の属性（性別、年齢、学歴、仕事、厚生年金・確定拠出年金の加入状況、家族、年収）のほか、企業型DCやiDeCoについての状況（掛金額、投資教育）、勤めている企業での退職給付制度の状況、老後のための資産形成状況などであり、設問の構成は図表1-1のとおりである。

図表1-1 設問の構成



## 4 調査方法

下記のとおり、インターネットによるアンケート調査を実施した。

- ・ 調査対象地域：全国
- ・ 調査形態：インターネット調査
- ・ 調査委託先：楽天インサイト株式会社
- ・ 調査実施時期：2024年8月8日～8月15日
- ・ 調査対象者の選定方法：

15～64歳の者（ただし学生は除外）を対象としてスクリーニング調査を行い、その回答者のうち次の①又は②のいずれかに該当する者を「本調査」の対象とした。

- ① 企業型DCに「現在加入している」と回答した者
- ② 20歳以上64歳以下であって、「厚生年金に現在、加入している」と回答し、かつiDeCoに「現在、拠出している」と回答した者

- ・ サンプル数と調査対象者の区分：

「本調査」のサンプル回収目標数は企業型DCを3,676、iDeCoを1,324とする。また年齢を15～29歳、30～39歳、40～49歳、50～59歳、60～64歳の5階層（iDeCoについては20歳以上の5階層）に区分し、企業型DCとiDeCoそれぞれの年齢構成が2023年3月末における加入者の実績に合致するよう、図表1-2のとおり回収目標数を定める。

図表1-2 本調査の回収目標数

	企業型DC	iDeCo
～29歳	680	78
30～39歳	897	291
40～49歳	1,061	466
50～59歳	1,005	452
60～64歳	33	37
計	3,676	1,324

注1. 企業型DCは15歳以上、iDeCoは20歳以上である。

注2. 調査開始前では、企業型DCの15～19歳で17サンプル、20～29歳で663サンプルを目標としていたが、調査を行う過程で15～19歳の目標達成が難しかったことから、8サンプル回収した時点で断念し、目標回収数を15～29歳合わせて680サンプルに変更した。

## 第2章 調査結果

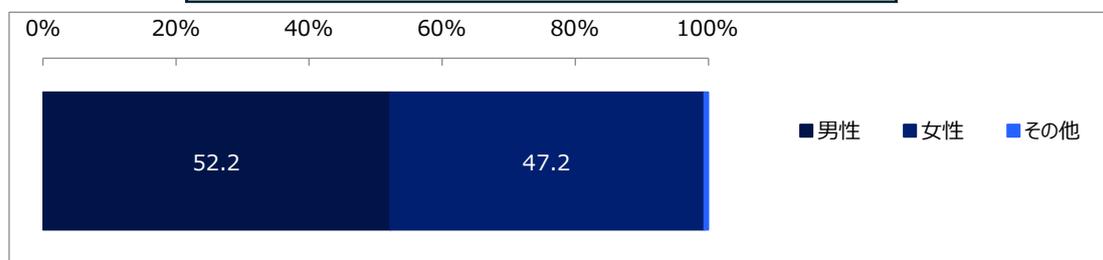
### 1 スクリーニング調査

SC1) 性別

スクリーニング調査の対象者は37,750人であり、性別には、男性が52.2%、女性が47.2%となっている。

図表2-1-1  
SC1.あなたの性別をお答えください。  
SA

	n	%
全体	37750	100.0
男性	19712	52.2
女性	17815	47.2
その他	223	0.6



SC2) 年齢

年齢階級別には、30代と40代の構成割合が30%程度となっている。

図表2-1-2

SC2.あなたの年齢をお答えください。

SA

		n	男性	女性	その他
全体		37750	19712	17815	223
		100.0	100.0	100.0	100.0
年齢階級	～29歳	5407	1537	3817	53
		14.3	7.8	21.4	23.8
	30～39歳	8408	3419	4928	61
		22.3	17.3	27.7	27.4
	40～49歳	11332	6424	4841	67
	30.0	32.6	27.2	30.0	
	50～59歳	11660	7698	3925	37
		30.9	39.1	22.0	16.6
	60歳～	803	562	238	3
		2.1	2.9	1.3	1.3

SC3) 最終学歴

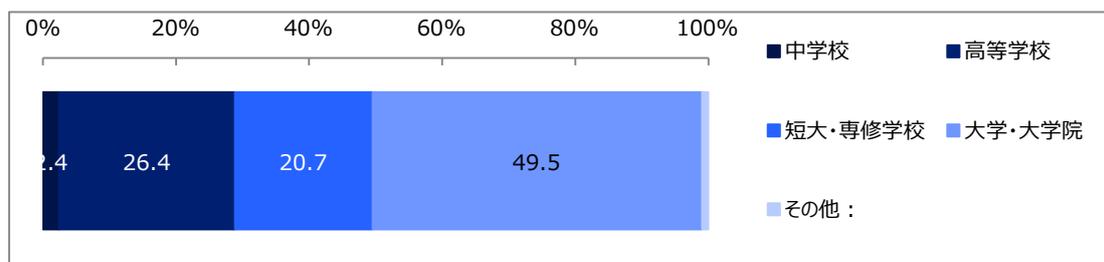
最終学歴は大学・大学院が49.5%と最も高くなっている。

図表2-1-3

SC3.あなたが最後に卒業された学校は、次のどれに該当しますか。

SA

		n	中学校	高等学校	短大・専修学校	大学・大学院	その他：
全体		37750	917	9984	7802	18694	353
		100.0	2.4	26.4	20.7	49.5	0.9
SC1	男性	19712	501	5280	2534	11240	157
		100.0	2.5	26.8	12.9	57.0	0.8
	女性	17815	396	4649	5218	7359	193
		100.0	2.2	26.1	29.3	41.3	1.1
	その他	223	20	55	50	95	3
		100.0	9.0	24.7	22.4	42.6	1.3



SC4) 厚生年金の加入状況

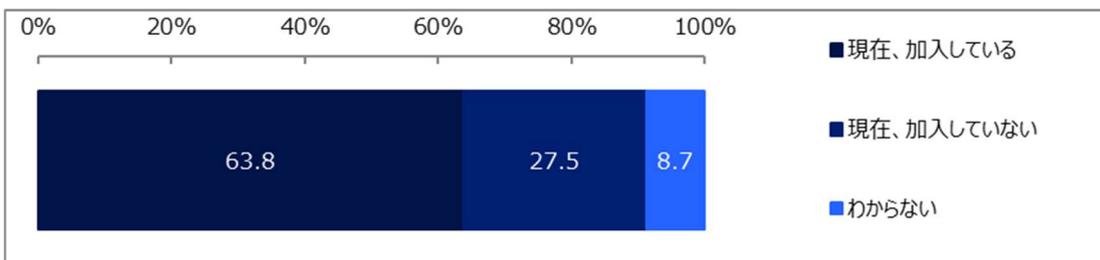
厚生年金に加入している割合は63.8%となっている。

図表2-1-4

SC4.あなたは、現在、厚生年金に加入していますか。

SA

		n	い 現 る 在、 加 入 し て	い 現 な 在、 い 加 入 し て	わ か ら な い
全体		37750 100.0	24092 63.8	10378 27.5	3280 8.7
性別	男性	19807 100.0	14592 73.7	4065 20.5	1150 5.8
	女性	17943 100.0	9500 52.9	6313 35.2	2130 11.9



SC5) 企業型 DC の加入状況

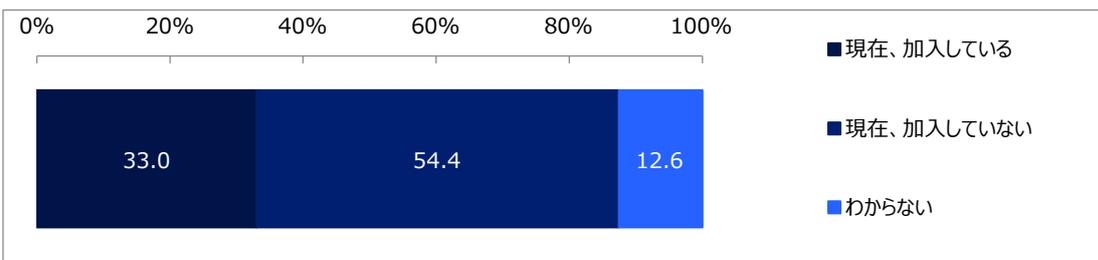
厚生年金加入者のうち、企業型 DC 加入者は 33.0% となっている。

図表 2-1-5

SC5.あなたは現在、「企業型確定拠出年金」(いわゆる企業型 DC) に加入していますか。

SA

		n	現在、 加入している	現在、 加入していない	わからない
全体		24092	7951	13117	3024
		100.0	33.0	54.4	12.6
SC1	男性	14560	5804	7337	1419
		100.0	39.9	50.4	9.7
	女性	9450	2127	5735	1588
		100.0	22.5	60.7	16.8
	その他	82	20	45	17
		100.0	24.4	54.9	20.7



S C6) iDeCo の加入状況

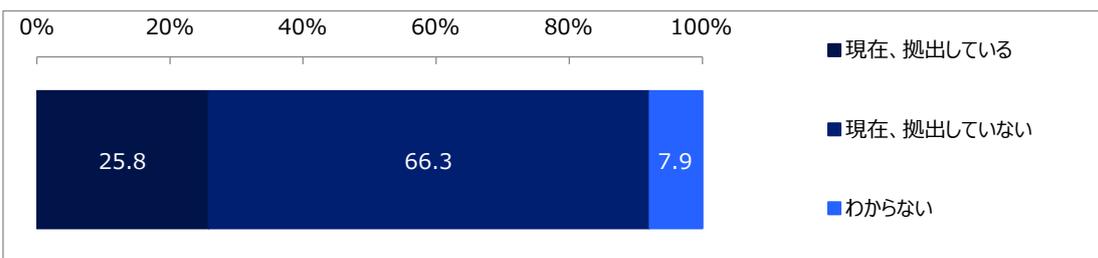
厚生年金加入者のうち IDeCo 加入者は 25.8%となっている。

図表 2-1-6

SC6.あなたは現在、個人型確定拠出年金（iDeCo、イデコ）に拠出していますか。

SA

		n	現在、 拠出している	現在、 拠出していない	わからない
全体		24092	6215	15976	1901
		100.0	25.8	66.3	7.9
SC1	男性	14560	4355	9267	938
		100.0	29.9	63.6	6.4
	女性	9450	1845	6658	947
		100.0	19.5	70.5	10.0
	その他	82	15	51	16
		100.0	18.3	62.2	19.5



## 2 本調査

### (1) スクリーニング調査の調査項目

#### SC1) 性別

サンプル調査の結果をもとに、本調査の調査対象者5,000人を選定した。

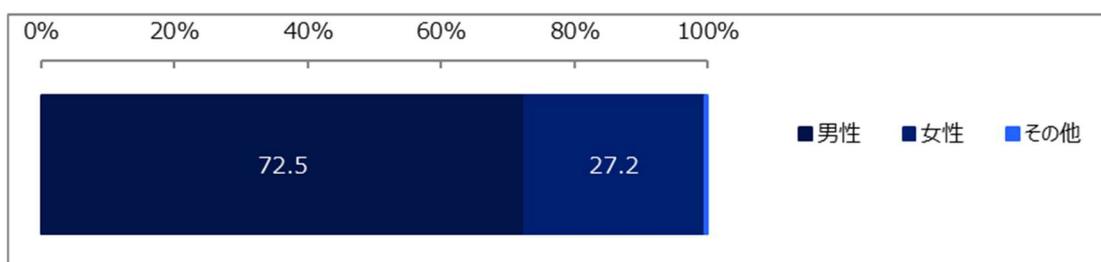
性別には、男性が72.5%、女性が27.2%となっている。

図表2-2-1

SC1.あなたの性別をお答えください。

SA

	n	%
全体	5000	100.0
男性	3625	72.5
女性	1358	27.2
その他	17	0.3



SC5) 企業型 DC の加入状況

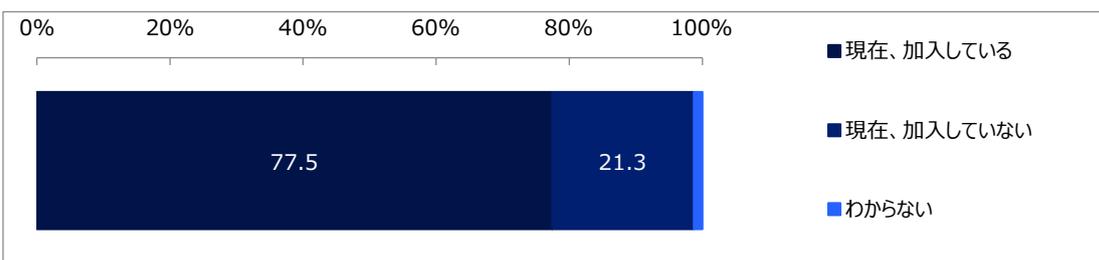
企業型 DC 加入者は3, 873人 (77.5%) となっている。

図表2-2-2

SC5.あなたは現在、「企業型確定拠出年金」(いわゆる企業型DC)に加入していますか。

SA

		n	現在、 加入している	現在、 加入していない	わからない
全体		5000 100.0	3873 77.5	1064 21.3	63 1.3
SC1	男性	3625 100.0	2830 78.1	752 20.7	43 1.2
	女性	1358 100.0	1030 75.8	308 22.7	20 1.5
	その他	17 100.0	13 76.5	4 23.5	0 0.0



S C6) iDeCo の加入状況

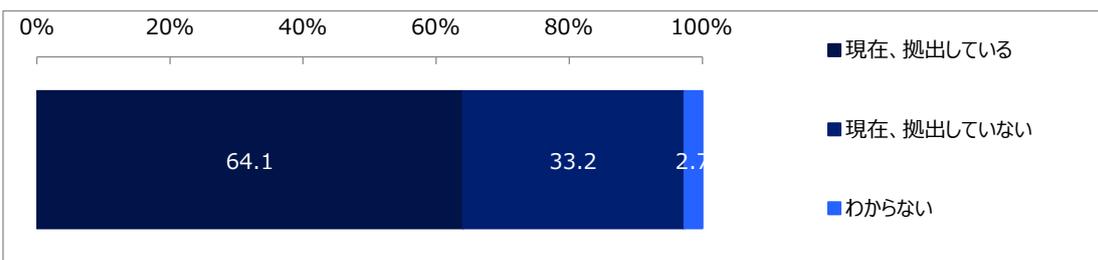
iDeCo 加入者は3, 204人 (64.1%) となっている。

図表2-2-3

SC6.あなたは現在、個人型確定拠出年金（iDeCo、イデコ）に拠出していますか。

SA

		n	し現 て在 い、 る拠 出	し現 て在 い、 な拠 出	わ か ら な い
全体		5000 100.0	3204 64.1	1661 33.2	135 2.7
SC1	男性	3625 100.0	2308 63.7	1235 34.1	82 2.3
	女性	1358 100.0	886 65.2	420 30.9	52 3.8
	その他	17 100.0	10 58.8	6 35.3	1 5.9



SC5) 企業型 DC の加入状況 × SC6) iDeCo の加入状況

企業型 DC と iDeCo 両方に加入している者は 2,077 人、企業型 DC のみに加入している者は 1,661 人、iDeCo のみに加入している者は 1,064 人となっている。

図表 2-2-4

SA		n	iDeCoに拋出していますか。		
			い 現 る 在、 拋 出 し て	い 現 な 在、 い 拋 出 し て	わ か ら な い
全体		5000	3204	1661	135
企業型DCに加入 していますか。	現在、加入している	3873	2077	1661	135
	現在、加入していない	1064	1064	0	0
	わからない	63	63	0	0

SC2) 年齢

年齢階級別では、40歳代の割合が30.5%と最も高くなっている。

性別にみると、男性では40、50歳代の割合が高く、女性では30歳代以下の割合が高くなっている。

図表2-2-5

SC2.あなたの年齢をお答えください。

SA

	n	～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳～
全体	5000	758	1188	1527	1457	70
	100.0	15.2	23.8	30.5	29.1	1.4
企業型DC加入者	3873	680	906	1143	1101	43
	100.0	17.6	23.4	29.5	28.4	1.1
企業型DCのみ	1661	274	351	479	535	22
	100.0	16.5	21.1	28.8	32.2	1.3
iDeCo加入者	3204	452	813	1012	879	48
	100.0	14.1	25.4	31.6	27.4	1.5
iDeCoのみ	1064	69	268	358	342	27
	100.0	6.5	25.2	33.6	32.1	2.5
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077	374	531	628	523	21
	100.0	18.0	25.6	30.2	25.2	1.0
男性	3625	347	749	1206	1266	57
	100.0	9.6	20.7	33.3	34.9	1.6
女性	1358	407	438	315	185	13
	100.0	30.0	32.3	23.2	13.6	1.0

SC3) 最終学歴

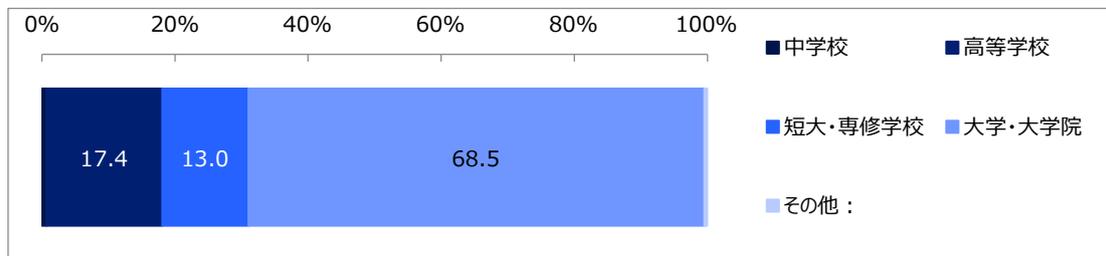
最終学歴は、大学・大学院の割合が68.5%と最も高くなっている。

図表2-2-6

SC3.あなたが最後に卒業された学校は、次のどれに該当しますか。

SA

	n	中学校	高等学校	短大・専修学校	大学・大学院	その他：
全体	5000 100.0	35 0.7	869 17.4	649 13.0	3424 68.5	23 0.5
企業型DC加入者	3873 100.0	26 0.7	656 16.9	466 12.0	2706 69.9	19 0.5
企業型DCのみ	1661 100.0	9 0.5	297 17.9	195 11.7	1152 69.4	8 0.5
iDeCo加入者	3204 100.0	21 0.7	534 16.7	428 13.4	2208 68.9	13 0.4
iDeCoのみ	1064 100.0	7 0.7	196 18.4	168 15.8	689 64.8	4 0.4
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	12 0.6	321 15.5	245 11.8	1490 71.7	9 0.4
男性	3625 100.0	23 0.6	670 18.5	347 9.6	2566 70.8	19 0.5
女性	1358 100.0	11 0.8	192 14.1	300 22.1	851 62.7	4 0.3



## (2) 本調査の調査項目

### 家族

#### 1) 同居人数

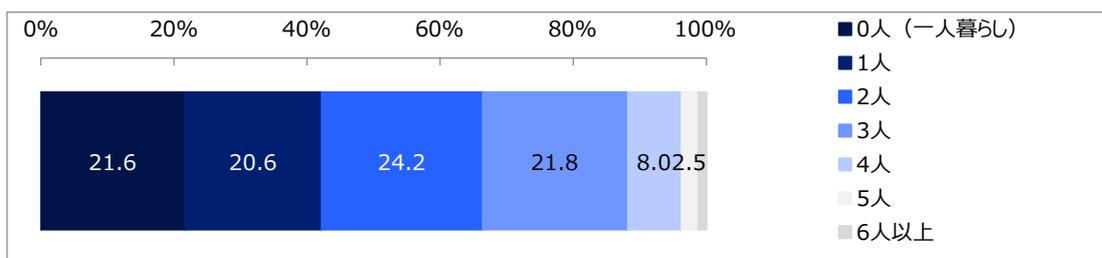
同居している家族数は、2人（3人暮らし）の割合が24.2%と最も高くなっている、性別にみると、男性は2人（3人暮らし）、女性は0人（1人暮らし）の割合が最も高くなっている。

図表2-3-1

Q1.あなたを除いて同居されている方は何人ですか。

SA

	n	0人 (一人暮らし)	1人	2人	3人	4人	5人	6人以上
全体	5000 100.0	1082 21.6	1029 20.6	1210 24.2	1091 21.8	402 8.0	127 2.5	59 1.2
企業型DC加入者	3873 100.0	833 21.5	764 19.7	936 24.2	863 22.3	318 8.2	108 2.8	51 1.3
企業型DCのみ	1661 100.0	382 23.0	351 21.1	422 25.4	340 20.5	109 6.6	38 2.3	19 1.1
iDeCo加入者	3204 100.0	672 21.0	663 20.7	749 23.4	721 22.5	281 8.8	83 2.6	35 1.1
iDeCoのみ	1064 100.0	238 22.4	255 24.0	255 24.0	217 20.4	74 7.0	17 1.6	8 0.8
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	423 20.4	398 19.2	475 22.9	493 23.7	197 9.5	64 3.1	27 1.3
男性	3625 100.0	686 18.9	744 20.5	903 24.9	848 23.4	310 8.6	90 2.5	44 1.2
女性	1358 100.0	395 29.1	281 20.7	300 22.1	240 17.7	90 6.6	37 2.7	15 1.1



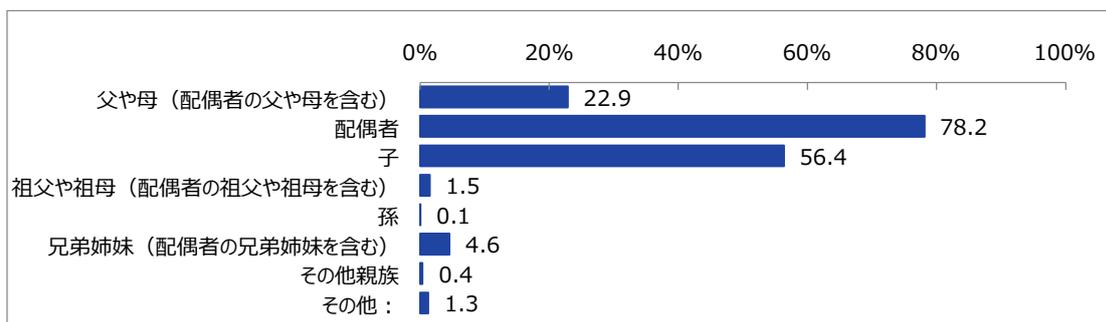
2) 同居者

同居している家族の続柄は、配偶者の割合が78.2%と最も高くなっており、次に子が56.4%と高くなっている。

図表2-3-2

Q2.現在、あなたはどなたと一緒に住んでいますか。あなたとの続柄でお答えください。あてはまる方を全てお選びください。(いくつでも)  
MA

	n	母や母(配偶者の父や母を含む)	配偶者	子	祖父や祖母(配偶者の祖父や祖母を含む)	孫	兄弟姉妹(配偶者の兄弟姉妹を含む)	その他親族	その他:
全体	3918 100.0	896 22.9	3062 78.2	2209 56.4	59 1.5	3 0.1	179 4.6	15 0.4	50 1.3
企業型DC加入者	3040 100.0	685 22.5	2391 78.7	1736 57.1	50 1.6	3 0.1	147 4.8	12 0.4	38 1.3
企業型DCのみ	1279 100.0	286 22.4	1011 79.0	721 56.4	16 1.3	1 0.1	60 4.7	3 0.2	15 1.2
iDeCo加入者	2532 100.0	580 22.9	1975 78.0	1432 56.6	38 1.5	2 0.1	104 4.1	10 0.4	33 1.3
iDeCoのみ	826 100.0	202 24.5	628 76.0	440 53.3	8 1.0	0 0.0	31 3.8	3 0.4	11 1.3
企業型DCとiDeCo両方に加入	1654 100.0	369 22.3	1304 78.8	959 58.0	29 1.8	2 0.1	72 4.4	7 0.4	21 1.3
男性	2939 100.0	581 19.8	2441 83.1	1758 59.8	33 1.1	3 0.1	104 3.5	11 0.4	25 0.9
女性	963 100.0	310 32.2	608 63.1	443 46.0	26 2.7	0 0.0	74 7.7	4 0.4	25 2.6



3) こどもの数

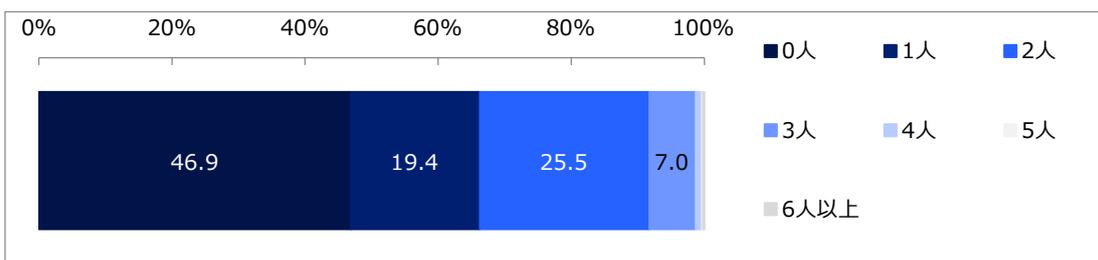
こどもの数は0人（いない）の割合が46.9%と最も高く、次に2人が25.5%と高くなっている。

図表2-3-3

Q3.あなたにはお子様がいらっしゃいますか。別居されているお子様も合わせた人数をお答えください。

SA

	n	0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人以上
全体	5000 100.0	2344 46.9	969 19.4	1274 25.5	348 7.0	47 0.9	8 0.2	10 0.2
企業型DC加入者	3873 100.0	1807 46.7	767 19.8	966 24.9	277 7.2	40 1.0	6 0.2	10 0.3
企業型DCのみ	1661 100.0	803 48.3	335 20.2	402 24.2	103 6.2	11 0.7	2 0.1	5 0.3
iDeCo加入者	3204 100.0	1478 46.1	616 19.2	832 26.0	231 7.2	36 1.1	6 0.2	5 0.2
iDeCoのみ	1064 100.0	511 48.0	191 18.0	289 27.2	65 6.1	6 0.6	2 0.2	0 0.0
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	941 45.3	414 19.9	524 25.2	160 7.7	29 1.4	4 0.2	5 0.2
男性	3625 100.0	1508 41.6	729 20.1	1059 29.2	283 7.8	34 0.9	5 0.1	7 0.2
女性	1358 100.0	831 61.2	233 17.2	210 15.5	65 4.8	13 1.0	3 0.2	3 0.2



4) 住居

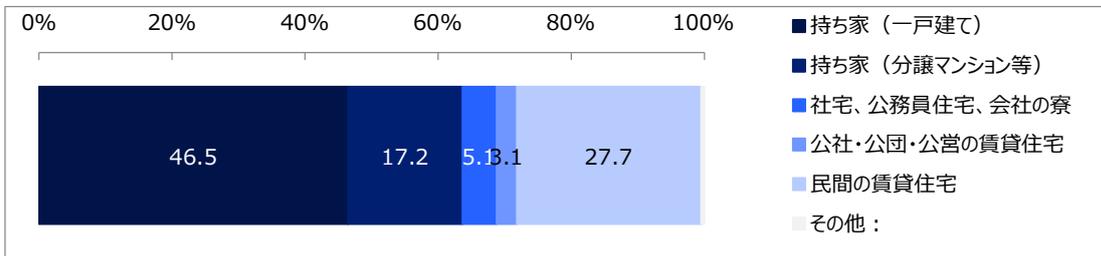
住居は、持ち家（一戸建て）の割合が46.5%と最も高くなっている。

図表2-3-4

Q4.あなたが現在お住まいの住居は、次のどれですか。

SA

	n	持ち家 （一戸建て）	持ち家 （分譲マンション等）	社宅、 公務員住宅、 会社の寮	貸住宅 （公社・公団・公営の賃貸住宅）	民間の 賃貸住宅	その他：
全体	5000 100.0	2324 46.5	860 17.2	255 5.1	154 3.1	1385 27.7	22 0.4
企業型DC加入者	3873 100.0	1785 46.1	686 17.7	221 5.7	121 3.1	1050 27.1	10 0.3
企業型DCのみ	1661 100.0	739 44.5	316 19.0	93 5.6	42 2.5	467 28.1	4 0.2
iDeCo加入者	3204 100.0	1519 47.4	521 16.3	152 4.7	107 3.3	887 27.7	18 0.6
iDeCoのみ	1064 100.0	504 47.4	164 15.4	34 3.2	31 2.9	320 30.1	11 1.0
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	980 47.2	347 16.7	118 5.7	74 3.6	552 26.6	6 0.3
男性	3625 100.0	1800 49.7	635 17.5	190 5.2	102 2.8	881 24.3	17 0.5
女性	1358 100.0	514 37.8	222 16.3	65 4.8	52 3.8	500 36.8	5 0.4



## 収入・仕事

### 5（1）年収（総額）

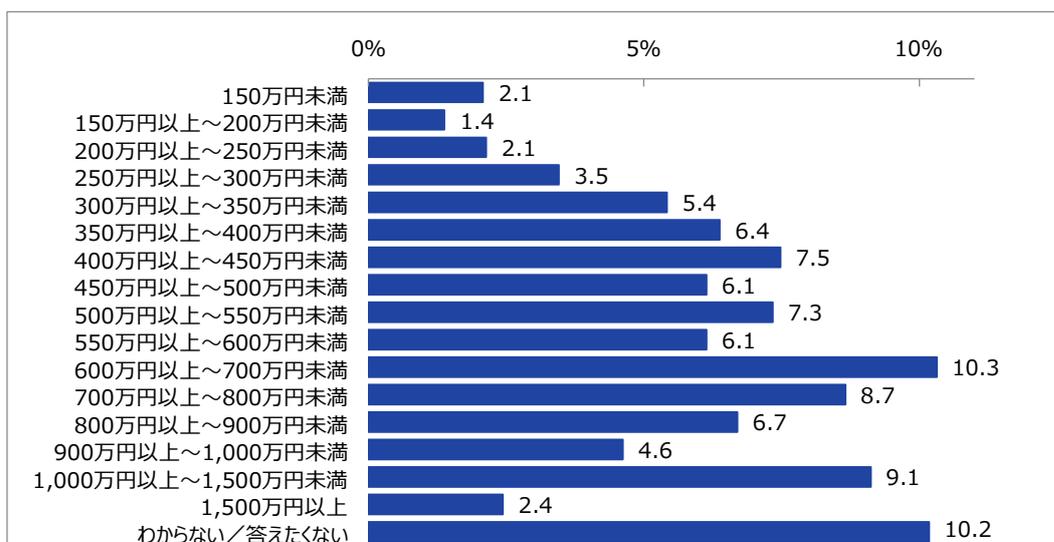
年収（税・社会保険料の控除前）は400万円以上～450万円未満の割合が7.5%と最も高くなっており、次に500万円以上～550万円未満の割合が7.3%と高くなっている。

性別にみると、男性は500万円以上～550万円未満の割合が7.4%と最も高く、女性は300万円以上～350万円未満の割合が11.9%と最も高くなっている。

図表2-3-5（その1）

Q5-1.あなたご自身の年収（税・社会保険料の控除前）はおおよそいくらでしたか。給与収入、事業所得、資産運用によって得た利子・配当・譲渡益、その他副収入など、全て含めてお答えください。

	n	150万円未満	150万円以上～200万円未満	200万円以上～250万円未満	250万円以上～300万円未満	300万円以上～350万円未満	350万円以上～400万円未満	400万円以上～450万円未満	450万円以上～500万円未満	500万円以上～550万円未満	550万円以上～600万円未満	600万円以上～700万円未満	700万円以上～800万円未満	800万円以上～900万円未満	900万円以上～1,000万円未満	1,000万円以上～1,500万円未満	1,500万円以上	わからない／答えたくない
全体	5000 100.0	104 2.1	69 1.4	107 2.1	173 3.5	271 5.4	319 6.4	374 7.5	307 6.1	367 7.3	307 6.1	516 10.3	433 8.7	335 6.7	231 4.6	456 9.1	122 2.4	509 10.2
企業型DC加入者	3873 100.0	80 2.1	46 1.2	69 1.8	114 2.9	200 5.2	238 6.1	287 7.4	291 7.5	227 5.9	395 10.2	345 8.9	273 7.0	189 4.9	401 10.4	103 2.7	387 10.0	
企業型DCのみ	1661 100.0	19 1.1	16 1.0	32 1.9	47 2.8	78 4.7	119 7.2	110 6.6	99 6.0	108 6.5	100 6.0	175 10.5	146 8.8	123 7.4	87 5.2	187 11.3	177 10.7	
iDeCo加入者	3204 100.0	78 2.4	49 1.5	69 2.2	119 3.7	180 5.6	194 6.1	255 8.0	204 6.4	255 8.0	202 6.3	333 10.4	280 8.7	206 6.4	143 4.5	256 8.0	83 2.6	298 9.3
iDeCoのみ	1064 100.0	21 2.0	21 2.0	34 3.2	58 5.5	69 6.5	77 7.2	81 7.6	76 7.1	74 7.0	76 7.1	111 10.4	87 8.2	60 5.6	39 3.7	53 5.0	18 1.7	109 10.2
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	54 2.6	26 1.3	31 1.5	60 2.9	109 5.2	113 5.4	168 8.1	125 6.0	179 8.6	122 6.0	212 10.2	192 9.2	144 6.9	101 4.9	201 9.7	64 3.1	176 8.5
男性	3625 100.0	37 1.0	19 0.5	38 1.0	71 2.0	105 2.9	170 4.7	239 6.6	206 5.7	270 7.4	256 7.1	436 12.0	370 10.2	305 8.4	217 6.0	431 11.9	112 3.1	343 9.5
女性	1358 100.0	81 6.0	65 4.8	80 5.9	112 8.2	162 11.9	131 9.6	121 8.9	86 6.3	89 6.6	44 3.2	70 5.2	59 4.3	22 1.6	9 0.7	20 1.5	5 0.4	202 14.9



※600万円以上は選択肢の階級の幅が大きくなっていることに留意が必要

5 (2) 年収（給与）

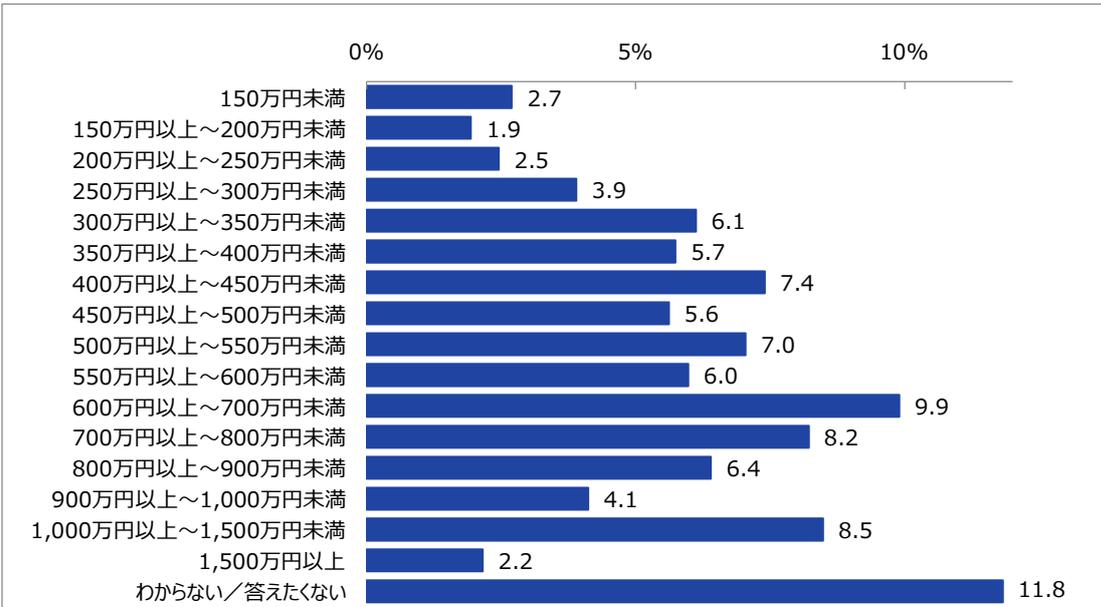
給与収入は400万円以上～450万円未満の割合が7.4%と最も高くなっており、次に500万円以上～550万円未満の割合が7.0%と高くなっている。

性別にみると、男性は500万円以上～550万円未満の割合が7.2%と最も高く、女性は300万円以上～350万円未満の割合が11.9%と最も高くなっている。

図表2-3-5（その2）

Q5-2.そのうちあなたご自身の給与収入はおよそいくらでしたか。お勤め先が二つ以上の方は、合計金額をお答えください。

SA	n	150万円未満	150万円以上～200万円未満	200万円以上～250万円未満	250万円以上～300万円未満	300万円以上～350万円未満	350万円以上～400万円未満	400万円以上～450万円未満	450万円以上～500万円未満	500万円以上～550万円未満	550万円以上～600万円未満	600万円以上～700万円未満	700万円以上～800万円未満	800万円以上～900万円未満	900万円以上～1,000万円未満	1,000万円以上～1,500万円未満	1,500万円以上	わからない／答えたくない
全体	5000	135	97	123	195	306	287	370	281	352	299	495	411	320	206	424	108	591
100.0	2.7	1.9	2.5	3.9	6.1	5.7	7.4	5.6	7.0	6.0	9.9	8.2	6.4	4.1	8.5	2.2	11.8	
企業型DC加入者	3873	107	68	82	132	218	221	281	218	272	229	373	329	260	170	373	91	449
100.0	2.8	1.8	2.1	3.4	5.6	5.7	7.3	5.6	7.0	5.9	9.6	8.5	6.7	4.4	9.6	2.3	11.6	
企業型DCのみ	1661	28	28	38	46	88	107	102	97	109	99	159	141	118	82	179	35	205
100.0	1.7	1.7	2.3	2.8	5.3	6.4	6.1	5.8	6.6	6.0	9.6	8.5	7.1	4.9	10.8	2.1	12.3	
iDeCo加入者	3204	100	64	79	141	207	172	258	181	240	196	328	263	196	123	232	73	351
100.0	3.1	2.0	2.5	4.4	6.5	5.4	8.1	5.6	7.5	6.1	10.2	8.2	6.1	3.8	7.2	2.3	11.0	
iDeCoのみ	1064	25	27	38	60	86	62	83	62	78	67	112	81	57	34	49	16	127
100.0	2.3	2.5	3.6	5.6	8.1	5.8	7.8	5.8	7.3	6.3	10.5	7.6	5.4	3.2	4.6	1.5	11.9	
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077	72	35	38	78	119	106	169	118	160	126	206	181	136	87	181	56	209
100.0	3.5	1.7	1.8	3.8	5.7	5.1	8.1	5.7	7.7	6.1	9.9	8.7	6.5	4.2	8.7	2.7	10.1	
男性	3625	53	31	43	83	142	155	248	195	262	255	422	351	298	197	404	103	383
100.0	1.5	0.9	1.2	2.3	3.9	4.3	6.8	5.4	7.2	7.0	11.6	9.7	8.2	5.4	11.1	2.8	10.6	
女性	1358	81	65	80	112	162	131	121	86	89	44	70	59	22	9	20	5	202
100.0	6.0	4.8	5.9	8.2	11.9	9.6	8.9	6.3	6.6	3.2	5.2	4.3	1.6	0.7	1.5	0.4	14.9	



※600万円以上は選択肢の階級の幅が大きくなっていることに留意が必要

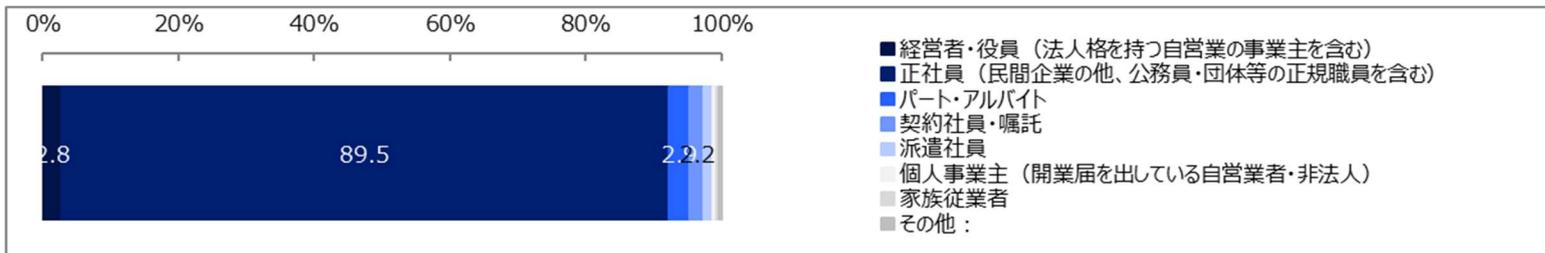
6) 職業

仕事（従業上の地位）は、正社員の割合が89.5%と最も高くなっている。

図表2-3-6

Q6.あなたの現在のお仕事（従業上の地位）は次のどれに該当しますか。（二つ以上の仕事に就いている方は、主な仕事でお答えください）。  
SA

	n	を 含 む	を 持 つ 自 営 業 の 事 業 主 格	正 規 職 員 を 含 む	正 社 員 （ 民 間 企 業 の 他 、 公 務 員 ・ 団 体 等 の 正 規 職 員	パ ー ト ・ ア ル バ イ ト	契 約 社 員 ・ 嘱 託	派 遣 社 員	非 法 人 （ 開 業 届 を 出 し て い る 自 営 業 者 ・ 個 人 事 業 主	家 族 従 業 者	そ の 他 ：
全体	5000 100.0	141 2.8	4473 89.5	146 2.9	112 2.2	66 1.3	27 0.5	21 0.4	14 0.3		
企業型DC加入者	3873 100.0	96 2.5	3556 91.8	93 2.4	52 1.3	27 0.7	23 0.6	17 0.4	9 0.2		
企業型DCのみ	1661 100.0	25 1.5	1576 94.9	20 1.2	18 1.1	5 0.3	6 0.4	5 0.3	6 0.4		
iDeCo加入者	3204 100.0	114 3.6	2781 86.8	117 3.7	91 2.8	59 1.8	20 0.6	15 0.5	7 0.2		
iDeCoのみ	1064 100.0	44 4.1	864 81.2	49 4.6	59 5.5	38 3.6	4 0.4	2 0.2	4 0.4		
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	69 3.3	1864 89.7	64 3.1	31 1.5	20 1.0	16 0.8	11 0.5	2 0.1		
男性	3625 100.0	119 3.3	3345 92.3	34 0.9	73 2.0	19 0.5	23 0.6	5 0.1	7 0.2		
女性	1358 100.0	22 1.6	1114 82.0	112 8.2	38 2.8	47 3.5	3 0.2	15 1.1	7 0.5		



7) 勤め先の規模

勤め先の従業員の規模は、1000人以上～5000人未満の割合が17.7%と最も高くなっており、次に100人未満の割合が17.6%となっている。

また、企業型DC加入者とiDeCo加入者を比較すると、企業型DC加入者は従業員の規模が大きくなる方に分布し、iDeCo加入者は従業員の規模が小さな方に分布している。

図表2-3-7

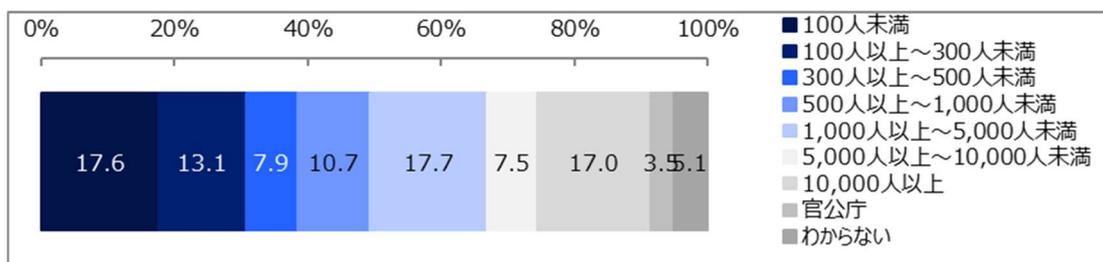
Q7.あなたの現在のお勤め先の従業員・雇い人の規模※は次のどれに該当しますか。

(お勤め先が二つ以上の方は、主なお勤め先についてお答えください)。

※グループを形成する企業にお勤めの方は、グループ全体の規模でお答えください。

SA

	n	100人未満	100人以上～300人未満	300人以上～500人未満	500人以上～1,000人未満	1,000人以上～5,000人未満	5,000人以上～10,000人未満	10,000人以上	官公庁	わからない
全体	5000 100.0	879 17.6	656 13.1	393 7.9	536 10.7	886 17.7	374 7.5	848 17.0	175 3.5	253 5.1
企業型DC加入者	3873 100.0	500 12.9	461 11.9	315 8.1	442 11.4	764 19.7	348 9.0	779 20.1	78 2.0	186 4.8
企業型DCのみ	1661 100.0	171 10.3	173 10.4	130 7.8	192 11.6	352 21.2	166 10.0	382 23.0	16 1.0	79 4.8
iDeCo加入者	3204 100.0	688 21.5	466 14.5	256 8.0	335 10.5	508 15.9	201 6.3	435 13.6	159 5.0	156 4.9
iDeCoのみ	1064 100.0	360 33.8	185 17.4	74 7.0	90 8.5	116 10.9	22 2.1	65 6.1	92 8.6	60 5.6
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	309 14.9	271 13.0	178 8.6	241 11.6	386 18.6	175 8.4	366 17.6	62 3.0	89 4.3
男性	3625 100.0	582 16.1	472 13.0	280 7.7	409 11.3	681 18.8	277 7.6	660 18.2	143 3.9	121 3.3
女性	1358 100.0	291 21.4	182 13.4	112 8.2	126 9.3	202 14.9	97 7.1	187 13.8	32 2.4	129 9.5



## 定年とリタイアメントプランニング

### 8) 定年の有無、定年年齢

勤め先に定年があると答えた割合は89.1%であり、定年の年齢は60歳(55.1%)、65歳(34.4%)となっている。

図表2-3-8

Q8. 現在のお勤め先に定年がありますか。

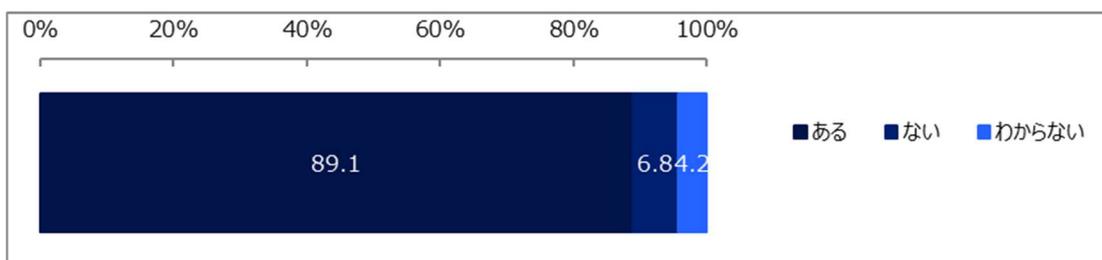
SA

	n	ある	ない	わからない
全体	5000	4454	338	208
	100.0	89.1	6.8	4.2
企業型DC加入者	3873	3516	230	127
	100.0	90.8	5.9	3.3
企業型DCのみ	1661	1545	73	43
	100.0	93.0	4.4	2.6
iDeCo加入者	3204	2799	253	152
	100.0	87.4	7.9	4.7
iDeCoのみ	1064	885	103	76
	100.0	83.2	9.7	7.1
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077	1861	145	71
	100.0	89.6	7.0	3.4
男性	3625	3328	203	94
	100.0	91.8	5.6	2.6
女性	1358	1112	133	113
	100.0	81.9	9.8	8.3

Q8-1. お勤め先の定年をお答えください。(半角数字でご記入ください)

SA

	n	55歳未満	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66~69	70	70歳超
全体	4454	107	26	10	7	4	1	2453	75	83	44	12	1530	25	62	15
	100.0	2.4	0.6	0.2	0.2	0.1	0.0	55.1	1.7	1.9	1.0	0.3	34.4	0.6	1.4	0.3
企業型DC加入者	3516	92	21	5	5	3	0	2018	35	48	33	8	1170	21	47	10
	100.0	2.6	0.6	0.1	0.1	0.1	0.0	57.4	1.0	1.4	0.9	0.2	33.3	0.6	1.3	0.3
企業型DCのみ	1545	29	12	4	1	1	0	963	11	16	15	2	462	8	16	5
	100.0	1.9	0.8	0.3	0.1	0.1	0.0	62.3	0.7	1.0	1.0	0.1	29.9	0.5	1.0	0.3
iDeCo加入者	2799	74	14	6	6	3	1	1429	64	66	26	9	1034	17	40	10
	100.0	2.6	0.5	0.2	0.2	0.1	0.0	51.1	2.3	2.4	0.9	0.3	36.9	0.6	1.4	0.4
iDeCoのみ	885	14	5	4	2	1	1	413	36	33	11	4	338	4	14	5
	100.0	1.6	0.6	0.5	0.2	0.1	0.1	46.7	4.1	3.7	1.2	0.5	38.2	0.5	1.6	0.6
企業型DCとiDeCo両方に加入	1861	59	9	1	4	2	0	994	24	31	15	5	674	13	25	5
	100.0	3.2	0.5	0.1	0.2	0.1	0.0	53.4	1.3	1.7	0.8	0.3	36.2	0.7	1.3	0.3
男性	3328	78	16	10	6	4	1	1893	60	63	33	10	1094	18	38	4
	100.0	2.3	0.5	0.3	0.2	0.1	0.0	56.9	1.8	1.9	1.0	0.3	32.9	0.5	1.1	0.1
女性	1112	29	10	0	1	0	0	552	15	20	11	1	432	7	24	10
	100.0	2.6	0.9	0.0	0.1	0.0	0.0	49.6	1.3	1.8	1.0	0.1	38.8	0.6	2.2	0.9



9) 役職定年の有無、役職定年年齢

勤め先に役職定年があると答えた割合は42.4%であり、役職定年の年齢は60歳(39.4%)、55歳(23.0%)、65歳(14.6%)となっている。

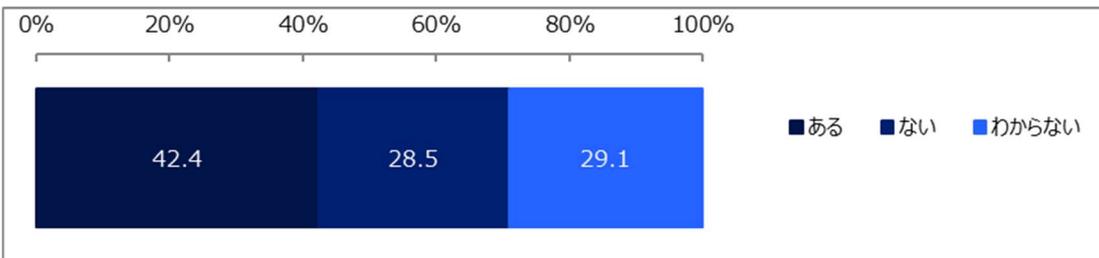
図表2-3-9

Q9. 現在のお勤め先に役職定年制度はありますか。

SA				
	n	ある	ない	わからない
全体	5000	2122	1425	1453
	100.0	42.4	28.5	29.1
企業型DC加入者	3873	1774	1058	1041
	100.0	45.8	27.3	26.9
企業型DCのみ	1661	675	491	495
	100.0	40.6	29.6	29.8
iDeCo加入者	3204	1407	908	889
	100.0	43.9	28.3	27.7
iDeCoのみ	1064	325	348	391
	100.0	30.5	32.7	36.7
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077	1059	541	477
	100.0	51.0	26.0	23.0
男性	3625	1671	1088	866
	100.0	46.1	30.0	23.9
女性	1358	444	332	582
	100.0	32.7	24.4	42.9

Q9-1. お勤め先の役職定年をお答えください。(半角数字でご記入ください)

SA																
	n	55歳未満	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66~69	70	70歳超
全体	2122	104	488	29	79	104	17	837	4	32	19	4	309	11	77	8
	100.0	4.9	23.0	1.4	3.7	4.9	0.8	39.4	0.2	1.5	0.9	0.2	14.6	0.5	3.6	0.4
企業型DC加入者	1774	95	450	25	74	93	14	622	2	24	16	4	273	10	65	7
	100.0	5.4	25.4	1.4	4.2	5.2	0.8	35.1	0.1	1.4	0.9	0.2	15.4	0.6	3.7	0.4
企業型DCのみ	675	18	213	14	35	53	4	229	1	10	8	1	67	2	19	1
	100.0	2.7	31.6	2.1	5.2	7.9	0.6	33.9	0.1	1.5	1.2	0.1	9.9	0.3	2.8	0.1
iDeCo加入者	1407	84	261	15	43	50	13	596	3	22	8	3	236	9	57	7
	100.0	6.0	18.6	1.1	3.1	3.6	0.9	42.4	0.2	1.6	0.6	0.2	16.8	0.6	4.1	0.5
iDeCoのみ	325	6	38	4	5	11	3	202	1	7	3	0	32	1	12	0
	100.0	1.8	11.7	1.2	1.5	3.4	0.9	62.2	0.3	2.2	0.9	0.0	9.8	0.3	3.7	0.0
企業型DCとiDeCo両方に加入	1059	75	223	11	38	39	10	381	1	14	5	3	200	8	45	6
	100.0	7.1	21.1	1.0	3.6	3.7	0.9	36.0	0.1	1.3	0.5	0.3	18.9	0.8	4.2	0.6
男性	1671	74	401	25	69	93	17	668	2	25	13	4	226	6	43	5
	100.0	4.4	24.0	1.5	4.1	5.6	1.0	40.0	0.1	1.5	0.8	0.2	13.5	0.4	2.6	0.3
女性	444	30	86	4	9	11	0	165	2	7	6	0	83	5	33	3
	100.0	6.8	19.4	0.9	2.0	2.5	0.0	37.2	0.5	1.6	1.4	0.0	18.7	1.1	7.4	0.7



10) リタイア後に必要な資金

リタイア後に必要な一か月の資金（一人分）については、20万円以上～25万円未満の割合が20.8%と最も高くなっている。

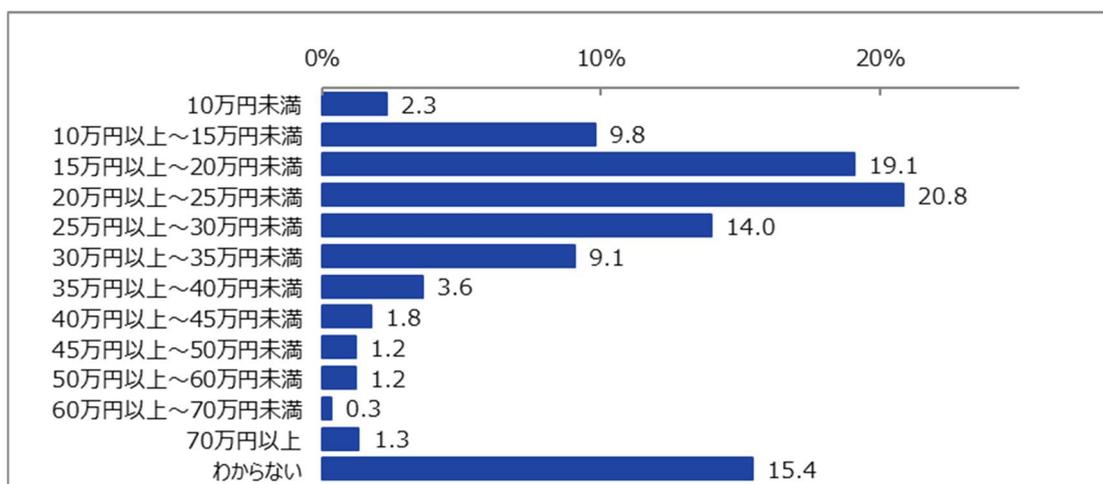
性別にみると、男性は20万円以上～25万円未満（21.7%）、女性は15万円以上～20万円未満（22.0%）の割合が最も高くなっている。

図表2-3-10

Q10.あなた一人がリタイア後に必要な一か月の資金（公的年金、その他の収入、資産の取崩しなどを含む合計）がどの程度だと思いますか。

SA

	n	10万円未満	10万円以上～15万円未満	15万円以上～20万円未満	20万円以上～25万円未満	25万円以上～30万円未満	30万円以上～35万円未満	35万円以上～40万円未満	40万円以上～45万円未満	45万円以上～50万円未満	50万円以上～60万円未満	60万円以上～70万円未満	70万円以上	わからない
全体	5000 100.0	116 2.3	491 9.8	955 19.1	1042 20.8	698 14.0	454 9.1	181 3.6	88 1.8	60 1.2	61 1.2	16 0.3	66 1.3	772 15.4
企業型DC加入者	3873 100.0	83 2.1	348 9.0	679 17.5	826 21.3	557 14.4	379 9.8	149 3.8	72 1.9	47 1.2	54 1.4	16 0.4	58 1.5	605 15.6
企業型DCのみ	1661 100.0	31 1.9	166 10.0	309 18.6	381 22.9	252 15.2	145 8.7	50 3.0	21 1.3	18 1.1	14 0.8	6 0.4	15 0.9	253 15.2
iDeCo加入者	3204 100.0	80 2.5	311 9.7	626 19.5	644 20.1	436 13.6	303 9.5	129 4.0	64 2.0	42 1.3	46 1.4	9 0.3	50 1.6	464 14.5
iDeCoのみ	1064 100.0	31 2.9	139 13.1	263 24.7	206 19.4	133 12.5	71 6.7	30 2.8	16 1.5	13 1.2	7 0.7	0 0.0	6 0.6	149 14.0
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	47 2.3	168 8.1	350 16.9	428 20.6	295 14.2	228 11.0	97 4.7	48 2.3	29 1.4	39 1.9	9 0.4	42 2.0	297 14.3
男性	3625 100.0	81 2.2	329 9.1	653 18.0	785 21.7	557 15.4	362 10.0	146 4.0	63 1.7	51 1.4	49 1.4	14 0.4	41 1.1	494 13.6
女性	1358 100.0	35 2.6	160 11.8	299 22.0	255 18.8	137 10.1	92 6.8	34 2.5	25 1.8	9 0.7	12 0.9	2 0.1	25 1.8	273 20.1



1 1) 公的年金の認知度

公的年金について、「厚生年金と国民年金の両方の制度に加入していることを知っている」と回答した割合が61.2%と最も高く、次に、「ねんきん定期便（はがき）で年金記録や将来の年金見込額を確認したことがある」が45.4%となっている。

図表2-1-1 1

Q11.公的年金について、あてはまるものをすべてお答えください。（いくつでも）  
 ※「ねんきんネット」は、インターネットを通じてご自身の年金の情報を手軽に確認できるサービスです。  
 MA

	n	厚生年金と国民年金の両方について	第2号被保険者である	自分の年金の受給開始年齢を	将来受ける年金見込額を	現在納めている保険料を知っている	年金記録や将来の年金見込額を確認したことがある	「ねんきんネット」にアクセスしたことがある	いずれにも該当しない
全体	5000 100.0	3058 61.2	840 16.8	1540 30.8	1222 24.4	1393 27.9	2270 45.4	1137 22.7	678 13.6
企業型DC加入者	3873 100.0	2320 59.9	581 15.0	1145 29.6	922 23.8	1042 26.9	1631 42.1	796 20.6	557 14.4
企業型DCのみ	1661 100.0	1027 61.8	224 13.5	511 30.8	376 22.6	460 27.7	811 48.8	353 21.3	237 14.3
iDeCo加入者	3204 100.0	1991 62.1	611 19.1	1014 31.6	830 25.9	913 28.5	1429 44.6	768 24.0	390 12.2
iDeCoのみ	1064 100.0	702 66.0	254 23.9	390 36.7	295 27.7	340 32.0	627 58.9	334 31.4	108 10.2
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	1253 60.3	352 16.9	619 29.8	530 25.5	562 27.1	790 38.0	427 20.6	269 13.0
男性	3625 100.0	2321 64.0	586 16.2	1198 33.0	951 26.2	1038 28.6	1669 46.0	839 23.1	472 13.0
女性	1358 100.0	729 53.7	251 18.5	338 24.9	268 19.7	352 25.9	596 43.9	294 21.6	202 14.9

1 2) 退職金制度の理解度

勤め先の退職金制度、定年時の退職金については、「詳しくは知らないが、制度および金額の概要を理解している」の割合が26.9%と最も高く、「退職金の制度および金額について把握している」が23.6%となっている。

一方、「(退職金制度、定年時の退職金) どちらもあまり理解していない」の割合が23.8%となっている。

図表2-3-12

Q12.あなたの現在のお勤め先の退職金制度、定年時の退職金についてどの程度ご存じですか。

SA

	n	退職金の把握割合	退職金の概要理解割合	退職金のイメージを持つ割合	退職金の制度について知らない割合	考えたことがない割合
全体	5000 100.0	1178 23.6	1347 26.9	785 15.7	1191 23.8	499 10.0
企業型DC加入者	3873 100.0	932 24.1	1095 28.3	620 16.0	877 22.6	349 9.0
企業型DCのみ	1661 100.0	366 22.0	501 30.2	240 14.4	416 25.0	138 8.3
iDeCo加入者	3204 100.0	795 24.8	828 25.8	523 16.3	725 22.6	333 10.4
iDeCoのみ	1064 100.0	242 22.7	239 22.5	156 14.7	290 27.3	137 12.9
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	549 26.4	576 27.7	358 17.2	411 19.8	183 8.8
男性	3625 100.0	948 26.2	1006 27.8	580 16.0	775 21.4	316 8.7
女性	1358 100.0	229 16.9	337 24.8	200 14.7	411 30.3	181 13.3

13) 企業型 DC の割合

退職金制度に占める企業型 DC の割合については、「ぼんやりとしかわからない」の割合が 37.7% と最も高くなっている。

企業型 DC の割合については、「50%」の割合が 21.7%、「100%」の割合が 15.1% となっている。

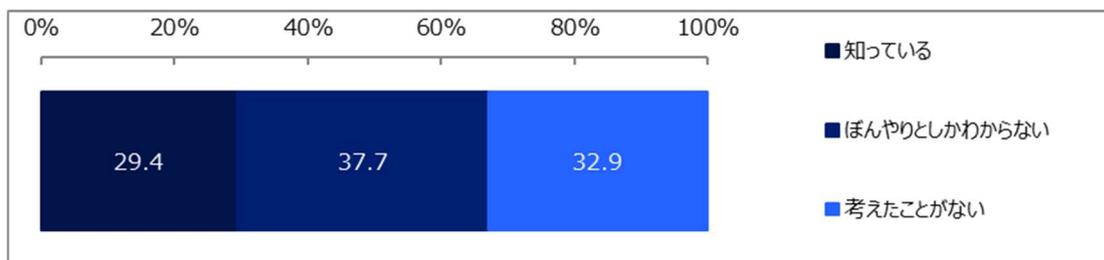
図表2-3-13

Q13. あなたは退職金制度（一時金および企業年金）に占める企業型 DC 割合をご存じですか。  
SA

	n	知っている	ぼんやりとしかわからない	考えたことがない
全体	5000	1472 29.4	1884 37.7	1644 32.9
企業型 DC 加入者	3873	1306 33.7	1560 40.3	1007 26.0
企業型 DC のみ	1661	500 30.1	682 41.1	479 28.8
企業型 DC と DeCo 両方に加入	2077	791 38.1	820 39.5	466 22.4
男性	3625	1177 32.5	1355 37.4	1093 30.2
女性	1358	291 21.4	519 38.2	548 40.4

Q13-1. 企業型 DC の割合をお答えください。（半角数字でご記入ください）  
SA

	n	10%未満	10~19	20~29	30~39	40~49	50	51~59	60~69	70~79	80~89	90~99	100
全体	1472	238 16.2	185 12.6	193 13.1	146 9.9	56 3.8	319 21.7	8 0.5	43 2.9	32 2.2	23 1.6	6 0.4	223 15.1
企業型 DC 加入者	1306	139 10.6	169 12.9	182 13.9	137 10.5	54 4.1	215 16.5	93 7.1	42 3.2	27 2.1	23 1.8	6 0.5	219 16.8
企業型 DC のみ	500	43 8.6	56 11.2	59 11.8	60 12.0	16 3.2	18 3.6	86 17.2	15 3.0	15 3.0	6 1.2	3 0.6	123 24.6
企業型 DC と DeCo 両方に加入	791	93 11.8	112 14.2	121 15.3	77 9.7	37 4.7	197 24.9	4 0.5	27 3.4	12 1.5	17 2.1	3 0.4	91 11.5
男性	1177	198 16.8	146 12.4	156 13.3	119 10.1	44 3.7	245 20.8	7 0.6	31 2.6	24 2.0	17 1.4	6 0.5	184 15.6
女性	291	40 13.7	37 12.7	36 12.4	27 9.3	12 4.1	74 25.4	1 0.3	12 4.1	8 2.7	6 2.1	0 0.0	38 13.1



14) 老後資金設計の行動

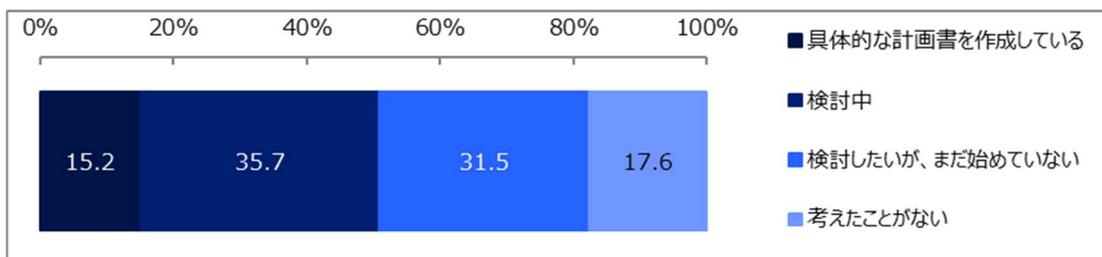
老後の資産設計について具体的に行動しているかについては、「検討中」の割合が35.7%と最も高くなっている。

図表2-3-14

Q14.あなたは老後の資金設計について具体的に行動していますか。

SA

	n	具体的な計画書を作成	検討中	検討したいが、まだ始	考えたことがない
全体	5000 100.0	761 15.2	1786 35.7	1574 31.5	879 17.6
企業型DC加入者	3873 100.0	575 14.8	1358 35.1	1255 32.4	685 17.7
企業型DCのみ	1661 100.0	185 11.1	554 33.4	602 36.2	320 19.3
iDeCo加入者	3204 100.0	572 17.9	1203 37.5	915 28.6	514 16.0
iDeCoのみ	1064 100.0	180 16.9	406 38.2	306 28.8	172 16.2
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	386 18.6	775 37.3	596 28.7	320 15.4
男性	3625 100.0	598 16.5	1353 37.3	1051 29.0	623 17.2
女性	1358 100.0	161 11.9	425 31.3	517 38.1	255 18.8



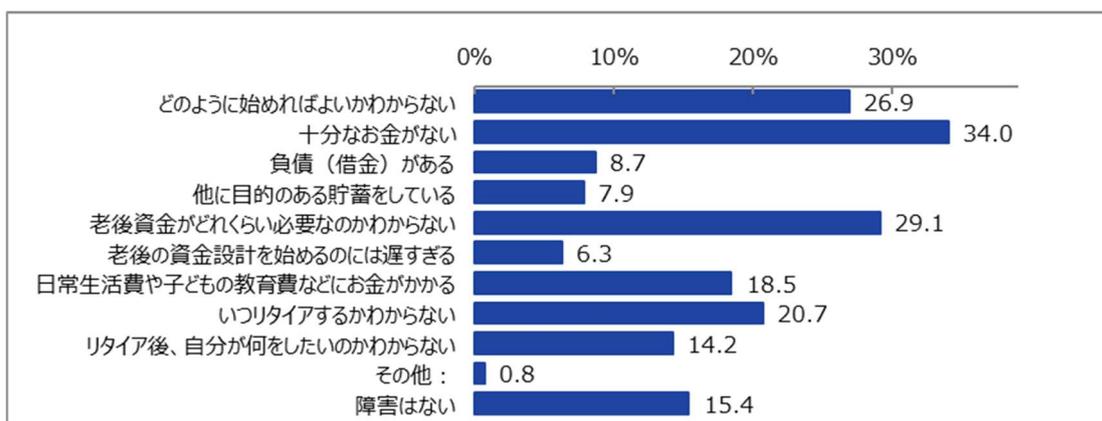
15) 老後資金設計の障害

老後の資金設計を始めるうえでの障害については、「十分なお金がない」の割合が34.0%と最も高く、次に「老後資金がどれくらい必要なかわからない」が29.1%となっている。

図表2-3-15

Q15.あなたにとって老後の資金設計を始めるうえで障害となるものはなんですか。(いくつでも)  
MA

	n	どのよう かわから ないに始 めればよ	十分 なお金 がない	負債 (借金) がある	他に 目的の ある貯 蓄をし ている	必要 な資金 がどれ くらい ない	老後 の資金 設計を 始める には遅 すぎる	日常 生活費 や子ど ものお 金がか かる	いつ リタイ アする かわ	リタイ ア後、 自分が 何をし たいの かわら ない	その他	障害 はない
全体	5000 100.0	1345 26.9	1700 34.0	437 8.7	396 7.9	1457 29.1	315 6.3	923 18.5	1037 20.7	711 14.2	39 0.8	770 15.4
企業型DC加入者	3873 100.0	1095 28.3	1293 33.4	356 9.2	346 8.9	1124 29.0	257 6.6	727 18.8	788 20.3	523 13.5	32 0.8	574 14.8
企業型DCのみ	1661 100.0	505 30.4	546 32.9	139 8.4	100 6.0	514 30.9	81 4.9	326 19.6	338 20.3	260 15.7	17 1.0	260 15.7
iDeCo加入者	3204 100.0	794 24.8	1113 34.7	291 9.1	291 9.1	907 28.3	223 7.0	578 18.0	672 21.0	435 13.6	22 0.7	485 15.1
iDeCoのみ	1064 100.0	229 21.5	389 36.6	77 7.2	48 4.5	316 29.7	56 5.3	184 17.3	245 23.0	183 17.2	7 0.7	183 17.2
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	544 26.2	706 34.0	210 10.1	241 11.6	574 27.6	165 7.9	382 18.4	423 20.4	247 11.9	15 0.7	289 13.9
男性	3625 100.0	875 24.1	1212 33.4	366 10.1	264 7.3	1005 27.7	227 6.3	634 17.5	731 20.2	520 14.3	28 0.8	623 17.2
女性	1358 100.0	467 34.4	479 35.3	68 5.0	131 9.6	450 33.1	87 6.4	284 20.9	301 22.2	188 13.8	11 0.8	146 10.8



16) アドバイザーの活用

アドバイザーからの資産形成に関するアドバイスの支援については、「今後もアドバイザーに対価を払いたくない」の割合が46.9%と最も高く、次に「現在はしていないが、将来的に検討したい」が40.0%となっている。

図表2-3-16

Q16.あなたはアドバイザー※から資産形成に関するアドバイスの支援を受けていますか。(いくつでも)

※アドバイザーとは、資産運用や住宅ローン・保険などライフプランの相談ができる

ファイナンシャルプランナー（FP）のような人のことを指します。

MA

	n	人的 対価を 払いつ つてい る支	口ボ 対価を 払いつ つてい る支	現在 的は にし てい ない が、	今後 をも 払いた くいな い
全体	5000 100.0	412 8.2	330 6.6	2001 40.0	2344 46.9
企業型DC加入者	3873 100.0	367 9.5	294 7.6	1578 40.7	1715 44.3
企業型DCのみ	1661 100.0	74 4.5	50 3.0	692 41.7	853 51.4
iDeCo加入者	3204 100.0	334 10.4	277 8.6	1256 39.2	1415 44.2
iDeCoのみ	1064 100.0	42 3.9	35 3.3	397 37.3	596 56.0
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	289 13.9	241 11.6	833 40.1	786 37.8
男性	3625 100.0	282 7.8	233 6.4	1369 37.8	1804 49.8
女性	1358 100.0	130 9.6	96 7.1	625 46.0	531 39.1

17) 情報源の活用

資産形成に関するアドバイスやサポートに関して、どの情報源をどれくらい活用しているかについては、「非常に」と「それなりに」を合わせた割合が高い順に、

- 1位：「4. インターネットでのデジタルツール」(44.8%)
- 2位：「8. 新聞、書籍、雑誌、テレビ」(41.5%)
- 3位：「7. 友人、家族、同僚」(38.0%)
- 4位：「9. YouTube やインスタグラムのような SNS」(37.5%)
- 5位：「2. DC 運営管理機関 (企業型 DC は会社提供も含む)」(25.7%)
- 6位：「3. 会社で提供されている教育コンテンツ」(25.0%)
- 7位：「1. 会社の上司や経営陣」(22.9%)
- 8位：「5. ロボアドバイザーではない、有料のアドバイザー (FP 等)」(16.8%)
- 9位：「6. ロボアドバイザー」(15.2%)

となっている。

図表2-3-17 (その1)

Q17.あなたは資産形成に関するアドバイスやサポートに関して、以下のどの情報源をどれくらい活用していますか。

1.会社の上司や経営陣

SA

	n	非常に	それなりに	あまり	全く
全体	5000 100.0	173 3.5	971 19.4	1183 23.7	2673 53.5
企業型DC加入者	3873 100.0	162 4.2	843 21.8	950 24.5	1918 49.5
企業型DCのみ	1661 100.0	22 1.3	261 15.7	412 24.8	966 58.2
iDeCo加入者	3204 100.0	150 4.7	680 21.2	737 23.0	1637 51.1
iDeCoのみ	1064 100.0	9 0.8	115 10.8	213 20.0	727 68.3
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	139 6.7	552 26.6	504 24.3	882 42.5
男性	3625 100.0	127 3.5	663 18.3	860 23.7	1975 54.5
女性	1358 100.0	45 3.3	303 22.3	319 23.5	691 50.9

図表2-3-17 (その2)

Q17.あなたは資産形成に関するアドバイスやサポートに関して、以下のどの情報源をどれくらい活用していますか。

2.DC運営管理機関（企業型DCは会社提供も含む）

SA

	n	非常に	それなりに	あまり	全く
全体	5000 100.0	184 3.7	1099 22.0	1339 26.8	2378 47.6
企業型DC加入者	3873 100.0	176 4.5	1001 25.8	1099 28.4	1597 41.2
企業型DCのみ	1661 100.0	27 1.6	346 20.8	485 29.2	803 48.3
iDeCo加入者	3204 100.0	154 4.8	729 22.8	813 25.4	1508 47.1
iDeCoのみ	1064 100.0	8 0.8	88 8.3	221 20.8	747 70.2
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	146 7.0	631 30.4	573 27.6	727 35.0
男性	3625 100.0	130 3.6	784 21.6	993 27.4	1718 47.4
女性	1358 100.0	53 3.9	310 22.8	343 25.3	652 48.0

Q17.あなたは資産形成に関するアドバイスやサポートに関して、以下のどの情報源をどれくらい活用していますか。

3.会社で提供されている教育コンテンツ

SA

	n	非常に	それなりに	あまり	全く
全体	5000 100.0	178 3.6	1072 21.4	1370 27.4	2380 47.6
企業型DC加入者	3873 100.0	161 4.2	946 24.4	1164 30.1	1602 41.4
企業型DCのみ	1661 100.0	32 1.9	356 21.4	515 31.0	758 45.6
iDeCo加入者	3204 100.0	144 4.5	692 21.6	813 25.4	1555 48.5
iDeCoのみ	1064 100.0	16 1.5	114 10.7	190 17.9	744 69.9
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	127 6.1	566 27.3	607 29.2	777 37.4
男性	3625 100.0	134 3.7	766 21.1	1016 28.0	1709 47.1
女性	1358 100.0	44 3.2	301 22.2	349 25.7	664 48.9

図表2-3-17 (その3)

Q17.あなたは資産形成に関するアドバイスやサポートに関して、以下のどの情報源をどれくらい活用していますか。

4.インターネットでのデジタルツール

SA

	n	非常に	それなりに	あまり	全く
全体	5000 100.0	422 8.4	1817 36.3	1389 27.8	1372 27.4
企業型DC加入者	3873 100.0	327 8.4	1413 36.5	1129 29.2	1004 25.9
企業型DCのみ	1661 100.0	94 5.7	570 34.3	522 31.4	475 28.6
iDeCo加入者	3204 100.0	328 10.2	1225 38.2	818 25.5	833 26.0
iDeCoのみ	1064 100.0	93 8.7	386 36.3	238 22.4	347 32.6
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	233 11.2	821 39.5	558 26.9	465 22.4
男性	3625 100.0	322 8.9	1308 36.1	1025 28.3	970 26.8
女性	1358 100.0	100 7.4	501 36.9	360 26.5	397 29.2

Q17.あなたは資産形成に関するアドバイスやサポートに関して、以下のどの情報源をどれくらい活用していますか。

5.ロボアドバイザーではない、有料のアドバイザー（FP等）

SA

	n	非常に	それなりに	あまり	全く
全体	5000 100.0	183 3.7	657 13.1	967 19.3	3193 63.9
企業型DC加入者	3873 100.0	165 4.3	580 15.0	797 20.6	2331 60.2
企業型DCのみ	1661 100.0	26 1.6	163 9.8	288 17.3	1184 71.3
iDeCo加入者	3204 100.0	156 4.9	485 15.1	640 20.0	1923 60.0
iDeCoのみ	1064 100.0	17 1.6	69 6.5	154 14.5	824 77.4
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	138 6.6	408 19.6	470 22.6	1061 51.1
男性	3625 100.0	134 3.7	434 12.0	719 19.8	2338 64.5
女性	1358 100.0	49 3.6	222 16.3	242 17.8	845 62.2

図表2-3-17 (その4)

Q17.あなたは資産形成に関するアドバイスやサポートに関して、以下のどの情報源をどれくらい活用していますか。

6.ロボアドバイザー

SA

	n	非常に	それなりに	あまり	全く
全体	5000 100.0	131 2.6	627 12.5	995 19.9	3247 64.9
企業型DC加入者	3873 100.0	123 3.2	545 14.1	826 21.3	2379 61.4
企業型DCのみ	1661 100.0	15 0.9	129 7.8	303 18.2	1214 73.1
iDeCo加入者	3204 100.0	115 3.6	484 15.1	656 20.5	1949 60.8
iDeCoのみ	1064 100.0	8 0.8	73 6.9	153 14.4	830 78.0
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	107 5.2	402 19.4	487 23.4	1081 52.0
男性	3625 100.0	96 2.6	428 11.8	723 19.9	2378 65.6
女性	1358 100.0	34 2.5	198 14.6	267 19.7	859 63.3

Q17.あなたは資産形成に関するアドバイスやサポートに関して、以下のどの情報源をどれくらい活用していますか。

7.友人、家族、同僚

SA

	n	非常に	それなりに	あまり	全く
全体	5000 100.0	297 5.9	1601 32.0	1658 33.2	1444 28.9
企業型DC加入者	3873 100.0	251 6.5	1297 33.5	1286 33.2	1039 26.8
企業型DCのみ	1661 100.0	63 3.8	493 29.7	605 36.4	500 30.1
iDeCo加入者	3204 100.0	228 7.1	1065 33.2	1014 31.6	897 28.0
iDeCoのみ	1064 100.0	45 4.2	284 26.7	359 33.7	376 35.3
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	182 8.8	761 36.6	642 30.9	492 23.7
男性	3625 100.0	184 5.1	1086 30.0	1229 33.9	1126 31.1
女性	1358 100.0	112 8.2	511 37.6	421 31.0	314 23.1

図表2-3-17 (その5)

Q17.あなたは資産形成に関するアドバイスやサポートに関して、以下のどの情報源をどれくらい活用していますか。

8.新聞、書籍、雑誌、テレビ

SA

	n	非常に	それなりに	あまり	全く
全体	5000 100.0	283 5.7	1794 35.9	1553 31.1	1370 27.4
企業型DC加入者	3873 100.0	231 6.0	1386 35.8	1221 31.5	1035 26.7
企業型DCのみ	1661 100.0	61 3.7	533 32.1	572 34.4	495 29.8
iDeCo加入者	3204 100.0	221 6.9	1223 38.2	941 29.4	819 25.6
iDeCoのみ	1064 100.0	49 4.6	392 36.8	314 29.5	309 29.0
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	169 8.1	815 39.2	609 29.3	484 23.3
男性	3625 100.0	211 5.8	1314 36.2	1127 31.1	973 26.8
女性	1358 100.0	72 5.3	475 35.0	419 30.9	392 28.9

Q17.あなたは資産形成に関するアドバイスやサポートに関して、以下のどの情報源をどれくらい活用していますか。

9.YouTubeやInstagramのようなSNS

SA

	n	非常に	それなりに	あまり	全く
全体	5000 100.0	404 8.1	1473 29.5	1343 26.9	1780 35.6
企業型DC加入者	3873 100.0	309 8.0	1129 29.2	1069 27.6	1366 35.3
企業型DCのみ	1661 100.0	83 5.0	409 24.6	476 28.7	693 41.7
iDeCo加入者	3204 100.0	317 9.9	1041 32.5	821 25.6	1025 32.0
iDeCoのみ	1064 100.0	95 8.9	324 30.5	255 24.0	390 36.7
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	222 10.7	697 33.6	547 26.3	611 29.4
男性	3625 100.0	287 7.9	1050 29.0	987 27.2	1301 35.9
女性	1358 100.0	115 8.5	419 30.9	351 25.8	473 34.8

18) 老後資産設計への会社サポート

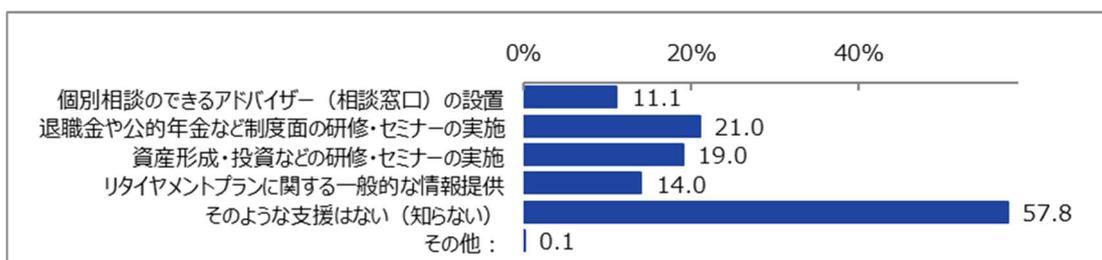
リタイアメントプランニングについて会社はどのようなサポートをしているか尋ねたところ、「そのような支援はない（知らない）」の割合が57.8%と最も高くなっている。

図表2-3-18

Q18.リタイアメントプランニングについて会社はどのようなサポートをしていますか。（いくつでも）

MA

	n	個別相談（相談窓口）の設置	退職金の面談の実施	年金などの研修・セミナーの実施	資産形成・投資などの研修・セミナーの実施	リタイアメントに関する一般的な情報提供	（知らない）	その他：
全体	5000 100.0	555 11.1	1052 21.0	950 19.0	701 14.0	2890 57.8	6 0.1	
企業型DC加入者	3873 100.0	507 13.1	941 24.3	835 21.6	591 15.3	2037 52.6	3 0.1	
企業型DCのみ	1661 100.0	153 9.2	352 21.2	330 19.9	237 14.3	985 59.3	1 0.1	
iDeCo加入者	3204 100.0	393 12.3	680 21.2	608 19.0	444 13.9	1810 56.5	5 0.2	
iDeCoのみ	1064 100.0	44 4.1	105 9.9	111 10.4	106 10.0	804 75.6	3 0.3	
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	345 16.6	569 27.4	493 23.7	334 16.1	957 46.1	2 0.1	
男性	3625 100.0	412 11.4	784 21.6	693 19.1	539 14.9	2062 56.9	4 0.1	
女性	1358 100.0	142 10.5	264 19.4	254 18.7	161 11.9	818 60.2	2 0.1	



## 確定拠出年金（企業型 DC, iDeCo）

### 19) 月あたりの事業主掛金額

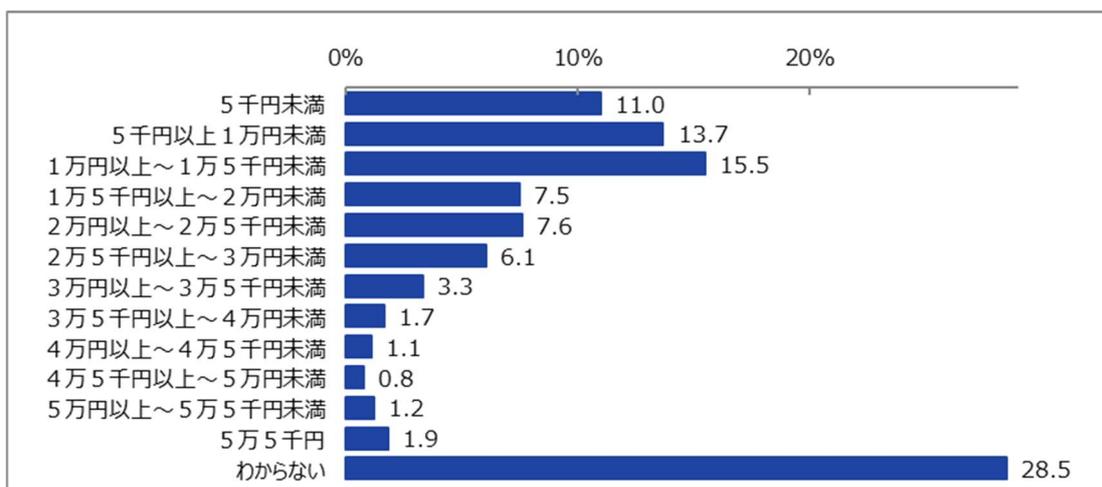
企業型 DC において事業主から拠出されている事業主掛金額（1 か月）は、「1 万円以上～1 万 5 千円未満」の割合が 15.5% と最も高くなっている。

図表 2-3-19

Q19. あなたは企業型 DC に加入していると答えになりました。事業主から拠出されている事業主掛金額は 1 か月あたりいくらですか。

SA

	n	5 千円未満	5 千円以上 1 万円未満	1 万円未満 円以上 1 万 5 千円未満	1 万円以上 2 万 5 千円未満	2 万円未満 円以上 2 万 5 千円未満	2 万円以上 3 万 5 千円未満	3 万円未満 円以上 3 万 5 千円未満	3 万 5 千円以上 4 万円未満	4 万円以上 4 万 5 千円未満	4 万 5 千円以上 5 万円未満	5 万円以上 5 万 5 千円未満	5 万 5 千円	わからない
企業型 DC 加入者	3873 100.0	426 11.0	531 13.7	601 15.5	292 7.5	296 7.6	236 6.1	129 3.3	65 1.7	43 1.1	30 0.8	48 1.2	72 1.9	1104 28.5
企業型 DC のみ	1661 100.0	193 11.6	250 15.1	226 13.6	122 7.3	97 5.8	96 5.8	41 2.5	23 1.4	15 0.9	13 0.8	16 1.0	40 2.4	529 31.8
企業型 DC と iDeCo 両方に加入	2077 100.0	220 10.6	270 13.0	364 17.5	168 8.1	193 9.3	136 6.5	85 4.1	40 1.9	28 1.3	16 0.8	32 1.5	32 1.5	493 23.7
男性	2830 100.0	267 9.4	380 13.4	451 15.9	235 8.3	232 8.2	187 6.6	102 3.6	53 1.9	33 1.2	21 0.7	37 1.3	64 2.3	768 27.1
女性	1030 100.0	156 15.1	150 14.6	148 14.4	56 5.4	64 6.2	49 4.8	27 2.6	12 1.2	10 1.0	8 0.8	11 1.1	8 0.8	331 32.1



20) 月あたりの加入者掛金額

自己で拠出している加入者掛金額（iDeCoを含む；1か月）は、「1万円以上～1万5千円未満」の割合が20.5%と最も高くなっている。

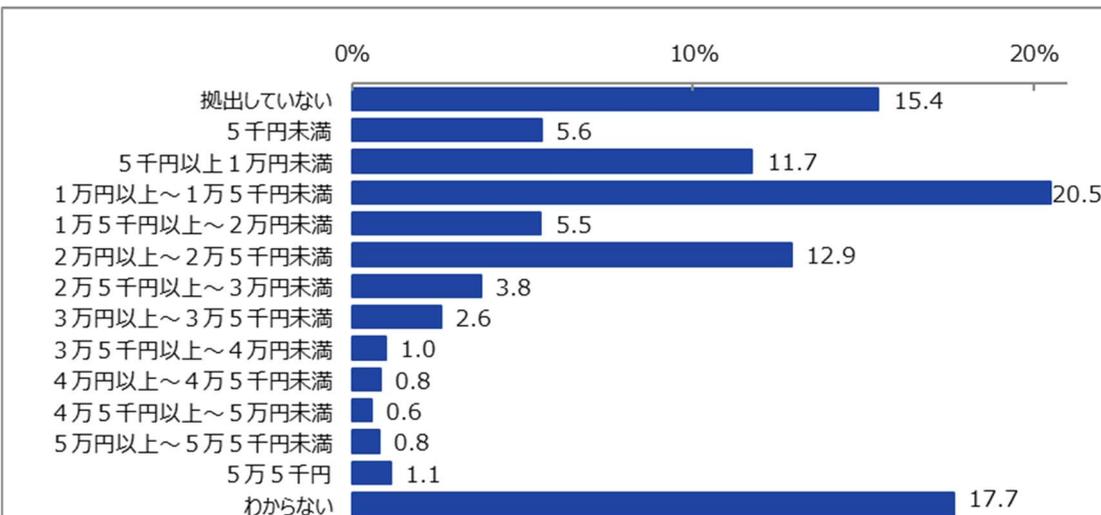
図表2-3-20

Q20.自己で拠出している加入者掛金額（iDeCoを含む）は1か月あたりいくらですか。

SA

	n	拠出していない	5千円未満	5千円以上1万円未満	1万円以上～1万5千円未満	1万5千円以上～2万円未満	2万円以上～2万5千円未満	2万5千円以上～3万円未満	3万円以上～3万5千円未満	3万5千円以上～4万円未満	4万円以上～4万5千円未満	4万5千円以上～5万円未満	5万円以上～5万5千円未満	5万5千円	わからない
全体	5000	772	278	587	1025	277	644	189	131	49	41	28	40	56	883
	100.0	15.4	5.6	11.7	20.5	5.5	12.9	3.8	2.6	1.0	0.8	0.6	0.8	1.1	17.7
企業型DC加入者	3873	737	239	441	642	224	337	149	112	45	36	23	35	48	805
	100.0	19.0	6.2	11.4	16.6	5.8	8.7	3.8	2.9	1.2	0.9	0.6	0.9	1.2	20.8
企業型DCのみ	1661	590	95	175	148	54	67	56	23	13	10	5	10	16	399
	100.0	35.5	5.7	10.5	8.9	3.3	4.0	3.4	1.4	0.8	0.6	0.3	0.6	1.0	24.0
iDeCo加入者	3204	164	175	407	868	221	574	130	103	36	31	23	29	40	403
	100.0	5.1	5.5	12.7	27.1	6.9	17.9	4.1	3.2	1.1	1.0	0.7	0.9	1.2	12.6
iDeCoのみ	1064	31	35	139	365	50	302	37	18	3	5	5	5	7	62
	100.0	2.9	3.3	13.1	34.3	4.7	28.4	3.5	1.7	0.3	0.5	0.5	0.5	0.7	5.8
企業型DC&iDeCo両方に加入	2077	129	136	261	485	168	267	90	84	32	26	18	24	32	325
	100.0	6.2	6.5	12.6	23.4	8.1	12.9	4.3	4.0	1.5	1.3	0.9	1.2	1.5	15.6
男性	3625	558	159	392	800	209	471	153	91	40	30	21	28	50	623
	100.0	15.4	4.4	10.8	22.1	5.8	13.0	4.2	2.5	1.1	0.8	0.6	0.8	1.4	17.2
女性	1358	212	118	193	221	67	173	36	39	9	11	7	12	6	254
	100.0	15.6	8.7	14.2	16.3	4.9	12.7	2.7	2.9	0.7	0.8	0.5	0.9	0.4	18.7

(注) SC6でiDeCoに拠出していると回答した者のうち、Q20では掛金を拠出していないと回答している者がいることに留意が必要。



2 1) 加入者掛金制度の有無

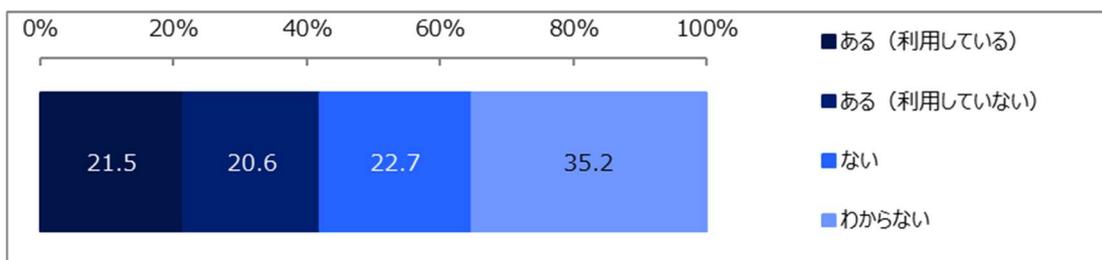
加入者掛金を拠出していないと回答した者に、お勤め先に、加入者が掛金を拠出する（選択制DCとマッチング拠出）制度があるか尋ねたところ、「ない」の割合が22.7%と最も高くなっている。また、「わからない」の割合は35.2%となっている。

図表2-3-21

Q21.あなたは加入者掛金を拠出していないとお答えになりました。現在のお勤め先に、加入者が掛金を拠出する（選択制DCとマッチング拠出）制度はありますか。

SA

	n	ある (利用 している)	い ある (利 用し てい な い)	な い	わ か ら な い
全体	772 100.0	166 21.5	159 20.6	175 22.7	272 35.2
男性	558 100.0	118 21.1	119 21.3	135 24.2	186 33.3
女性	212 100.0	48 22.6	40 18.9	39 18.4	85 40.1



22) 加入者掛金制度を利用しない理由

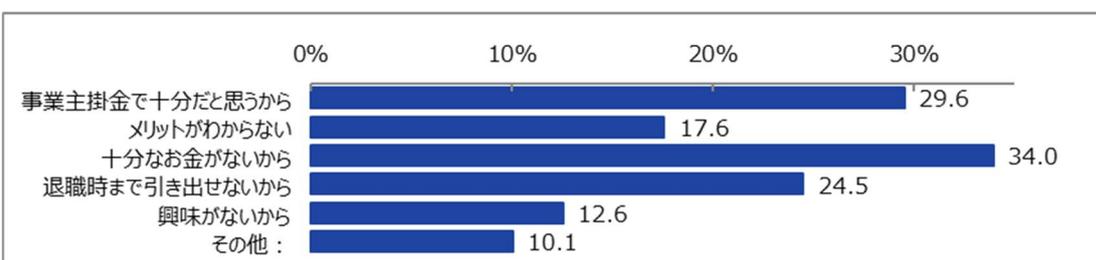
勤め先には加入者掛金を拠出する制度があるのに、それを利用していないと回答した者に。その理由を尋ねたところ、「十分なお金がないから」の割合が34.0%と最も高くなっている。

図表2-3-22

Q22.あなたのお勤め先には加入者掛金を拠出する制度があるのに、それを利用していないと答えになりました。その理由はなんですか。(いくつでも)

MA

	n	事業主掛金で十分だと思うから	メリットがわからない	十分なお金がないから	退職時まで引き出せないから	興味がないから	その他：
全体	159 100.0	47 29.6	28 17.6	54 34.0	39 24.5	20 12.6	16 10.1
男性	119 100.0	38 31.9	21 17.6	40 33.6	26 21.8	17 14.3	15 12.6
女性	40 100.0	9 22.5	7 17.5	14 35.0	13 32.5	3 7.5	1 2.5



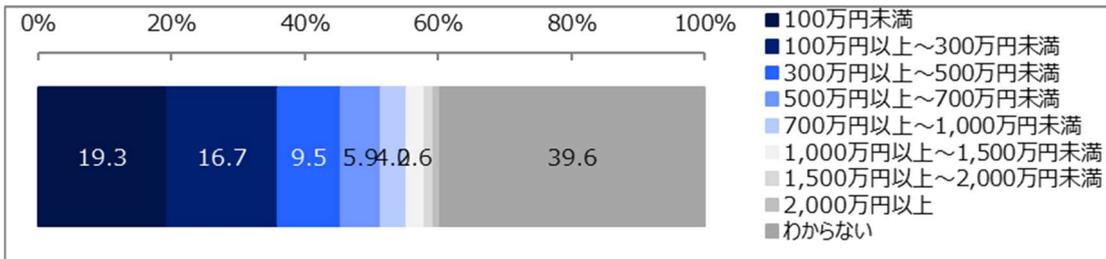
23) DC 残高

DC 残高は、「100 万円未満」が 19.3%と最も高くなっている。また、「わからない」の割合は 39.6%となっている。

図表2-3-23

Q23.あなたのDC残高はいくらですか。  
SA

	n	100万円未満	100万円以上～300万円未満	300万円以上～500万円未満	500万円以上～700万円未満	700万円以上～1,000万円未満	1,000万円以上～1,500万円未満	1,500万円以上～2,000万円未満	2,000万円以上	わからない
全体	5000 100.0	965 19.3	836 16.7	475 9.5	296 5.9	198 4.0	129 2.6	67 1.3	54 1.1	1980 39.6
企業型DC加入者	3873 100.0	696 18.0	611 15.8	421 10.9	269 6.9	183 4.7	118 3.0	57 1.5	49 1.3	1469 37.9
企業型DCのみ	1661 100.0	305 18.4	240 14.4	153 9.2	89 5.4	71 4.3	62 3.7	27 1.6	23 1.4	691 41.6
iDeCo加入者	3204 100.0	647 20.2	584 18.2	319 10.0	204 6.4	121 3.8	67 2.1	40 1.2	30 0.9	1192 37.2
iDeCoのみ	1064 100.0	259 24.3	221 20.8	53 5.0	27 2.5	14 1.3	11 1.0	10 0.9	5 0.5	464 43.6
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	378 18.2	359 17.3	265 12.8	177 8.5	106 5.1	56 2.7	30 1.4	25 1.2	681 32.8
男性	3625 100.0	629 17.4	647 17.8	388 10.7	235 6.5	169 4.7	111 3.1	56 1.5	47 1.3	1343 37.0
女性	1358 100.0	334 24.6	187 13.8	86 6.3	60 4.4	28 2.1	18 1.3	11 0.8	6 0.4	628 46.2



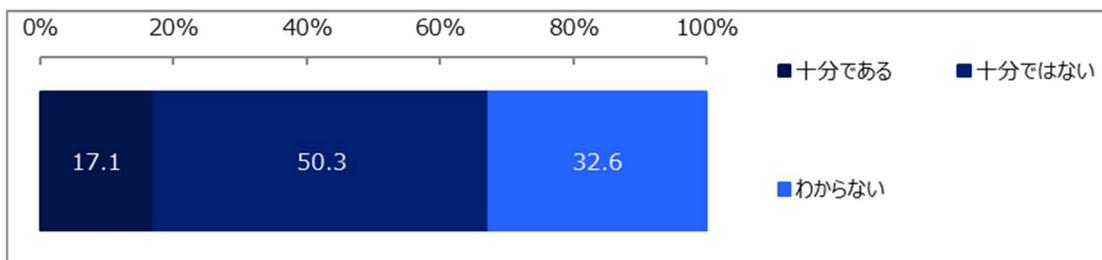
2 4) 掛金額は十分か

DC（企業型、iDeCo）の掛金額は十分だと思いますかと尋ねたところ、「十分ではない」が50.3%と最も高くなっている。

図表2-3-24

Q24.あなたはDC（企業型、iDeCo）の掛金額は十分だと思いますか。  
SA

	n	十分である	十分ではない	わからない
全体	5000 100.0	855 17.1	2515 50.3	1630 32.6
企業型DC加入者	3873 100.0	675 17.4	1880 48.5	1318 34.0
企業型DCのみ	1661 100.0	239 14.4	768 46.2	654 39.4
iDeCo加入者	3204 100.0	608 19.0	1706 53.2	890 27.8
iDeCoのみ	1064 100.0	173 16.3	609 57.2	282 26.5
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	428 20.6	1071 51.6	578 27.8
男性	3625 100.0	648 17.9	1844 50.9	1133 31.3
女性	1358 100.0	206 15.2	658 48.5	494 36.4



25) 加入者口座番号とパスワードの把握

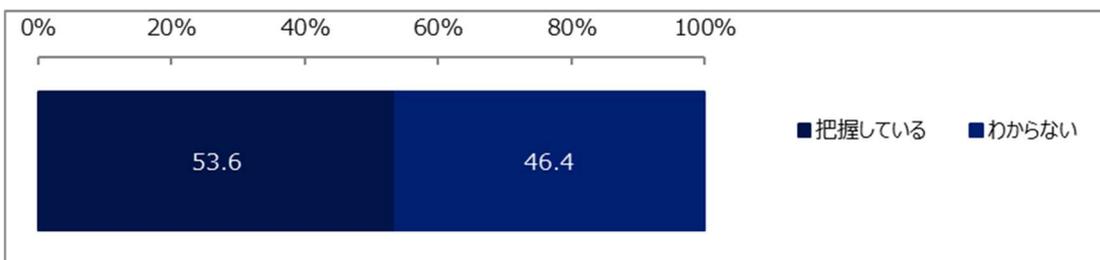
DCの加入者口座番号とパスワードを把握しているか尋ねたところ、「把握している」の割合が53.6%であった。

図表2-3-25

Q25.あなたはDCの加入者口座番号とパスワードを把握していますか。

SA

	n	把握している	わからない
全体	5000 100.0	2679 53.6	2321 46.4
企業型DC加入者	3873 100.0	2112 54.5	1761 45.5
企業型DCのみ	1661 100.0	861 51.8	800 48.2
iDeCo加入者	3204 100.0	1788 55.8	1416 44.2
iDeCoのみ	1064 100.0	548 51.5	516 48.5
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	1221 58.8	856 41.2
男性	3625 100.0	2040 56.3	1585 43.7
女性	1358 100.0	630 46.4	728 53.6



26) 投資教育の受講状況

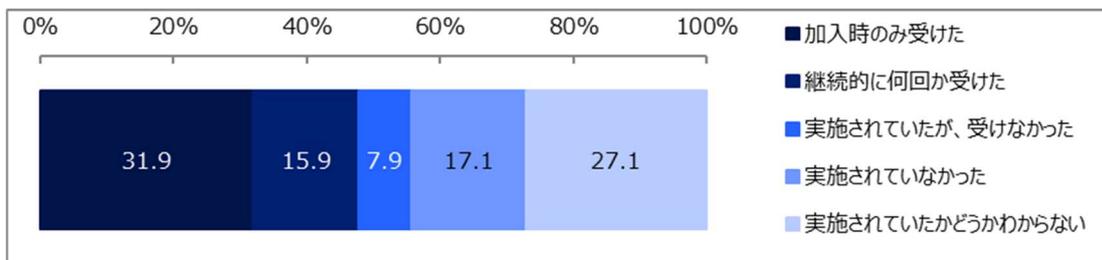
DC 運営管理機関（企業型 DC は会社提供も含む）が主催する教育・研修を受けたか尋ねたところ、「加入時のみ受けた」の割合が 31.9%と最も高く、次に「実施されていたかどうかかわからない」が 27.1%であった。

図表2-3-26

Q26.あなたはDC運営管理機関（企業型DCは会社提供も含む）が主催する教育・研修を受けましたか。

SA

	n	加入時のみ受けた	継続的に何回か受けた	実施されていたが、受けなかった	実施されていたが、受けなかった	実施されていたかどうかかわからない
全体	5000 100.0	1597 31.9	797 15.9	397 7.9	855 17.1	1354 27.1
企業型DC加入者	3873 100.0	1454 37.5	748 19.3	335 8.6	474 12.2	862 22.3
企業型DCのみ	1661 100.0	706 42.5	278 16.7	110 6.6	205 12.3	362 21.8
iDeCo加入者	3204 100.0	859 26.8	508 15.9	272 8.5	637 19.9	928 29.0
iDeCoのみ	1064 100.0	137 12.9	46 4.3	59 5.5	368 34.6	454 42.7
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	716 34.5	459 22.1	210 10.1	256 12.3	436 21.0
男性	3625 100.0	1165 32.1	631 17.4	309 8.5	567 15.6	953 26.3
女性	1358 100.0	428 31.5	164 12.1	86 6.3	284 20.9	396 29.2



27) 投資教育の形式、投資教育の役立った程度、役に立つメニュー

- DC 運営管理機関（企業型 DC は会社提供も含む）が主催する教育・研修を受けた者の受講形式は、「対面セミナー」の割合が 43.7%と最も高く、次に「eラーニング教材」が 25.7%、「リアルタイムのオンラインセミナー」が 25.2%であった。
- また、役に立ったか尋ねたところ、「まあまあ役に立った」の割合が 49.1%と最も高く、次に「あまり役に立たなかった」が 25.7%であった。
- 更に、「あまり役に立たなかった」「役に立たなかった」と回答した者に、どのようなメニューや仕組みであれば役に立つと思いますか尋ねたところ、「専門家（アドバイザー）による個別相談」の割合が 34.4%と最も高く、次に「一律ではなく、年代や理解度に応じた多彩なメニュー」が 32.6%であった。

図表 2-3-27 (その1)

Q27-1.あなたはDC運営管理機関（企業型DCは会社提供も含む）が主催する教育・研修を受けたとお答えになりました。受講されたのはどのような形式でしたか。（いくつでも）

MA

	n	対面セミナー	リアルタイムのオンライン	画 （ ） アーカイブ配信（録）	eラーニング教材	個別相談	テキスト配布（印刷等）	その他：
全体	2394 100.0	1045 43.7	604 25.2	345 14.4	615 25.7	141 5.9	381 15.9	5 0.2
企業型DC加入者	2202 100.0	966 43.9	566 25.7	331 15.0	577 26.2	122 5.5	337 15.3	4 0.2
企業型DCのみ	984 100.0	452 45.9	195 19.8	128 13.0	248 25.2	30 3.0	171 17.4	3 0.3
iDeCo加入者	1367 100.0	575 42.1	399 29.2	216 15.8	359 26.3	105 7.7	204 14.9	2 0.1
iDeCoのみ	183 100.0	78 42.6	36 19.7	14 7.7	35 19.1	17 9.3	43 23.5	1 0.5
企業型DCとiDeCo両方に加入	1175 100.0	496 42.2	361 30.7	202 17.2	321 27.3	86 7.3	160 13.6	1 0.1
男性	1796 100.0	816 45.4	455 25.3	258 14.4	480 26.7	91 5.1	274 15.3	3 0.2
女性	592 100.0	228 38.5	148 25.0	86 14.5	133 22.5	49 8.3	107 18.1	2 0.3

図表2-3-27 (その2)

Q27-2.受講された教育・研修は役に立ちましたか。

SA

	n	たいへん役に立った	まあまあ役に立った	あまり役に立たなかった	役に立たなかった	わからない
全体	2394 100.0	191 8.0	1175 49.1	615 25.7	213 8.9	200 8.4
企業型DC加入者	2202 100.0	177 8.0	1088 49.4	561 25.5	199 9.0	177 8.0
企業型DCのみ	984 100.0	43 4.4	472 48.0	262 26.6	111 11.3	96 9.8
iDeCo加入者	1367 100.0	147 10.8	688 50.3	340 24.9	94 6.9	98 7.2
iDeCoのみ	183 100.0	14 7.7	82 44.8	53 29.0	13 7.1	21 11.5
企業型DCとiDeCo両方に加入	1175 100.0	133 11.3	601 51.1	286 24.3	80 6.8	75 6.4
男性	1796 100.0	146 8.1	887 49.4	463 25.8	158 8.8	142 7.9
女性	592 100.0	44 7.4	287 48.5	149 25.2	54 9.1	58 9.8

Q27-3.では、どのようなメニューや仕組みであれば役に立つと思いますか。(いくつでも)

MA

	n	個別専門家(アドバイザー)による	業務時間として認められること	応じた多彩なメニューや理解度に	一律ではなく、年代や理解度に	仕組みに簡単にアクセスできる	スマートフォンアプリで利用できる	証券口座・DC以外の預金口座・証券	企業型DCに役立つ情報	その他:
全体	828 100.0	285 34.4	241 29.1	270 32.6	212 25.6	111 13.4	147 17.8	250 30.2	12 1.4	
企業型DC加入者	760 100.0	267 35.1	218 28.7	247 32.5	192 25.3	101 13.3	133 17.5	226 29.7	11 1.4	
企業型DCのみ	373 100.0	134 35.9	105 28.2	123 33.0	105 28.2	55 14.7	72 19.3	137 36.7	7 1.9	
iDeCo加入者	434 100.0	142 32.7	129 29.7	144 33.2	103 23.7	54 12.4	72 16.6	108 24.9	5 1.2	
iDeCoのみ	66 100.0	17 25.8	23 34.8	21 31.8	19 28.8	10 15.2	14 21.2	23 34.8	1 1.5	
企業型DCとiDeCo両方に加入	366 100.0	124 33.9	106 29.0	121 33.1	83 22.7	44 12.0	58 15.8	84 23.0	4 1.1	
男性	621 100.0	205 33.0	174 28.0	204 32.9	146 23.5	79 12.7	112 18.0	194 31.2	8 1.3	
女性	203 100.0	79 38.9	66 32.5	64 31.5	64 31.5	30 14.8	34 16.7	56 27.6	4 2.0	

28) 受講しなかった理由、受講したいメニュー

- DC 運営管理機関（企業型 DC は会社提供も含む）が主催する教育・研修を受けなかった者に、その理由を尋ねたところ、「時間がなかったから」の割合が 38.8%と最も高く、次に「受講する方法がわからなかったから」が 28.0%であった。
- また、どのようなメニューや仕組みであれば受講したいと思うかについては、「スマホアプリやインターネットサイトに簡単にアクセスできる仕組み」の割合が 30.7%と最も高く、次に「業務時間として認められること」が 25.7%であった。

図表 2-3-28

Q28-1.あなたはDC運営管理機関（企業型DCは会社提供も含む）が主催する教育・研修を受けなかったとお答えになりました。その理由はなんですか。（いくつでも）

MA

	n	必要性を感じなかった	時間がなかったから	受講する方法がわからなかったから	面倒だったから	その他：	特に理由はなかった
全体	397 100.0	67 16.9	154 38.8	111 28.0	66 16.6	6 1.5	39 9.8
企業型DC加入者	335 100.0	50 14.9	133 39.7	101 30.1	59 17.6	3 0.9	29 8.7
企業型DCのみ	110 100.0	18 16.4	49 44.5	23 20.9	17 15.5	3 2.7	8 7.3
iDeCo加入者	272 100.0	49 18.0	99 36.4	84 30.9	46 16.9	3 1.1	27 9.9
iDeCoのみ	59 100.0	16 27.1	21 35.6	10 16.9	7 11.9	3 5.1	8 13.6
企業型DCとiDeCo両方に加入	210 100.0	32 15.2	78 37.1	74 35.2	39 18.6	0 0.0	17 8.1
男性	309 100.0	58 18.8	122 39.5	76 24.6	53 17.2	5 1.6	31 10.0
女性	86 100.0	8 9.3	32 37.2	34 39.5	13 15.1	1 1.2	8 9.3

Q28-2.では、どのようなメニューや仕組みであれば受講したいと思いますか。（いくつでも）

MA

	n	専門家（アドバイザー）による個別相談	業務時間として認められること	一律ではなく、年代や理解度に合わせた多彩なメニュー	仕組みに簡単にアクセスできるネット	スマホアプリやアイコンでネット	スカイプ配信など自分のペースで	企業型DC以外の預金口座・証券口座	企業型DCだけでなく、資産形成	その他：
全体	397 100.0	66 16.6	102 25.7	99 24.9	122 30.7	72 18.1	43 10.8	73 18.4	7 1.8	
企業型DC加入者	335 100.0	55 16.4	79 23.6	84 25.1	107 31.9	65 19.4	35 10.4	58 17.3	5 1.5	
企業型DCのみ	110 100.0	19 17.3	30 27.3	28 25.5	30 27.3	22 20.0	10 9.1	24 21.8	2 1.8	
iDeCo加入者	272 100.0	43 15.8	69 25.4	68 25.0	90 33.1	46 16.9	30 11.0	46 16.9	5 1.8	
iDeCoのみ	59 100.0	11 18.6	22 37.3	14 23.7	15 25.4	7 11.9	8 13.6	14 23.7	2 3.4	
企業型DCとiDeCo両方に加入	210 100.0	32 15.2	46 21.9	53 25.2	75 35.7	39 18.6	22 10.5	31 14.8	3 1.4	
男性	309 100.0	47 15.2	84 27.2	75 24.3	98 31.7	53 17.2	32 10.4	61 19.7	6 1.9	
女性	86 100.0	19 22.1	18 20.9	24 27.9	22 25.6	19 22.1	11 12.8	12 14.0	1 1.2	

29) 資産形成の理解・行動

DC制度における資産形成について、どの程度理解し投資やスイッチングなどを行っているかについては、「投資を理解し、加入時から一定割合拠出しているが、スイッチングなどはあまり行っていない」の割合が26.1%と最も高くなっている。

図表2-3-29

Q29.DC制度における資産形成について、どの程度理解し投資やスイッチングなどを行っていますか。

SA

	n	投資を理解し、 も自分 の判断で 投資やス イッチング など、 加入時 から一定 割合はあ り、 理解し ない	出資を 行っている が、 加入時 から一定 割合はあ り、 理解し ない	投資に ついて は、 理解し ない	投資は 行って いない	よく わから ない
全体	5000 100.0	1126 22.5	1305 26.1	888 17.8	610 12.2	1071 21.4
企業型DC加入者	3873 100.0	874 22.6	1046 27.0	709 18.3	468 12.1	776 20.0
企業型DCのみ	1661 100.0	373 22.5	397 23.9	301 18.1	260 15.7	330 19.9
iDeCo加入者	3204 100.0	748 23.3	895 27.9	574 17.9	324 10.1	663 20.7
iDeCoのみ	1064 100.0	244 22.9	253 23.8	172 16.2	137 12.9	258 24.2
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	496 23.9	636 30.6	395 19.0	182 8.8	368 17.7
男性	3625 100.0	930 25.7	997 27.5	589 16.2	392 10.8	717 19.8
女性	1358 100.0	195 14.4	305 22.5	298 21.9	214 15.8	346 25.5

30) 資産配分で重視すること

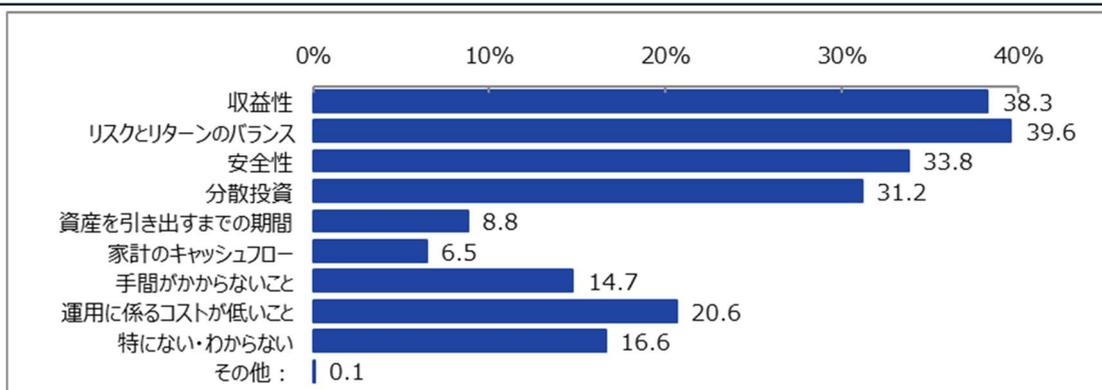
資産配分を考えるときに重視することについては、「リスクとリターンのバランス」の割合が39.6%と最も高く、次に「収益性」が38.3%であった。

図表2-3-30

Q30.DCの資産配分を考えるときに重視するのはどんなことですか。(いくつでも)

MA

	n	収益性	リスクとリターンのバランス	安全性	分散投資	資産を引き出すまでの期間	家計のキャッシュフロー	手間がかからないこと	運用に係るコストが低いこと	特にない・わからない	その他
全体	5000 100.0	1914 38.3	1980 39.6	1689 33.8	1558 31.2	440 8.8	324 6.5	737 14.7	1031 20.6	830 16.6	3 0.1
企業型DC加入者	3873 100.0	1512 39.0	1556 40.2	1329 34.3	1182 30.5	352 9.1	265 6.8	561 14.5	721 18.6	608 15.7	3 0.1
企業型DCのみ	1661 100.0	683 41.1	704 42.4	563 33.9	507 30.5	103 6.2	79 4.8	236 14.2	336 20.2	273 16.4	1 0.1
iDeCo加入者	3204 100.0	1199 37.4	1256 39.2	1089 34.0	1031 32.2	332 10.4	242 7.6	487 15.2	681 21.3	494 15.4	2 0.1
iDeCoのみ	1064 100.0	388 36.5	408 38.3	346 32.5	367 34.5	84 7.9	57 5.4	168 15.8	303 28.5	193 18.1	0 0.0
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	797 38.4	832 40.1	729 35.1	655 31.5	244 11.7	183 8.8	311 15.0	371 17.9	272 13.1	2 0.1
男性	3625 100.0	1493 41.2	1458 40.2	1168 32.2	1143 31.5	313 8.6	237 6.5	498 13.7	718 19.8	572 15.8	3 0.1
女性	1358 100.0	419 30.9	520 38.3	516 38.0	409 30.1	126 9.3	87 6.4	235 17.3	312 23.0	253 18.6	0 0.0



3 1) 運営管理機関のツール提供状況

DC 運営管理機関（企業型 DC は会社提供も含む）が消費と貯蓄に関してツールや教育コンテンツとして提供しているものについては、割合が高い順に

- 1 位：「1. 教育ビデオや資料」（21.3%）
- 2 位：「3. 資産形成の目標の設定または管理方法」（20.8%）
- 3 位：「4. 証券口座や銀行預金等を一括管理できるサービス」（17.9%）
- 4 位：「2. 家計管理」（15.0%）

となっている。

図表 2-3-31（その1）

	はい	いいえ	わからない
1.教育ビデオや資料(n=5000)	21.3	38.7	40.0
2.家計管理(n=5000)	15.0	44.7	40.3
3.資産形成の目標の設定または管理方法(n=5000)	20.8	39.3	39.8
4.証券口座や銀行預金等を一括管理できるサービス(n=5000)	17.9	40.4	41.6

図表 2-3-31（その2）

Q31.DC運営管理機関（企業型DCは会社提供も含む）は消費と貯蓄に関して以下のツールや教育コンテンツを提供していますか。

1.教育ビデオや資料

SA

	n	はい	いいえ	わからない
全体	5000 100.0	1065 21.3	1937 38.7	1998 40.0
企業型DC加入者	3873 100.0	995 25.7	1429 36.9	1449 37.4
企業型DCのみ	1661 100.0	407 24.5	573 34.5	681 41.0
iDeCo加入者	3204 100.0	647 20.2	1324 41.3	1233 38.5
iDeCoのみ	1064 100.0	65 6.1	490 46.1	509 47.8
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	577 27.8	816 39.3	684 32.9
男性	3625 100.0	790 21.8	1410 38.9	1425 39.3
女性	1358 100.0	272 20.0	523 38.5	563 41.5

図表2-3-31 (その3)

Q31.DC運営管理機関（企業型DCは会社提供も含む）は消費と貯蓄に関して以下のツールや教育コンテンツを提供していますか。

2.家計管理

SA

	n	はい	いいえ	わからない
全体	5000 100.0	748 15.0	2236 44.7	2016 40.3
企業型DC加入者	3873 100.0	653 16.9	1713 44.2	1507 38.9
企業型DCのみ	1661 100.0	156 9.4	783 47.1	722 43.5
iDeCo加入者	3204 100.0	583 18.2	1410 44.0	1211 37.8
iDeCoのみ	1064 100.0	89 8.4	503 47.3	472 44.4
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	488 23.5	887 42.7	702 33.8
男性	3625 100.0	521 14.4	1644 45.4	1460 40.3
女性	1358 100.0	224 16.5	587 43.2	547 40.3

Q31.DC運営管理機関（企業型DCは会社提供も含む）は消費と貯蓄に関して以下のツールや教育コンテンツを提供していますか。

3.資産形成の目標の設定または管理方法

SA

	n	はい	いいえ	わからない
全体	5000 100.0	1041 20.8	1967 39.3	1992 39.8
企業型DC加入者	3873 100.0	923 23.8	1465 37.8	1485 38.3
企業型DCのみ	1661 100.0	309 18.6	643 38.7	709 42.7
iDeCo加入者	3204 100.0	722 22.5	1286 40.1	1196 37.3
iDeCoのみ	1064 100.0	109 10.2	485 45.6	470 44.2
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	604 29.1	784 37.7	689 33.2
男性	3625 100.0	772 21.3	1432 39.5	1421 39.2
女性	1358 100.0	264 19.4	534 39.3	560 41.2

図表2-3-31 (その4)

Q31.DC運営管理機関（企業型DCは会社提供も含む）は消費と貯蓄に関して以下のツールや教育コンテンツを提供していますか。

4.証券口座や銀行預金等を一括管理できるサービス

SA

	n	はい	いいえ	わからない
全体	5000 100.0	897 17.9	2021 40.4	2082 41.6
企業型DC加入者	3873 100.0	746 19.3	1539 39.7	1588 41.0
企業型DCのみ	1661 100.0	203 12.2	696 41.9	762 45.9
iDeCo加入者	3204 100.0	687 21.4	1288 40.2	1229 38.4
iDeCoのみ	1064 100.0	143 13.4	461 43.3	460 43.2
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	536 25.8	806 38.8	735 35.4
男性	3625 100.0	674 18.6	1477 40.7	1474 40.7
女性	1358 100.0	222 16.3	538 39.6	598 44.0

3 2) 運営管理機関ツールの役立った程度

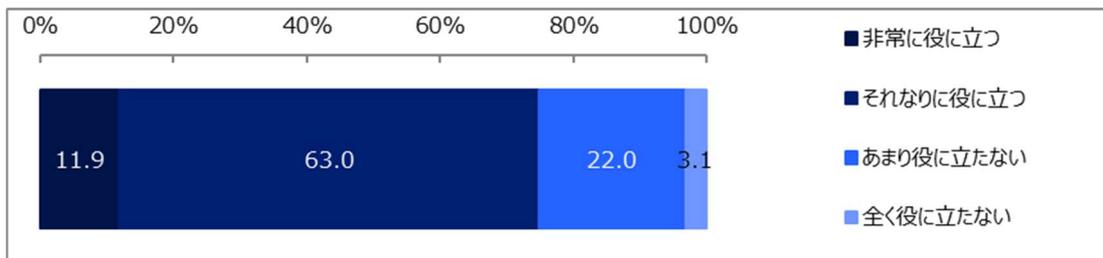
DC 運営管理機関の提供しているツールがどれくらい役立っているか尋ねたところ、「それなりに役に立つ」の割合が 63.0%と最も高くなっており、次に「あまり役に立たない」が 22.0%であった。

図表2-3-32

Q32.DC運営管理機関（企業型DCは会社提供も含む）の提供しているツールはどれくらい役に立ちますか。

SA

	n	非常に役に立つ	それなりに役に立つ	あまり役に立たない	全く役に立たない
全体	1777	211	1120	391	55
	100.0	11.9	63.0	22.0	3.1
企業型DC加入者	1550	193	980	332	45
	100.0	12.5	63.2	21.4	2.9
企業型DCのみ	570	34	354	167	15
	100.0	6.0	62.1	29.3	2.6
iDeCo加入者	1185	177	752	218	38
	100.0	14.9	63.5	18.4	3.2
iDeCoのみ	211	17	132	53	9
	100.0	8.1	62.6	25.1	4.3
企業型DCとiDeCo両方に加入	958	159	612	159	28
	100.0	16.6	63.9	16.6	2.9
男性	1310	156	828	287	39
	100.0	11.9	63.2	21.9	3.0
女性	462	55	287	104	16
	100.0	11.9	62.1	22.5	3.5



## 資産形成、投資

### 3.3) 世帯の金融資産額

世帯の金融資産額（DC・iDeCoを除く）は、「100万円以上～500万円未満」の割合が18.5%と最も高くなっている。また、「わからない」の割合は24.7%であった。

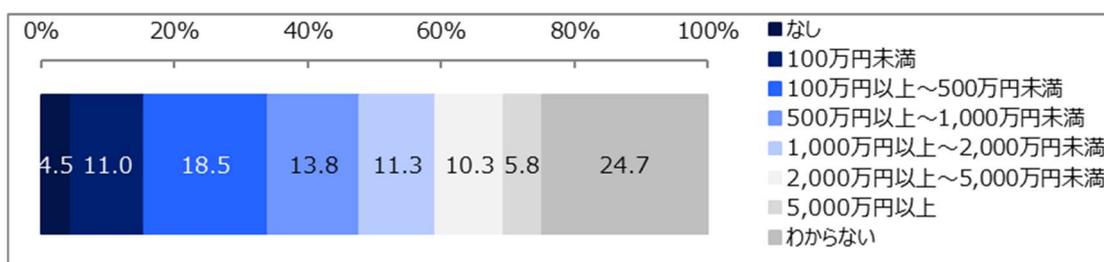
図表2-3-33

Q33.あなたの世帯で現在保有している預貯金や株式、債券、投資信託、REITなどの金融資産額（DC・iDeCoを除く）はおおよそいくらですか。  
（わかる範囲で結構ですので時価でお答えください。）

※不動産を除きます。

SA

	n	なし	100万円未満	100万円以上～500万円未満	500万円以上～1,000万円未満	1,000万円以上～2,000万円未満	2,000万円以上～5,000万円未満	5,000万円以上	わからない
全体	5000 100.0	226 4.5	552 11.0	923 18.5	691 13.8	565 11.3	514 10.3	292 5.8	1237 24.7
企業型DC加入者	3873 100.0	175 4.5	437 11.3	696 18.0	531 13.7	445 11.5	374 9.7	221 5.7	994 25.7
企業型DCのみ	1661 100.0	85 5.1	185 11.1	272 16.4	186 11.2	192 11.6	189 11.4	93 5.6	459 27.6
iDeCo加入者	3204 100.0	133 4.2	359 11.2	637 19.9	494 15.4	366 11.4	322 10.0	196 6.1	697 21.8
iDeCoのみ	1064 100.0	49 4.6	109 10.2	217 20.4	153 14.4	119 11.2	135 12.7	67 6.3	215 20.2
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	82 3.9	244 11.7	410 19.7	334 16.1	246 11.8	182 8.8	125 6.0	454 21.9
男性	3625 100.0	147 4.1	380 10.5	661 18.2	518 14.3	434 12.0	425 11.7	248 6.8	812 22.4
女性	1358 100.0	79 5.8	169 12.4	258 19.0	172 12.7	131 9.6	87 6.4	44 3.2	418 30.8



### 34) 保有している金融商品

世帯で保有している金融商品は、「預貯金」の割合が78.3%と最も高く、次に「投資信託・ETF」が59.0%、「個別株式」が47.5%となっている。

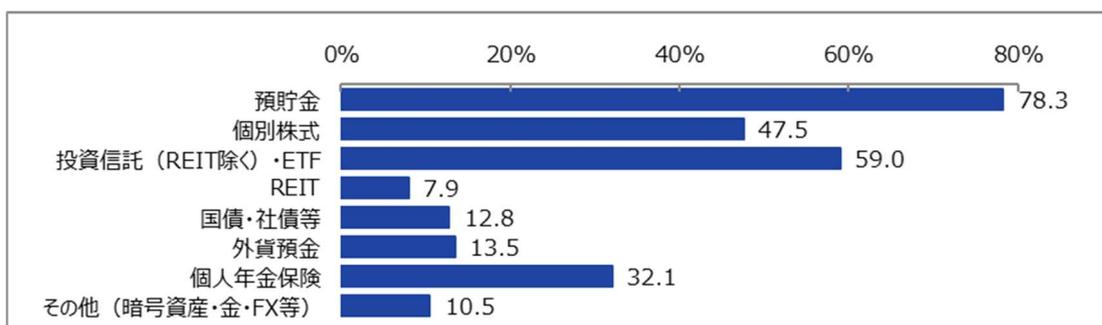
図表2-3-34

Q34.あなたの世帯で保有している金融商品は以下のどれですか。(いくつでも)

※ETFは上場投資信託、REITは不動産投資信託、FXは外国為替証拠金取引を指します。

MA

	n	預貯金	個別株式	く投資 (・信託 E T (R F E ※ I T 除	R E I T ※	国債・社債等	外貨預金	個人年金保険	金その他 (FX※等) 資産・
全体	3537 100.0	2768 78.3	1681 47.5	2088 59.0	281 7.9	452 12.8	477 13.5	1134 32.1	371 10.5
企業型DC加入者	2704 100.0	2061 76.2	1262 46.7	1523 56.3	217 8.0	334 12.4	372 13.8	823 30.4	259 9.6
企業型DCのみ	1117 100.0	935 83.7	484 43.3	612 54.8	63 5.6	105 9.4	133 11.9	367 32.9	109 9.8
iDeCo加入者	2374 100.0	1799 75.8	1183 49.8	1462 61.6	216 9.1	345 14.5	342 14.4	754 31.8	255 10.7
iDeCoのみ	800 100.0	685 85.6	406 50.8	549 68.6	62 7.8	117 14.6	103 12.9	297 37.1	106 13.3
企業型DCとiDeCo両方に加入	1541 100.0	1092 70.9	764 49.6	897 58.2	152 9.9	227 14.7	237 15.4	443 28.7	143 9.3
男性	2666 100.0	2114 79.3	1385 52.0	1615 60.6	233 8.7	346 13.0	364 13.7	838 31.4	299 11.2
女性	861 100.0	648 75.3	293 34.0	469 54.5	48 5.6	106 12.3	110 12.8	295 34.3	72 8.4



35) リスク資産投資に必要なこと

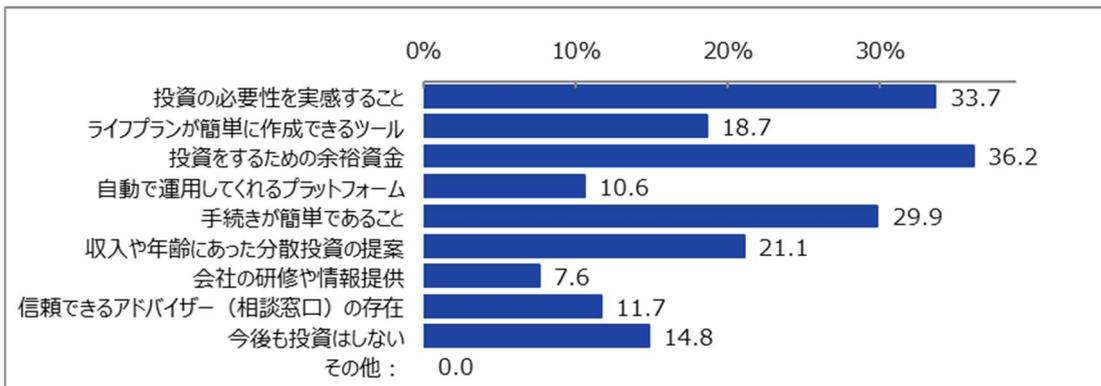
リスク資産への投資を始めるために必要なことを尋ねたところ、「投資をするための余裕資金」の割合が36.2%と最も高く、次に「投資の必要性を実感すること」が33.7%となっている。

図表2-3-35

Q35. 株式・債券・投資信託などのリスク資産への投資を始めるために必要なことは何だと思いますか。(いくつでも)

MA

	n	投資の必要性を実感すること	ライフプランが簡単に作成できるツール	投資をするための余裕資金	自動で運用してくれるプラットフォーム	手続きが簡単であること	収入や年齢にあった分散投資の提案	会社の研修や情報提供	信頼できるアドバイザー（相談窓口）の存在	今後も投資はしない	その他：
全体	445 100.0	150 33.7	83 18.7	161 36.2	47 10.6	133 29.9	94 21.1	34 7.6	52 11.7	66 14.8	0 0.0
企業型DC加入者	366 100.0	133 36.3	71 19.4	128 35.0	43 11.7	111 30.3	81 22.1	28 7.7	41 11.2	51 13.9	0 0.0
企業型DCのみ	173 100.0	64 37.0	30 17.3	72 41.6	25 14.5	67 38.7	42 24.3	12 6.9	22 12.7	20 11.6	0 0.0
iDeCo加入者	262 100.0	83 31.7	52 19.8	85 32.4	22 8.4	63 24.0	51 19.5	22 8.4	29 11.1	43 16.4	0 0.0
iDeCoのみ	75 100.0	17 22.7	12 16.0	32 42.7	4 5.3	20 26.7	13 17.3	5 6.7	10 13.3	14 18.7	0 0.0
企業型DC&iDeCo両方に参加	183 100.0	66 36.1	40 21.9	52 28.4	18 9.8	41 22.4	38 20.8	16 8.7	18 9.8	28 15.3	0 0.0
男性	313 100.0	115 36.7	54 17.3	107 34.2	34 10.9	85 27.2	66 21.1	24 7.7	37 11.8	47 15.0	0 0.0
女性	129 100.0	34 26.4	28 21.7	52 40.3	13 10.1	48 37.2	27 20.9	10 7.8	15 11.6	18 14.0	0 0.0



### 36) 世帯の借入金

世帯の借入金は、「なし」の割合が42.3%と最も高く、次に「2,000万円以上～5,000万円未満」が11.2%となっている。なお、「わからない」の割合が14.6%となっている。

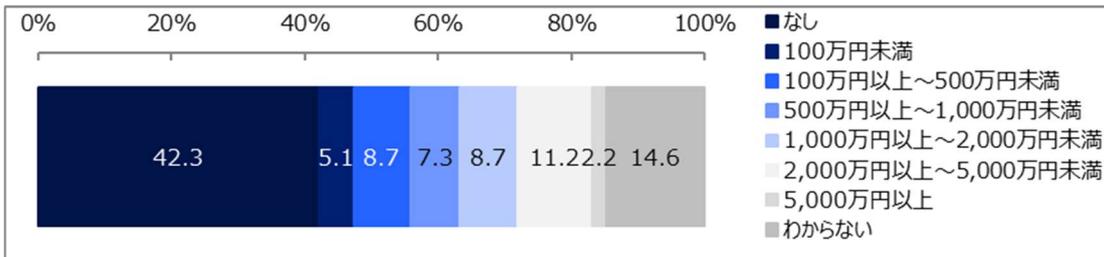
図表2-3-36

Q36.あなたの世帯の借入金※はおよそいくらですか。

※借入金とは、住宅ローンや自動車ローン・教育ローンなど一定期間の返済があるもので、クレジットカードなど一時的な負債は除きます。

SA

	n	なし	100万円未満	100万円以上～500万円未満	500万円以上～1,000万円未満	1,000万円以上～2,000万円未満	2,000万円以上～5,000万円未満	5,000万円以上	わからない
全体	5000 100.0	2114 42.3	254 5.1	433 8.7	363 7.3	434 8.7	558 11.2	112 2.2	732 14.6
企業型DC加入者	3873 100.0	1531 39.5	215 5.6	357 9.2	309 8.0	349 9.0	427 11.0	95 2.5	590 15.2
企業型DCのみ	1661 100.0	710 42.7	88 5.3	121 7.3	97 5.8	137 8.2	224 13.5	35 2.1	249 15.0
iDeCo加入者	3204 100.0	1363 42.5	161 5.0	305 9.5	261 8.1	288 9.0	323 10.1	74 2.3	429 13.4
iDeCoのみ	1064 100.0	567 53.3	36 3.4	68 6.4	53 5.0	83 7.8	124 11.7	15 1.4	118 11.1
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	780 37.6	122 5.9	229 11.0	207 10.0	203 9.8	192 9.2	57 2.7	287 13.8
男性	3625 100.0	1464 40.4	182 5.0	312 8.6	293 8.1	363 10.0	453 12.5	83 2.3	475 13.1
女性	1358 100.0	646 47.6	70 5.2	119 8.8	70 5.2	70 5.2	103 7.6	29 2.1	251 18.5



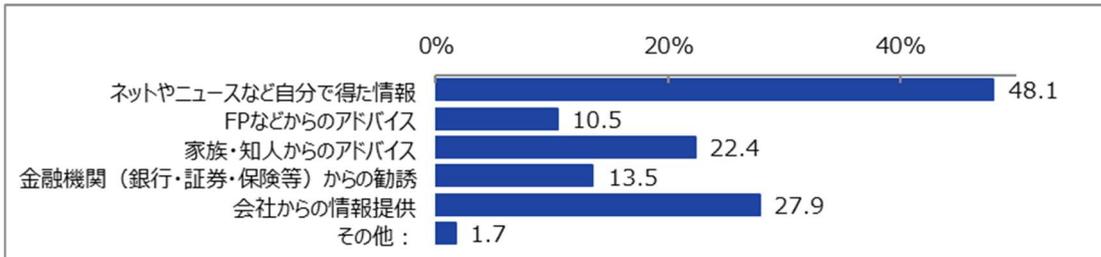
37) iDeCo を始めたきっかけ

iDeCo を始めたきっかけは、「ネットやニュースなど自分で得た情報」の割合が 48.1%と最も高く、次に「会社からの情報提供」が 27.9%となっている。

図表2-3-37

Q37.iDeCoを始めたきっかけは何でしょうか。(いくつでも)  
MA

	n	自 分 で 得 た 情 報	ネ ッ ト や ニ ュ ー ス な ど	イ フ ス な ど か ら の ア ド バ	バ イ ス ・ 知 人 か ら の ア ド	家 族 ・ 知 人 か ら の ア ド	誘 券 金 融 機 関 （ 銀 行 ・ 証 劔 ） か ら の 勧 誘	会 社 か ら の 情 報 提 供	そ の 他 ：
iDeCo加入者	3204 100.0	1540 48.1	337 10.5	717 22.4	434 13.5	894 27.9	54 1.7		
iDeCoのみ	1064 100.0	627 58.9	57 5.4	222 20.9	109 10.2	183 17.2	30 2.8		
企業型DCとiDeCo両方加入了	2077 100.0	887 42.7	275 13.2	476 22.9	317 15.3	699 33.7	24 1.2		
男性	2308 100.0	1165 50.5	225 9.7	464 20.1	315 13.6	670 29.0	35 1.5		
女性	886 100.0	367 41.4	111 12.5	253 28.6	119 13.4	223 25.2	19 2.1		



38) リスク選好の代理変数

10万円を投資すると、半々の確率で2万円の値上がり益か、1万円の値下がり損のいずれかが発生するとします。あなたなら、どうしますか、と尋ねたところ、「投資する」の割合が56.3%であった。

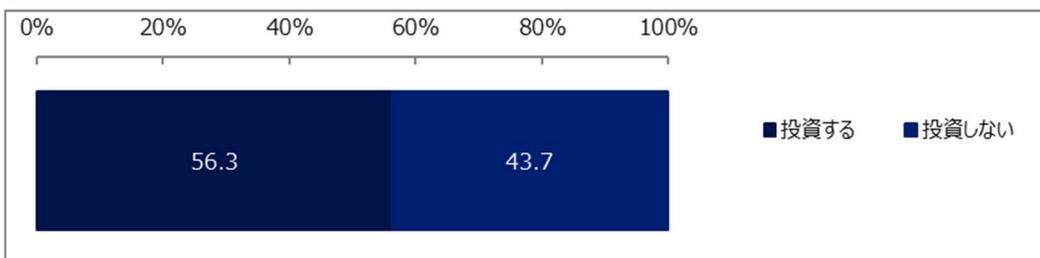
性別にみると、男性は「投資する」の割合が60.4%であったが、女性では45.4%と50%を下回った。

図表2-3-38

Q38.10万円を投資すると、半々の確率で2万円の値上がり益か、1万円の値下がり損のいずれかが発生するとします。あなたなら、どうしますか。

SA

	n	投資する	投資しない
全体	5000 100.0	2815 56.3	2185 43.7
企業型DC加入者	3873 100.0	2185 56.4	1688 43.6
企業型DCのみ	1661 100.0	820 49.4	841 50.6
iDeCo加入者	3204 100.0	1965 61.3	1239 38.7
iDeCoのみ	1064 100.0	601 56.5	463 43.5
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	1335 64.3	742 35.7
男性	3625 100.0	2189 60.4	1436 39.6
女性	1358 100.0	616 45.4	742 54.6



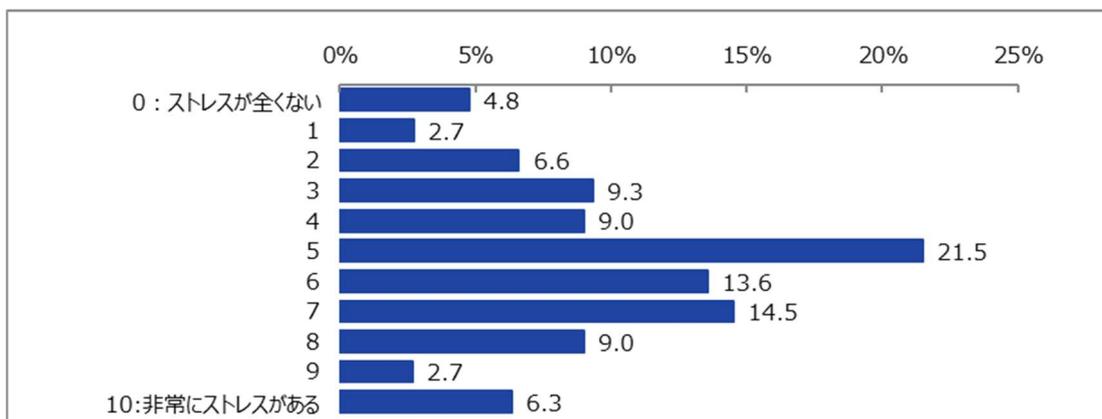
### 39) 経済的ストレス (全般)

全般的な経済的ストレスの程度を0 (ストレスがない) ~10 (非常にストレスがある) で尋ねたところ、平均ポイント (ストレスの程度の加重平均) は5.30ポイントであった。性別にみると、男性の平均ポイントは5.21ポイント、女性は5.53ポイントとなっている。

図表2-3-39

Q39.現在あなたが感じている全般的な経済的ストレスの程度を0~10までで評価してください。(0:ストレスが全くない⇔10:非常にストレスがある)

	n	0 : ストレスが全くない	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10 : 非常にストレスがある	平均ポイント
全体	5000 100.0	238 4.8	136 2.7	330 6.6	467 9.3	451 9.0	1074 21.5	678 13.6	726 14.5	450 9.0	134 2.7	316 6.3	5.30
企業型DC加入者	3873 100.0	187 4.8	103 2.7	250 6.5	336 8.7	367 9.5	830 21.4	534 13.8	569 14.7	360 9.3	93 2.4	244 6.3	5.31
企業型DCのみ	1661 100.0	71 4.3	43 2.6	117 7.0	151 9.1	154 9.3	363 21.9	215 12.9	252 15.2	155 9.3	38 2.3	102 6.1	5.31
iDeCo加入者	3204 100.0	162 5.1	91 2.8	206 6.4	305 9.5	285 8.9	673 21.0	445 13.9	460 14.4	286 8.9	92 2.9	199 6.2	5.28
iDeCoのみ	1064 100.0	49 4.6	33 3.1	76 7.1	128 12.0	78 7.3	222 20.9	135 12.7	149 14.0	87 8.2	40 3.8	67 6.3	5.23
企業型DC&iDeCo両方に加入	2077 100.0	111 5.3	58 2.8	126 6.1	174 8.4	201 9.7	429 20.7	301 14.5	303 14.6	196 9.4	51 2.5	127 6.1	5.30
男性	3625 100.0	195 5.4	103 2.8	252 7.0	346 9.5	318 8.8	806 22.2	454 12.5	526 14.5	313 8.6	91 2.5	221 6.1	5.21
女性	1358 100.0	42 3.1	32 2.4	77 5.7	121 8.9	129 9.5	264 19.4	223 16.4	199 14.7	135 9.9	43 3.2	93 6.8	5.53



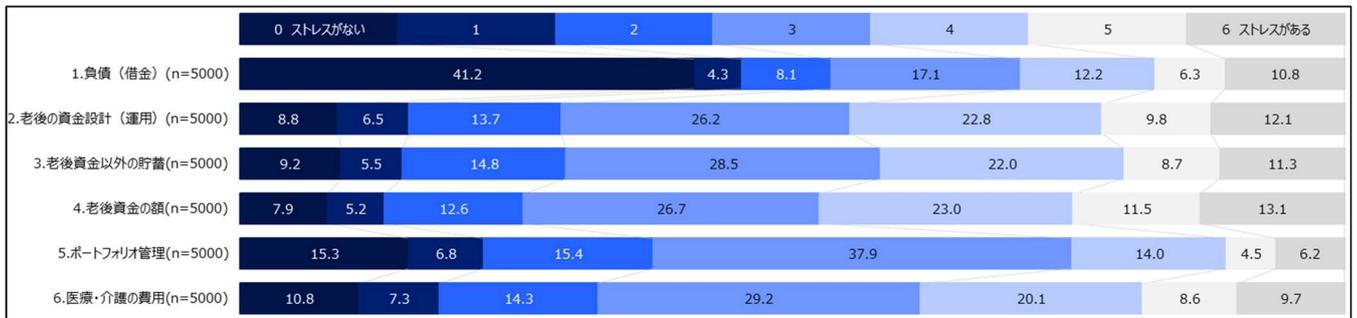
40) 経済的ストレス (各要因)

経済生活における各要因について、ストレスの程度を0 (ストレスがない) ~6 (ストレスがある) で尋ねたところ、平均ポイント (ストレスの程度の加重平均) の高い順に、

- 1位: 「4. 老後資金の額」 (3.39ポイント)
- 2位: 「2. 老後の資金設計 (運用)」 (3.26ポイント)
- 3位: 「3. 老後資金以外の貯蓄」 (3.20ポイント)
- 4位: 「6. 医療・介護の費用」 (3.05ポイント)
- 5位: 「5. ポートフォリオ管理」 (2.67ポイント)
- 6位: 「1. 負債 (借金)」 (2.17ポイント)

であった。

図表2-3-40 (その1)



図表2-3-40 (その2)

Q40.あなたの経済生活における各要因について、ストレスの程度をそれぞれお答えください。

1.負債 (借金)

SA

	n	0 ストレス がない	1	2	3	4	5	6 ス ト レ ス が あ る	平均 ポ イ ン ト
全体	5000 100.0	2059 41.2	213 4.3	403 8.1	857 17.1	611 12.2	317 6.3	540 10.8	2.17
企業型DC加入者	3873 100.0	1506 38.9	169 4.4	325 8.4	711 18.4	494 12.8	250 6.5	418 10.8	2.24
企業型DCのみ	1661 100.0	715 43.0	77 4.6	135 8.1	260 15.7	204 12.3	102 6.1	168 10.1	2.08
iDeCo加入者	3204 100.0	1302 40.6	130 4.1	259 8.1	561 17.5	393 12.3	208 6.5	351 11.0	2.20
iDeCoのみ	1064 100.0	535 50.3	42 3.9	76 7.1	129 12.1	106 10.0	59 5.5	117 11.0	1.88
企業型DC&iDeCo両方に加入	2077 100.0	749 36.1	86 4.1	181 8.7	415 20.0	276 13.3	141 6.8	229 11.0	2.35
男性	3625 100.0	1383 38.2	147 4.1	311 8.6	679 18.7	462 12.7	249 6.9	394 10.9	2.28
女性	1358 100.0	672 49.5	65 4.8	91 6.7	172 12.7	149 11.0	67 4.9	142 10.5	1.87

図表2-3-40 (その3)

Q40.あなたの経済生活における各要因について、ストレスの程度をそれぞれお答えください。  
2.老後の資金設計 (運用)

SA

	n	0 ストレス がない	1	2	3	4	5	6 ストレス がある	平均 ポイン ト
全体	5000 100.0	442 8.8	324 6.5	687 13.7	1310 26.2	1139 22.8	492 9.8	606 12.1	3.26
企業型DC加入者	3873 100.0	340 8.8	265 6.8	525 13.6	1032 26.6	876 22.6	363 9.4	472 12.2	3.24
企業型DCのみ	1661 100.0	142 8.5	95 5.7	222 13.4	446 26.9	406 24.4	165 9.9	185 11.1	3.27
iDeCo加入者	3204 100.0	289 9.0	224 7.0	445 13.9	829 25.9	707 22.1	317 9.9	393 12.3	3.24
iDeCoのみ	1064 100.0	99 9.3	56 5.3	151 14.2	256 24.1	250 23.5	123 11.6	129 12.1	3.30
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	187 9.0	165 7.9	283 13.6	551 26.5	444 21.4	188 9.1	259 12.5	3.20
男性	3625 100.0	343 9.5	220 6.1	498 13.7	995 27.4	805 22.2	353 9.7	411 11.3	3.21
女性	1358 100.0	98 7.2	103 7.6	188 13.8	309 22.8	333 24.5	138 10.2	189 13.9	3.36

Q40.あなたの経済生活における各要因について、ストレスの程度をそれぞれお答えください。  
3.老後資金以外の貯蓄

SA

	n	0 ストレス がない	1	2	3	4	5	6 ストレス がある	平均 ポイン ト
全体	5000 100.0	458 9.2	277 5.5	742 14.8	1423 28.5	1102 22.0	433 8.7	565 11.3	3.20
企業型DC加入者	3873 100.0	342 8.8	216 5.6	571 14.7	1117 28.8	849 21.9	337 8.7	441 11.4	3.21
企業型DCのみ	1661 100.0	155 9.3	81 4.9	218 13.1	502 30.2	380 22.9	149 9.0	176 10.6	3.22
iDeCo加入者	3204 100.0	293 9.1	191 6.0	504 15.7	878 27.4	701 21.9	274 8.6	363 11.3	3.18
iDeCoのみ	1064 100.0	113 10.6	57 5.4	160 15.0	277 26.0	246 23.1	91 8.6	120 11.3	3.16
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	177 8.5	130 6.3	333 16.0	572 27.5	448 21.6	178 8.6	239 11.5	3.19
男性	3625 100.0	355 9.8	203 5.6	547 15.1	1074 29.6	780 21.5	297 8.2	369 10.2	3.13
女性	1358 100.0	101 7.4	74 5.4	195 14.4	343 25.3	319 23.5	134 9.9	192 14.1	3.38

Q40.あなたの経済生活における各要因について、ストレスの程度をそれぞれお答えください。  
4.老後資金の額

SA

	n	0 ストレス がない	1	2	3	4	5	6 ストレス がある	平均 ポイン ト
全体	5000 100.0	395 7.9	260 5.2	629 12.6	1337 26.7	1151 23.0	574 11.5	654 13.1	3.39
企業型DC加入者	3873 100.0	298 7.7	205 5.3	479 12.4	1061 27.4	893 23.1	437 11.3	500 12.9	3.38
企業型DCのみ	1661 100.0	125 7.5	87 5.2	187 11.3	475 28.6	393 23.7	182 11.0	212 12.8	3.40
iDeCo加入者	3204 100.0	262 8.2	169 5.3	427 13.3	819 25.6	738 23.0	374 11.7	415 13.0	3.37
iDeCoのみ	1064 100.0	93 8.7	52 4.9	141 13.3	252 23.7	246 23.1	131 12.3	149 14.0	3.41
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	165 7.9	114 5.5	277 13.3	543 26.1	480 23.1	237 11.4	261 12.6	3.35
男性	3625 100.0	308 8.5	176 4.9	457 12.6	1017 28.1	828 22.8	413 11.4	426 11.8	3.33
女性	1358 100.0	86 6.3	83 6.1	172 12.7	313 23.0	322 23.7	160 11.8	222 16.3	3.52

図表2-3-40 (その4)

Q40.あなたの経済生活における各要因について、ストレスの程度をそれぞれお答えください。

5.ポートフォリオ管理

SA

	n	0 ストレスがない	1	2	3	4	5	6 ストレスがある	平均 ポイント
全体	5000 100.0	766 15.3	338 6.8	768 15.4	1896 37.9	699 14.0	225 4.5	308 6.2	2.67
企業型DC加入者	3873 100.0	567 14.6	257 6.6	596 15.4	1479 38.2	546 14.1	188 4.9	240 6.2	2.70
企業型DCのみ	1661 100.0	266 16.0	124 7.5	246 14.8	674 40.6	192 11.6	68 4.1	91 5.5	2.58
iDeCo加入者	3204 100.0	476 14.9	211 6.6	511 15.9	1168 36.5	487 15.2	151 4.7	200 6.2	2.70
iDeCoのみ	1064 100.0	196 18.4	76 7.1	161 15.1	384 36.1	149 14.0	34 3.2	64 6.0	2.54
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	277 13.3	130 6.3	339 16.3	751 36.2	334 16.1	114 5.5	132 6.4	2.77
男性	3625 100.0	527 14.5	244 6.7	584 16.1	1392 38.4	498 13.7	151 4.2	229 6.3	2.68
女性	1358 100.0	236 17.4	94 6.9	183 13.5	494 36.4	200 14.7	74 5.4	77 5.7	2.63

Q40.あなたの経済生活における各要因について、ストレスの程度をそれぞれお答えください。

6.医療・介護の費用

SA

	n	0 ストレスがない	1	2	3	4	5	6 ストレスがある	平均 ポイント
全体	5000 100.0	538 10.8	367 7.3	716 14.3	1458 29.2	1005 20.1	431 8.6	485 9.7	3.05
企業型DC加入者	3873 100.0	400 10.3	287 7.4	554 14.3	1142 29.5	773 20.0	338 8.7	379 9.8	3.07
企業型DCのみ	1661 100.0	178 10.7	128 7.7	243 14.6	498 30.0	329 19.8	127 7.6	158 9.5	3.01
iDeCo加入者	3204 100.0	346 10.8	230 7.2	458 14.3	922 28.8	650 20.3	291 9.1	307 9.6	3.06
iDeCoのみ	1064 100.0	135 12.7	73 6.9	155 14.6	292 27.4	222 20.9	86 8.1	101 9.5	2.99
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	208 10.0	150 7.2	296 14.3	606 29.2	418 20.1	198 9.5	201 9.7	3.09
男性	3625 100.0	407 11.2	267 7.4	510 14.1	1117 30.8	682 18.8	310 8.6	332 9.2	3.01
女性	1358 100.0	131 9.6	97 7.1	205 15.1	335 24.7	320 23.6	120 8.8	150 11.0	3.16

4 1) NISA の理解

NISA の税金メリットの正しいものを尋ねたところ、正解の「運用益が非課税」の割合が 55.5%と最も高かった。

図表 2-3-4 1

Q41.NISAの税金メリットのうち正しいものは以下のうちどれでしょうか。

SA

	n	れ 投 資 金 額 が 所 得 控 除 さ	が 売 却 配 益 は 金 課 税 さ れ る	運 用 益 が 非 課 税	わ か ら な い
全体	5000 100.0	710 14.2	562 11.2	2776 55.5	952 19.0
企業型DC加入者	3873 100.0	581 15.0	490 12.7	2031 52.4	771 19.9
企業型DCのみ	1661 100.0	192 11.6	120 7.2	994 59.8	355 21.4
iDeCo加入者	3204 100.0	504 15.7	435 13.6	1751 54.7	514 16.0
iDeCoのみ	1064 100.0	120 11.3	66 6.2	721 67.8	157 14.8
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	375 18.1	363 17.5	1006 48.4	333 16.0
男性	3625 100.0	494 13.6	387 10.7	2116 58.4	628 17.3
女性	1358 100.0	213 15.7	173 12.7	652 48.0	320 23.6

4 2) 加入者掛金の理解

加入者掛金（iDeCo掛金を含む）の税金メリットの正しいものを尋ねたところ、正解の「掛金が全額所得控除され、運用益も非課税」の割合が41.2%と最も高かった。

図表2-3-42

Q42.加入者掛金（iDeCo掛金を含む）の税金メリットのうち正しいものは以下のうちどれでしょうか？

SA

	n	い掛 が金 、は 運 用 得 益 控 除 非 課 税 な	売れ掛 却、金 益配が は当全 課金は 税非課 除、さ	れ掛 、金 運が 用全 益額 も所 非課 税除 さ	わ か ら な い
全体	5000 100.0	475 9.5	986 19.7	2061 41.2	1478 29.6
企業型DC加入者	3873 100.0	406 10.5	767 19.8	1446 37.3	1254 32.4
企業型DCのみ	1661 100.0	141 8.5	229 13.8	633 38.1	658 39.6
iDeCo加入者	3204 100.0	327 10.2	750 23.4	1404 43.8	723 22.6
iDeCoのみ	1064 100.0	68 6.4	210 19.7	593 55.7	193 18.1
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	258 12.4	531 25.6	789 38.0	499 24.0
男性	3625 100.0	363 10.0	718 19.8	1567 43.2	977 27.0
女性	1358 100.0	110 8.1	262 19.3	490 36.1	496 36.5

43) 考えに近いもの

設問の考えに近いものを選んでもらった。

「強くそう思う」と「そう思う」の合計が高い設問は、順に、

- 1位：「6. 会社（官公庁を含むお勤め先）が前述のような金融経済教育に熱心に取り組むことは、ご自身のファイナンシャル・ウェルビーイングに対して有意義なものだと思いますか」（35.5%）
- 2位：「3. 会社（官公庁を含むお勤め先）に従業員に対する前述のような金融経済教育を継続的に実施・充実することを期待しますか」（32.9%）
- 3位：「4. 会社（官公庁を含むお勤め先）の福利厚生制度やDC制度（選択制DCやマッチング拠出などを含む）を利用すれば、資産形成を有利に行うことができると思いますか」（32.0%）
- 4位：「5. 会社（官公庁を含むお勤め先）が前述のような金融経済教育に熱心に取り組むと会社に対する満足度や会社に対する帰属意識は高まると思いますか」（31.2%）
- 5位：「1. あなたはご自身の金融リテラシー（お金に関する知識・判断力）があるほうだと思いますか」（28.1%）
- 6位：「2. 会社（官公庁を含むお勤め先）は、従業員に対するリタイアメントプラン、DCの教育、資産形成など金融経済教育に熱心に取り組んでいると思いますか」（20.6%）

であった。

※括弧内は「強くそう思う」と「そう思う」の割合の合計

図表2-3-43（その1）

	強くそう思う	そう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	まったくそう思わない
1. あなたはご自身の金融リテラシー（お金に関する知識・判断力）があるほうだと思いますか(n=5000)	4.8	23.3	39.2	21.7	11.0
2. 会社（官公庁を含むお勤め先）は、従業員に対するリタイアメントプラン、DCの教育、資産形成など金融経済教育に熱心に取り組んでいると思いますか(n=5000)	4.4	16.2	35.5	25.0	18.9
3. 会社（官公庁を含むお勤め先）に従業員に対する前述のような金融経済教育を継続的に実施・充実することを期待しますか(n=5000)	6.9	26.0	36.8	18.6	11.7
4. 会社（官公庁を含むお勤め先）の福利厚生制度やDC制度（選択制DCやマッチング拠出などを含む）を利用すれば、資産形成を有利に行うことができると思いますか(n=5000)	5.9	26.1	41.6	16.2	10.2
5. 会社（官公庁を含むお勤め先）が前述のような金融経済教育に熱心に取り組むと会社に対する満足度や会社に対する帰属意識は高まると思いますか(n=5000)	5.3	25.9	41.6	17.1	10.1
6. 会社（官公庁を含むお勤め先）が前述のような金融経済教育に熱心に取り組むことは、ご自身のファイナンシャル・ウェルビーイング※に対して有意義なものだと思いますか(n=5000)	6.2	29.3	41.8	14.0	8.6

図表2-3-43 (その2)

Q43.あなたの考えに近いものを選んでください。

1.あなたは自身の金融リテラシー（お金に関する知識・判断力）があるほうだと思いますか  
SA

	n	強く そう 思う	そ う 思 う	ど ち ら と も 言 え な い	あ ま り そ う 思 わ な い	ま っ た く そ う 思 わ な い
全体	5000 100.0	241 4.8	1166 23.3	1959 39.2	1083 21.7	551 11.0
企業型DC加入者	3873 100.0	203 5.2	889 23.0	1529 39.5	822 21.2	430 11.1
企業型DCのみ	1661 100.0	51 3.1	325 19.6	658 39.6	418 25.2	209 12.6
iDeCo加入者	3204 100.0	189 5.9	824 25.7	1239 38.7	636 19.9	316 9.9
iDeCoのみ	1064 100.0	36 3.4	273 25.7	394 37.0	245 23.0	116 10.9
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	151 7.3	547 26.3	809 39.0	375 18.1	195 9.4
男性	3625 100.0	190 5.2	890 24.6	1505 41.5	711 19.6	329 9.1
女性	1358 100.0	51 3.8	276 20.3	441 32.5	369 27.2	221 16.3

Q43.あなたの考えに近いものを選んでください。

2.会社（官公庁を含むお勤め先）は、従業員に対するリタイメントプラン、DCの教育、資産形成など金融経済教育に熱心に取り組んでいると思いますか  
SA

	n	強く そう 思う	そ う 思 う	ど ち ら と も 言 え な い	あ ま り そ う 思 わ な い	ま っ た く そ う 思 わ な い
全体	5000 100.0	219 4.4	811 16.2	1774 35.5	1249 25.0	947 18.9
企業型DC加入者	3873 100.0	201 5.2	714 18.4	1449 37.4	925 23.9	584 15.1
企業型DCのみ	1661 100.0	36 2.2	259 15.6	659 39.7	433 26.1	274 16.5
iDeCo加入者	3204 100.0	179 5.6	542 16.9	1054 32.9	785 24.5	644 20.1
iDeCoのみ	1064 100.0	17 1.6	92 8.6	293 27.5	309 29.0	353 33.2
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	161 7.8	445 21.4	729 35.1	461 22.2	281 13.5
男性	3625 100.0	153 4.2	579 16.0	1363 37.6	879 24.2	651 18.0
女性	1358 100.0	66 4.9	228 16.8	404 29.7	367 27.0	293 21.6

Q43.あなたの考えに近いものを選んでください。

3.会社（官公庁を含むお勤め先）に従業員に対する前述のような金融経済教育を継続的に実施・充実することを期待しますか  
SA

	n	強く そう 思う	そ う 思 う	ど ち ら と も 言 え な い	あ ま り そ う 思 わ な い	ま っ た く そ う 思 わ な い
全体	5000 100.0	345 6.9	1302 26.0	1842 36.8	928 18.6	583 11.7
企業型DC加入者	3873 100.0	283 7.3	1065 27.5	1476 38.1	668 17.2	381 9.8
企業型DCのみ	1661 100.0	105 6.3	478 28.8	614 37.0	301 18.1	163 9.8
iDeCo加入者	3204 100.0	235 7.3	803 25.1	1162 36.3	606 18.9	398 12.4
iDeCoのみ	1064 100.0	60 5.6	228 21.4	331 31.1	249 23.4	196 18.4
企業型DCとiDeCo両方に加入	2077 100.0	173 8.3	566 27.3	796 38.3	346 16.7	196 9.4
男性	3625 100.0	248 6.8	911 25.1	1361 37.5	684 18.9	421 11.6
女性	1358 100.0	97 7.1	390 28.7	470 34.6	241 17.7	160 11.8

図表2-3-43 (その3)

Q43.あなたの考えに近いものを選んでください。

4.会社（官公庁を含むお勤め先）の福利厚生制度やDC制度（選択制DCやマッチング拠出などを含む）を利用すれば、資産形成を有利に行うことができると思えますか

SA

	n	強く そう 思う	そう 思う	ど ち ら と も 言 え な い	あ ま り そ う 思 わ な い	ま っ た く そ う 思 わ な い
全体	5000 100.0	295 5.9	1304 26.1	2079 41.6	811 16.2	511 10.2
企業型DC加入者	3873 100.0	251 6.5	1059 27.3	1630 42.1	594 15.3	339 8.8
企業型DCのみ	1661 100.0	96 5.8	460 27.7	707 42.6	260 15.7	138 8.3
iDeCo加入者	3204 100.0	198 6.2	833 26.0	1293 40.4	527 16.4	353 11.0
iDeCoのみ	1064 100.0	44 4.1	233 21.9	411 38.6	209 19.6	167 15.7
企業型DCとiDeCo両方加入	2077 100.0	154 7.4	588 28.3	844 40.6	310 14.9	181 8.7
男性	3625 100.0	223 6.2	933 25.7	1536 42.4	579 16.0	354 9.8
女性	1358 100.0	72 5.3	368 27.1	535 39.4	229 16.9	154 11.3

Q43.あなたの考えに近いものを選んでください。

5.会社（官公庁を含むお勤め先）が前述のような金融経済教育に熱心に取り組むと会社に対する満足度や会社に対する帰属意識は高まると思えますか

SA

	n	強く そう 思う	そう 思う	ど ち ら と も 言 え な い	あ ま り そ う 思 わ な い	ま っ た く そ う 思 わ な い
全体	5000 100.0	267 5.3	1295 25.9	2081 41.6	854 17.1	503 10.1
企業型DC加入者	3873 100.0	233 6.0	1018 26.3	1612 41.6	660 17.0	350 9.0
企業型DCのみ	1661 100.0	79 4.8	433 26.1	700 42.1	300 18.1	149 9.0
iDeCo加入者	3204 100.0	188 5.9	844 26.3	1310 40.9	529 16.5	333 10.4
iDeCoのみ	1064 100.0	34 3.2	265 24.9	433 40.7	185 17.4	147 13.8
企業型DCとiDeCo両方加入	2077 100.0	154 7.4	567 27.3	841 40.5	335 16.1	180 8.7
男性	3625 100.0	195 5.4	914 25.2	1541 42.5	607 16.7	368 10.2
女性	1358 100.0	72 5.3	380 28.0	530 39.0	244 18.0	132 9.7

Q43.あなたの考えに近いものを選んでください。

6.会社（官公庁を含むお勤め先）が前述のような金融経済教育に熱心に取り組むことは、ご自身のファイナンシャル・ウェルビーイングに対して有意義なものだと思いますか

SA

	n	強く そう 思う	そう 思う	ど ち ら と も 言 え な い	あ ま り そ う 思 わ な い	ま っ た く そ う 思 わ な い
全体	5000 100.0	311 6.2	1465 29.3	2092 41.8	700 14.0	432 8.6
企業型DC加入者	3873 100.0	261 6.7	1169 30.2	1616 41.7	529 13.7	298 7.7
企業型DCのみ	1661 100.0	93 5.6	509 30.6	698 42.0	239 14.4	122 7.3
iDeCo加入者	3204 100.0	217 6.8	935 29.2	1318 41.1	445 13.9	289 9.0
iDeCoのみ	1064 100.0	49 4.6	288 27.1	437 41.1	162 15.2	128 12.0
企業型DCとiDeCo両方加入	2077 100.0	167 8.0	639 30.8	842 40.5	274 13.2	155 7.5
男性	3625 100.0	231 6.4	998 27.5	1572 43.4	517 14.3	307 8.5
女性	1358 100.0	80 5.9	465 34.2	510 37.6	181 13.3	122 9.0

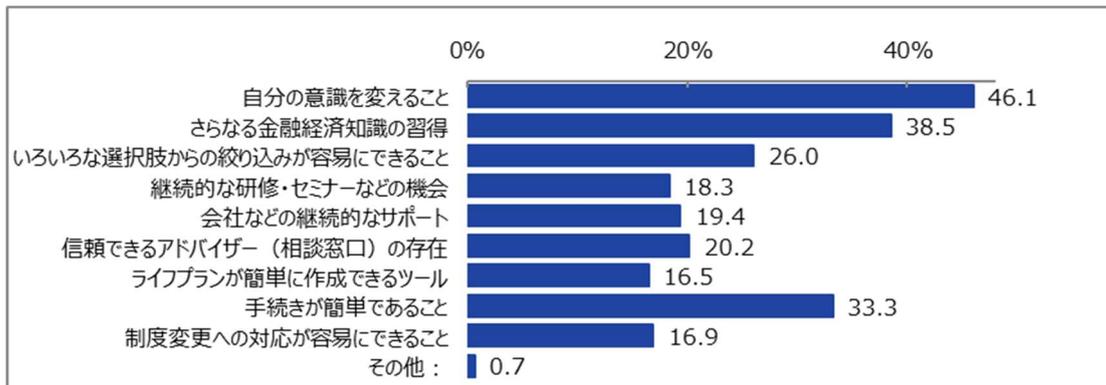
4 4) 行動に移すために必要なもの

金融経済教育（研修やセミナー）から得られた知識を、実際に自分のライフプランニング（家計管理、資産形成・投資）行動に移すために必要なものは、「自分の意識を変えること」の割合が46.1%と最も高く、次に「さらなる金融経済知識の習得」が38.5%となっている。

図表2-3-44

Q44.金融経済教育（研修やセミナー）から得られた知識を、実際に自分のライフプランニング（家計管理、資産形成・投資）行動に移すために必要なものは何だと思いますか。（いくつでも）

MA	n	自分の意識を変えること	さらなる金融経済知識の習得	いろいろな選択肢からの絞り込みが容易にできること	いろいろな選択肢からの絞り込みが容易にできること	継続的な研修・セミナーなどの機会	会社などの継続的なサポート	信頼できるアドバイザー（相談窓口）の存在	ライフプランが簡単に作成できるツール	手続きが簡単であること	制度変更への対応が容易にできること	その他：
全体	5000	2303	1925	1301	916	968	1009	826	1663	844	35	
	100.0	46.1	38.5	26.0	18.3	19.4	20.2	16.5	33.3	16.9	0.7	
企業型DC加入者	3873	1752	1466	1005	761	834	806	660	1210	631	19	
	100.0	45.2	37.9	25.9	19.6	21.5	20.8	17.0	31.2	16.3	0.5	
企業型DCのみ	1661	791	689	447	295	352	340	298	616	324	8	
	100.0	47.6	41.5	26.9	17.8	21.2	20.5	17.9	37.1	19.5	0.5	
iDeCo加入者	3204	1463	1206	834	605	583	641	510	1002	499	26	
	100.0	45.7	37.6	26.0	18.9	18.2	20.0	15.9	31.3	15.6	0.8	
iDeCoのみ	1064	530	442	287	150	127	194	159	427	197	16	
	100.0	49.8	41.5	27.0	14.1	11.9	18.2	14.9	40.1	18.5	1.5	
企業型DCとiDeCo両方に加え	2077	912	747	538	450	449	438	344	549	286	10	
	100.0	43.9	36.0	25.9	21.7	21.6	21.1	16.6	26.4	13.8	0.5	
男性	3625	1688	1377	928	634	661	683	568	1128	598	31	
	100.0	46.6	38.0	25.6	17.5	18.2	18.8	15.7	31.1	16.5	0.9	
女性	1358	611	541	370	282	302	326	256	529	245	4	
	100.0	45.0	39.8	27.2	20.8	22.2	24.0	18.9	39.0	18.0	0.3	



**【資料】**

**調査票**

## スクリーニング（SC1～SC6）

SC調査			
必須			
SC1	SA	あなたの性別をお答えください。	
		1 男性	
		2 女性	
		3 その他	
改ページ			
必須			
SC2	短文FA	あなたの年齢をお答えください。 (半角数字でご記入ください)	
		この質問は登録情報を再掲しています。現在の情報と異なる場合は入力しなおしてください。 登録情報の修正はこちらからお願いします。	
		1 [ FA ]【必須】(数字小数不可)(制限あり:0以上999以内)歳	
		<b>基本属性質問</b>	
		年齢	
		<b>終了条件</b>	
	No	条件名	条件式
	1	調査対象外のため	((SC2_1 val) <= 14) OR ((SC2_1 val) >= 65)
改ページ			
必須			
SC3	SA	あなたが最後に卒業された学校は、次のどれに該当しますか。	
		1 中学校	
		2 高等学校	
		3 短大・専修学校	
		4 大学・大学院	
		5 その他：[ FA ](回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)	
改ページ			
必須			
SC4	SA	あなたは、現在、厚生年金に加入していますか。 ※厚生年金とは、勤め人の方が加入する公的年金制度です。 あなたが日本の民間企業や役所などにお勤めで、給与明細で厚生年金保険料が控除されていれば、厚生年金に加入していると思われます。 ※【画像を拡大】をクリックしていただくと拡大してご覧いただけます。	
			
		1 現在、加入している	
		2 現在、加入していない	
		3 わからない	
		<b>終了条件</b>	
	No	条件名	条件式
	2	調査対象外のため	(SC4 or 2~3)
改ページ			

<b>必須</b>			
SC5	SA	<p>あなたは現在、「企業型確定拠出年金」（いわゆる企業型DC※）に加入していますか。          ※企業が拠出した掛金を加入者の皆さん自身で運用します。          選択制DCもこれに該当します。          注意 これは、個人型確定拠出年金（iDeCo、イデコ）とは違います。</p>	
		1 現在、加入している	
		2 現在、加入していない	
		3 わからない	
改ページ			
<b>必須</b>			
SC6	SA	<p>あなたは現在、個人型確定拠出年金（iDeCo、イデコ）に拠出していますか。</p>	
		1 現在、拠出している	
		2 現在、拠出していない	
		3 わからない	
本調査対象条件			
<b>本調査対象条件(優先順回収)</b>			
	優先順位	条件名	
		条件式	
	1	企業型DC～19歳	((SC5 or 1) AND ((SC2_1 val) >= 15) AND ((SC2_1 val) <= 19))
	2	企業型DC20～29歳	((SC5 or 1) AND ((SC2_1 val) >= 20) AND ((SC2_1 val) <= 29))
	3	企業型DC30～39歳	((SC5 or 1) AND ((SC2_1 val) >= 30) AND ((SC2_1 val) <= 39))
	4	企業型DC40～49歳	((SC5 or 1) AND ((SC2_1 val) >= 40) AND ((SC2_1 val) <= 49))
	5	企業型DC50～59歳	((SC5 or 1) AND ((SC2_1 val) >= 50) AND ((SC2_1 val) <= 59))
	6	企業型DC60～64歳	((SC5 or 1) AND ((SC2_1 val) >= 60) AND ((SC2_1 val) <= 64))
	7	iDeCo20～29歳	((SC6 or 1) AND ((SC2_1 val) >= 20) AND ((SC2_1 val) <= 29))
	8	iDeCo30～39歳	((SC6 or 1) AND ((SC2_1 val) >= 30) AND ((SC2_1 val) <= 39))
	9	iDeCo40～49歳	((SC6 or 1) AND ((SC2_1 val) >= 40) AND ((SC2_1 val) <= 49))
	10	iDeCo50～59歳	((SC6 or 1) AND ((SC2_1 val) >= 50) AND ((SC2_1 val) <= 59))
	11	iDeCo60～64歳	((SC6 or 1) AND ((SC2_1 val) >= 60) AND ((SC2_1 val) <= 64))
本調査対象条件終了			

## 本調査 (Q1 ~ Q4 4)

必須			
Q1	SA	あなたを除いて同居されている方は何人ですか。	
		1	0人 (一人暮らし)
		2	1人
		3	2人
		4	3人
		5	4人
		6	5人
		7	6人以上
改ページ			
必須 (Q1 or 2~7)			
Q2	MA	現在、あなたはどなたと一緒に住まいですか。 あなたとの続柄でお答えください。 あてはまる方を全てお選びください。 (いくつでも)	
		1	父や母 (配偶者の父や母を含む)
		2	配偶者
		3	子
		4	祖父や祖母 (配偶者の祖父や祖母を含む)
		5	孫
		6	兄弟姉妹 (配偶者の兄弟姉妹を含む)
		7	その他親族
		8	その他 : [ FA ] (回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)
回答矛盾制御			
	優先順位	条件名/カスタムメッセージ	条件式
	1	Q2エラー	((Q1 or 2~6) AND ((Q1 num) - 1 < (Q2 on 1~8)))
		先程お答えになった同居されている方の人数となるようにお答えください。	
改ページ			
必須			
Q3	SA	あなたにはお子様がいらっしゃいますか。 別居されているお子様も合わせた人数をお答えください。	
		1	0人
		2	1人
		3	2人
		4	3人
		5	4人
		6	5人
		7	6人以上
回答矛盾制御			
	優先順位	条件名/カスタムメッセージ	条件式
	2	Q3エラー	((Q2 or 3) AND (Q3 or 1))
		先程、お子様と一緒に住まいと回答されております。回答内容を確認してください。	
改ページ			
必須			
Q4	SA	あなたが現在お住まいの住居は、次のどれですか。	
		1	持ち家 (一戸建て)
		2	持ち家 (分譲マンション等)
		3	社宅、公務員住宅、会社の寮
		4	公社・公団・公営の賃貸住宅
		5	民間の賃貸住宅
		6	その他 : [ FA ] (回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)
改ページ			

必須			■あなたご自身の年収についておたずねします。		
Q5-1	SA	あなたご自身の年収（税・社会保険料の控除前）はおよそいくらでしたか。 給与収入、事業所得、資産運用によって得た利子・配当・譲渡益、その他副収入など、全て含めてお答えください。			
		1	150万円未満		
		2	150万円以上～200万円未満		
		3	200万円以上～250万円未満		
		4	250万円以上～300万円未満		
		5	300万円以上～350万円未満		
		6	350万円以上～400万円未満		
		7	400万円以上～450万円未満		
		8	450万円以上～500万円未満		
		9	500万円以上～550万円未満		
		10	550万円以上～600万円未満		
		11	600万円以上～700万円未満		
		12	700万円以上～800万円未満		
		13	800万円以上～900万円未満		
		14	900万円以上～1,000万円未満		
		15	1,000万円以上～1,500万円未満		
		16	1,500万円以上		
		17	わからない／答えたくない		
改ページ					
必須					
Q5-2	SA	そのうちあなたご自身の給与収入はおよそいくらでしたか。 お勤め先が二つ以上の方は、合計金額をお答えください。			
		1	150万円未満		
		2	150万円以上～200万円未満		
		3	200万円以上～250万円未満		
		4	250万円以上～300万円未満		
		5	300万円以上～350万円未満		
		6	350万円以上～400万円未満		
		7	400万円以上～450万円未満		
		8	450万円以上～500万円未満		
		9	500万円以上～550万円未満		
		10	550万円以上～600万円未満		
		11	600万円以上～700万円未満		
		12	700万円以上～800万円未満		
		13	800万円以上～900万円未満		
		14	900万円以上～1,000万円未満		
		15	1,000万円以上～1,500万円未満		
		16	1,500万円以上		
		17	わからない／答えたくない		
		<b>回答矛盾制御</b>			
		優先順位	条件名/カスタムメッセージ	条件式	
		3	Q5エラー	((Q5-1 or 1~16) AND (Q5-2 or 1~16) AND ((Q5-1 num) < (Q5-2 num)))	成立
			先程お答えになったあなたご自身の年収以下となるようにお答えください。		
改ページ					
必須					
Q6	SA	あなたの現在のお仕事（従業上の地位）は次のどれに該当しますか。 （二つ以上の仕事に就いている方は、主な仕事でお答えください）。			
		1	経営者・役員（法人格を持つ自営業の事業主を含む）		
		2	正社員（民間企業の他、公務員・団体等の正規職員を含む）		
		3	パート・アルバイト		
		4	契約社員・嘱託		
		5	派遣社員		
		6	個人事業主（開業届を出している自営業者・非法人）		
		7	家族従業者		
		8	その他：[ FA ](回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)		
改ページ					

必須			
Q7	SA	あなたのお勤め先の従業員・雇い人の規模※は次のどれに該当しますか。 (お勤め先が二つ以上の方は、主なお勤め先についてお答えください)。 ※グループを形成する企業にお勤めの方は、グループ全体の規模でお答えください。	
		1	100人未満
		2	100人以上～300人未満
		3	300人以上～500人未満
		4	500人以上～1,000人未満
		5	1,000人以上～5,000人未満
		6	5,000人以上～10,000人未満
		7	10,000人以上
		8	官公庁
		9	わからない
改ページ			
必須			
Q8	SA	現在のお勤め先に定年はありますか。	
		1	ある
		2	ない
		3	わからない
改ページ			
必須		(Q8 or 1)	
Q8-1	短文FA	お勤め先の定年をお答えください。 (半角数字でご記入ください)	
		1	[ FA ]【必須】(数字小数不可)(制限あり:0以上99以内)歳
改ページ			
必須			
Q9	SA	現在のお勤め先に役職定年制度はありますか。	
		1	ある
		2	ない
		3	わからない
改ページ			
必須		(Q9 or 1)	
Q9-1	短文FA	お勤め先の役職定年をお答えください。 (半角数字でご記入ください)	
		1	[ FA ]【必須】(数字小数不可)(制限あり:0以上99以内)歳
改ページ			
必須			
Q10	SA	あなた一人がリタイア後に必要な一か月の資金(公的年金、その他の収入、資産の取崩しなどを含む合計)がどの程度だと思いますか。	
		1	10万円未満
		2	10万円以上～15万円未満
		3	15万円以上～20万円未満
		4	20万円以上～25万円未満
		5	25万円以上～30万円未満
		6	30万円以上～35万円未満
		7	35万円以上～40万円未満
		8	40万円以上～45万円未満
		9	45万円以上～50万円未満
		10	50万円以上～60万円未満
		11	60万円以上～70万円未満
		12	70万円以上
		13	わからない
改ページ			

必須		
Q11	MA	<p>公的年金について、あてはまるものをすべてお答えください。 (いくつでも) ※「ねんきんネット」は、インターネットを通じてご自身の年金の情報を手軽に確認できるサービスです。</p>
		<p>1 厚生年金と国民年金の両方の制度に加入していることを知っている</p> <p>2 第2号被保険者である</p> <p>3 自分の年金の受給開始年齢を知っている</p> <p>4 将来受け取れる年金見込額を知っている</p> <p>5 現在納めている保険料を知っている</p> <p>6 ねんきん定期便（はがき）で年金記録や将来の年金見込額を確認したことがある</p> <p>7 「ねんきんネット」にアクセスしたことがある</p> <p>8 いずれにも該当しない(排他)</p>
改ページ		
必須		
Q12	SA	<p>あなたの現在のお勤め先の退職金制度、定年時の退職金についてどの程度ご存じですか。</p>
		<p>1 退職金の制度および金額について把握している</p> <p>2 詳しくは知らないが、制度および金額の概要を理解している</p> <p>3 金額のイメージは持っている</p> <p>4 どちらもあまり理解していない</p> <p>5 考えたことがない</p>
改ページ		
必須		
Q13	SA	<p>あなたは退職金制度（一時金および企業年金）に占める企業型DC割合をご存じですか。</p>
		<p>1 知っている</p> <p>2 ぼんやりとしかわからない</p> <p>3 考えたことがない</p>
改ページ		
必須 (Q13 or 1)		
Q13-1	短文FA	<p>企業型DCの割合をお答えください。 (半角数字でご記入ください)</p>
		<p>1 [ FA ]【必須】(数字小数不可)(制限あり:0以上100以内)%</p>
改ページ		
必須		
Q14	SA	<p>あなたは老後の資金設計について具体的に行動していますか。</p>
		<p>1 具体的な計画書を作成している</p> <p>2 検討中</p> <p>3 検討したいが、まだ始めていない</p> <p>4 考えたことがない</p>
改ページ		

必須		
Q15	MA	あなたにとって老後の資金設計を始めるうえで障害となるものはなんですか。 (いくつでも)
		1 どのように始めればよいかわからない
		2 十分なお金がない
		3 負債（借金）がある
		4 他に目的のある貯蓄をしている
		5 老後資金がどれくらい必要なかわからない
		6 老後の資金設計を始めるのには遅すぎる
		7 日常生活費や子どもの教育費などにお金がかかる
		8 いつリタイアするかわからない
		9 リタイア後、自分が何をしたいかわからない
		10 その他：[ FA ](回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)
		11 障害はない(排他)
改ページ		
必須		
Q16	MA	あなたはアドバイザー※から資産形成に関するアドバイスの支援を受けていますか。 (いくつでも) ※アドバイザーとは、資産運用や住宅ローン・保険などライフプランの相談ができるファイナンシャルプランナー（FP）のような人のことを指します。
		1 人的アドバイザーの支援に対価を払っている
		2 ロボアドバイザーの支援に対価を払っている
		3 現在はしていないが、将来的に検討したい(排他)
		4 今後もアドバイザーに対価を払いたくない(排他)
改ページ		
必須		
Q17	マトリクス	あなたは資産形成に関するアドバイスやサポートに関して、以下のどの情報源をどれくらい活用していますか。
		<b>【質問アイテム】</b>
SA		1 会社の上司や経営陣 必須
SA		2 DC運営管理機関（企業型DCは会社提供も含む） 必須
SA		3 会社で提供されている教育コンテンツ 必須
SA		4 インターネットでのデジタルツール 必須
SA		5 ロボアドバイザーではない、有料のアドバイザー（FP等） 必須
SA		6 ロボアドバイザー 必須
SA		7 友人、家族、同僚 必須
SA		8 新聞、書籍、雑誌、テレビ 必須
SA		9 YouTubeやインスタグラムのようなSNS 必須
		<b>【選択肢】</b>
		1 非常に
		2 それなりに
		3 あまり
		4 全く
改ページ		
必須		
Q18	MA	リタイアメントプランニングについて会社はどのようなサポートをしていますか。 (いくつでも)
		1 個別相談のできるアドバイザー（相談窓口）の設置
		2 退職金や公的年金など制度面の研修・セミナーの実施
		3 資産形成・投資などの研修・セミナーの実施
		4 リタイアメントプランに関する一般的な情報提供
		5 そのような支援はない（知らない）(排他)
		6 その他：[ FA ](回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)
改ページ		

必須	(SC5 or 1)		
Q19	SA	あなたは企業型DCに加入しているとお答えになりました。 事業主から拠出されている事業主掛金額は1か月あたりいくらですか。	
		1 5千円未満	
		2 5千円以上1万円未満	
		3 1万円以上～1万5千円未満	
		4 1万5千円以上～2万円未満	
		5 2万円以上～2万5千円未満	
		6 2万5千円以上～3万円未満	
		7 3万円以上～3万5千円未満	
		8 3万5千円以上～4万円未満	
		9 4万円以上～4万5千円未満	
		10 4万5千円以上～5万円未満	
		11 5万円以上～5万5千円未満	
		12 5万5千円	
		13 わからない	
改ページ			
必須			
Q20	SA	自己で拠出している加入者掛金額（iDeCoを含む）は1か月あたりいくらですか。	
		1 拠出していない	
		2 5千円未満	
		3 5千円以上1万円未満	
		4 1万円以上～1万5千円未満	
		5 1万5千円以上～2万円未満	
		6 2万円以上～2万5千円未満	
		7 2万5千円以上～3万円未満	
		8 3万円以上～3万5千円未満	
		9 3万5千円以上～4万円未満	
		10 4万円以上～4万5千円未満	
		11 4万5千円以上～5万円未満	
		12 5万円以上～5万5千円未満	
		13 5万5千円	
		14 わからない	
改ページ			
必須	(Q20 or 1)		
Q21	SA	あなたは加入者掛金を拠出していないとお答えになりました。 現在のお勤め先に、加入者が掛金を拠出する（選択制DCとマッチング拠出）制度はありますか。	
		1 ある（利用している）	
		2 ある（利用していない）	
		3 ない	
		4 わからない	
改ページ			
必須	(Q21 or 2)		
Q22	MA	あなたのお勤め先には加入者掛金を拠出する制度があるのに、それを利用していないとお答えになりました。 その理由はなんでしょうか。 （いくつでも）	
		1 事業主掛金で十分だと思うから	
		2 メリットがわからない	
		3 十分なお金がないから	
		4 退職時まで引き出せないから	
		5 興味がないから	
		6 その他：[ FA ](回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)	
改ページ			



必須	(Q26 or 1~2)		
Q27-2	SA	受講された教育・研修は役に立ちましたか。	
		1 たいへん役に立った	
		2 まあまあ役に立った	
		3 あまり役に立たなかった	
		4 役に立たなかった	
		5 わからない	
改ページ			
必須	(Q27-2 or 3~4)		
Q27-3	MA	では、どのようなメニューや仕組みであれば役に立つと思いますか。 (いくつでも)	
		1 専門家（アドバイザー）による個別相談	
		2 業務時間として認められること	
		3 一律ではなく、年代や理解度に応じた多彩なメニュー	
		4 スマホアプリやインターネットサイトに簡単にアクセスできる 仕組み	
		5 アーカイブ配信など自分のペースで利用できるコンテンツ	
		6 企業型DC以外の預金口座・証券口座・保険等との紐 づけ	
		7 企業型DCだけでなく、資産形成全般に役立つ情報	
		8 その他：[ FA ](回答必須)(入力制限なし)(200文 字まで)	
改ページ			
必須	(Q26 or 3)		
Q28-1	MA	あなたはDC運営管理機関（企業型DCは会社提供も含む）が主催する教育・研修を受けなかったとお答えになりました。 その理由はなんでしょうか。 (いくつでも)	
		1 必要性を感じなかったから	
		2 時間がなかったから	
		3 受講する方法がわからなかったから	
		4 面倒だったから	
		5 その他：[ FA ](回答必須)(入力制限なし)(200文 字まで)	
		6 特に理由はなかった(排他)	
改ページ			
必須	(Q26 or 3)		
Q28-2	MA	では、どのようなメニューや仕組みであれば受講したいと思いますか。 (いくつでも)	
		1 専門家（アドバイザー）による個別相談	
		2 業務時間として認められること	
		3 一律ではなく、年代や理解度に応じた多彩なメニュー	
		4 スマホアプリやインターネットサイトに簡単にアクセスできる 仕組み	
		5 アーカイブ配信など自分のペースで利用できるコンテンツ	
		6 企業型DC以外の預金口座・証券口座・保険等との紐 づけ	
		7 企業型DCだけでなく、資産形成全般に役立つ情報	
		8 その他：[ FA ](回答必須)(入力制限なし)(200文 字まで)	
改ページ			

必須			
Q29	SA	DC制度における資産形成について、どの程度理解し投資やスイッチングなどを行っていますか。	
		1 投資を理解し、自分の判断で投資やスイッチングなども行っている	
		2 投資を理解し、加入時から一定割合拠出しているが、スイッチングなどはあまり行っていない	
		3 投資についてそれほど理解していないが、一定割合拠出している	
		4 投資は行っていない	
		5 よくわからない	
改ページ			
必須			
Q30	MA	DCの資産配分を考えるとときに重視するのはどんなことですか。(いくつでも)	
		1 収益性	
		2 リスクとリターンとのバランス	
		3 安全性	
		4 分散投資	
		5 資産を引き出すまでの期間	
		6 家計のキャッシュフロー	
		7 手間がかからないこと	
		8 運用に係るコストが低いこと	
		9 特にない・わからない(排他)	
		10 その他: [ FA ](回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)	
改ページ			
必須			
Q31	マトリクス	DC運営管理機関(企業型DCは会社提供も含む)は消費と貯蓄に関して以下のツールや教育コンテンツを提供していますか。	
		<b>【質問アイテム】</b>	
SA		1 教育ビデオや資料	必須
SA		2 家計管理	必須
SA		3 資産形成の目標の設定または管理方法	必須
SA		4 証券口座や銀行預金等を一括管理できるサービス	必須
		<b>【選択肢】</b>	
		1 はい	
		2 いいえ	
		3 わからない	
改ページ			
必須	((Q31_1 or 1) OR (Q31_2 or 1) OR (Q31_3 or 1) OR (Q31_4 or 1))		
Q32	SA	DC運営管理機関(企業型DCは会社提供も含む)の提供しているツールはどれくらい役に立ちますか。	
		1 非常に役に立つ	
		2 それなりに役に立つ	
		3 あまり役に立たない	
		4 全く役に立たない	
改ページ			

必須			
Q33	SA	あなたの世帯で現在保有している預貯金や株式、債券、投資信託、REITなどの金融資産額（DC・iDeCoを除く）はおよそいくらですか。（わかる範囲で結構ですので時価でお答えください。） ※不動産を除きます。	
		1 なし	
		2 100万円未満	
		3 100万円以上～500万円未満	
		4 500万円以上～1,000万円未満	
		5 1,000万円以上～2,000万円未満	
		6 2,000万円以上～5,000万円未満	
		7 5,000万円以上	
		8 わからない	

改ページ

必須	(Q33 or 2~7)		
Q34	MA	あなたの世帯で保有している金融商品は以下のどれですか。（いくつでも） ※ETFは上場投資信託、REITは不動産投資信託、FXは外国為替証拠金取引を指します。	
		1 預貯金	
		2 個別株式	
		3 投資信託（REIT除く）・ETF※	
		4 REIT※	
		5 国債・社債等	
		6 外貨預金	
		7 個人年金保険	
		8 その他（暗号資産・金・FX※等）	

改ページ

必須	((Q34 or 1) AND (Q34 or not 2~8))		
Q35	MA	株式・債券・投資信託などのリスク資産への投資を始めるために必要なことは何だと思いますか。（いくつでも）	
		1 投資の必要性を実感すること	
		2 ライフプランが簡単に作成できるツール	
		3 投資をするための余裕資金	
		4 自動で運用してくれるプラットフォーム	
		5 手続きが簡単であること	
		6 収入や年齢にあった分散投資の提案	
		7 会社の研修や情報提供	
		8 信頼できるアドバイザー（相談窓口）の存在	
		9 今後も投資はしない(排他)	
		10 その他：[ FA ](回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)	

改ページ

必須			
Q36	SA	あなたの世帯の借入金※はおよそいくらですか。 ※借入金とは、住宅ローンや自動車ローン・教育ローンなど一定期間の返済があるもので、クレジットカードなど一時的な負債は除きます。	
		1 なし	
		2 100万円未満	
		3 100万円以上～500万円未満	
		4 500万円以上～1,000万円未満	
		5 1,000万円以上～2,000万円未満	
		6 2,000万円以上～5,000万円未満	
		7 5,000万円以上	
		8 わからない	

改ページ

必須	(SC6 or 1)		
Q37	MA	iDeCoを始めたきっかけは何でしょうか。 (いくつでも)	
		1 ネットやニュースなど自分で得た情報	
		2 FPなどからのアドバイス	
		3 家族・知人からのアドバイス	
		4 金融機関（銀行・証券・保険等）からの勧誘	
		5 会社からの情報提供	
		6 その他：[ FA ](回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)	
改ページ			
必須			
Q38	SA	10万円を投資すると、半々の確率で2万円の値上がり益か、1万円の値下がり損のいずれかが発生するとします。 あなたなら、どうしますか。	
		1 投資する	
		2 投資しない	
改ページ			
必須			
Q39	SA	現在あなたが感じている全般的な経済的ストレスの程度を0～10までで評価してください。 (0：ストレスが全くない⇒10：非常にストレスがある)	
		1 0：ストレスが全くない	
		2 1	
		3 2	
		4 3	
		5 4	
		6 5	
		7 6	
		8 7	
		9 8	
		10 9	
		11 10：非常にストレスがある	
改ページ			
必須			
Q40	マトリクス	あなたの経済生活における各要因について、ストレスの程度をそれぞれお答えください。	
		<b>【質問アイテム】</b>	
SA	1	負債（借金）	必須
SA	2	老後の資金設計（運用）	必須
SA	3	老後資金以外の貯蓄	必須
SA	4	老後資金の額	必須
SA	5	ポートフォリオ管理	必須
SA	6	医療・介護の費用	必須
		<b>【選択肢】</b>	
		1 0 ストレスがない	
		2 1	
		3 2	
		4 3	
		5 4	
		6 5	
		7 6 ストレスがある	
改ページ			

<b>必須</b>			
Q41	SA	NISAの税金メリットのうち正しいものは以下のうちどれでしょうか。	
		1	投資金額が所得控除される
		2	売却益は課税されるが、配当金は非課税
		3	運用益が非課税
		4	わからない
改ページ			
<b>必須</b>			
Q42	SA	加入者掛金（iDeCo掛金を含む）の税金メリットのうち正しいものは以下のうちどれでしょうか？	
		1	掛金は所得控除されないが、運用益が非課税
		2	掛金が全額所得控除され、配当金は非課税、売却益は課税
		3	掛金が全額所得控除され、運用益も非課税
		4	わからない
改ページ			
<b>必須</b>			
Q43	マトリクス	あなたの考えに近いものを選んでください。	
			<b>【質問アイテム】</b>
SA		1	あなたはご自身の金融リテラシー（お金に関する知識・判断力）があるほうだと思いますか <span style="float: right;">必須</span>
SA		2	会社（官公庁を含むお勤め先）は、従業員に対するリタイアメントプラン、DCの教育、資産形成など金融経済教育に熱心に取り組んでいると思いますか <span style="float: right;">必須</span>
SA		3	会社（官公庁を含むお勤め先）に従業員に対する前述のような金融経済教育を継続的に実施・充実することを期待しますか <span style="float: right;">必須</span>
SA		4	会社（官公庁を含むお勤め先）の福利厚生制度やDC制度（選択制DCやマッチング拠出などを含む）を利用すれば、資産形成を有利に行うことができると思いますか <span style="float: right;">必須</span>
SA		5	会社（官公庁を含むお勤め先）が前述のような金融経済教育に熱心に取り組むと会社に対する満足度や会社に対する帰属意識は高まると思いますか <span style="float: right;">必須</span>
SA		6	会社（官公庁を含むお勤め先）が前述のような金融経済教育に熱心に取り組むことは、ご自身のファイナンシャル・ウェルビーイング※に対して有意義なものだと思いますか <span style="float: right;">必須</span>
			<b>【選択肢】</b>
		1	強くそう思う
		2	そう思う
		3	どちらとも言えない
		4	あまりそう思わない
		5	まったくそう思わない
			※お金に関する幸せ、例えば現在および将来にわたっての家計の健全性・安心感、現在および将来やりたいことができる金銭面での選択の自由があること
改ページ			

必須		
Q44	MA	金融経済教育（研修やセミナー）から得られた知識を、実際に自分のライフプランニング（家計管理、資産形成・投資）行動に移すために必要なものは何だと思えますか。 (いくつでも)
		1 自分の意識を変えること
		2 さらなる金融経済知識の習得
		3 いろいろな選択肢（金融機関、制度・商品）からの絞り込みが容易にできること
		4 継続的な研修・セミナーなどの機会
		5 会社などの継続的なサポート
		6 信頼できるアドバイザー（相談窓口）の存在
		7 ライフプランが簡単に作成できるツール
		8 手続きが簡単であること
		9 制度変更への対応が容易にできること
		10 その他：[ FA ](回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)
アンケート終了		



「職域における資産形成・金融経済教育等に関する  
調査(2024年8月調査) (基本集計)」(R6-2)

令和6年11月

---

(編集・発行) 公益財団法人 年金シニアプラン総合研究機構  
〒108-0074 東京都港区高輪1丁目3番13号 NBF高輪ビル4階  
電話 : 03-5793-9411 (年金シニアプラン総合研究機構 総務企画部 代表)  
FAX : 03-5793-9413  
URL : <https://www.nensoken.or.jp/>

---

本書の全部または一部の複写・複製・転記載および磁気または光記録媒体への入力等を禁じます。  
これらの許諾につきましては年金シニアプラン総合研究機構までご照会ください。